

文化芸術交流事業に必要な経費

文化協力事業費

1. 人物交流事業費
 - (1) 文化協力（派遣）
 - (2) 文化協力（招へい）
2. 催し等事業費
 - (1) 文化協力（助成）
 - (2) 文化協力（助成）（AC）

文化協力事業費

1. 人物交流事業費 (1)文化協力(派遣)

主にODA対象国における現代の文化・芸術・スポーツなどの活動を振興し、諸分野の人材育成を支援するために、専門家の派遣および招へいを行なう。

合計額 29,151,097円

事業名	対象国	人物	所属機関	現職	期間	事業内容
1 タンロン遺跡保存修復支援	ベトナム	上野 邦一	奈良女子大学	教授	06.09.18～ 07.03.29	ハノイ近郊に残るタンロン遺跡の保存・修復支援のため、外務省、文化庁、(独)国立文化財機構との共催により専門家からなる支援チームを派遣、遺跡の構造精査や測量実測等を行った。
		西村 康	奈良文化財研究所	客員研究員		
		西村 昌也	ベトナム考古学院	客員研究員		
		坪井 善明 桃木 至朗	早稲田大学 大阪大学大学院	教授 教授		
2 舞台美術ワークショップ	インドネシア マレーシア	杉山 至	アゴラ企画	舞台美術家	07.02.24～ 07.03.05	舞台美術及び舞台衣装製作指導のために、杉山至氏及び畑野一恵氏を派遣、現地舞台関係者を対象にワークショップを行った。
		畑野 一恵	日本美術家ギルド	事務局長		
3 米百俵演劇指導フォーアッパ	バングラデシュ	木村 進次 木村 活也	すわらじ劇園	代表 園員	06.08.08～ 06.08.22	バングラデシュ国立芸術院において、戯曲『米百俵』の上演指導を行うため、木村進次氏及び木村活也氏を派遣、平成18年3月の第1回指導に続き、9月に予定された公演の直前最終指導を行った。
4 ティカル・キリグア遺跡遺跡保存修復調査	グアテマラ	中村 誠一	ホンジュラス国立人類学歴史学研究所	研究員	06.06.20～ 07.09.19	世界遺産に指定されているティカル及びキリグア遺跡(マヤ古代文明遺跡群)の保存・修復のため、中村誠一氏を派遣、ティカル遺跡内の「北のアクロポリス建造物」を飾る漆喰マスク保存のための環境観測やキリグア遺跡保存マスタープラン作成等を行った。
5 古文書修復調査及び指導	サウジアラビア	安田 智子 児島聡	東京修復保存センター	紙保存専門家	06.09.10～ 07.03.22	リヤドにある学術・文化機関キングファイサルセンター所蔵の古文書の保存・修復のため、安田智子氏・児島聡氏を再派遣、リーフキャスト作業等の指導を行った。
6 古文書修復調査及び指導	トルコ	水村恵 安田 智子 児島 聡	東京修復保存センター	紙保存専門家	06.09.10～ 07.02.24	イスタンブールにある国立スレイマニエ図書館所蔵の古文書(オスマン朝時代の歴史書等)の保存・修復のため、安田智子氏・児島聡氏による予備調査の結果を踏まえ、水村恵氏を派遣、インクしみ止めや金彩色劣化防止作業等の指導を行った。

	事業名	対象国	人物	所属機関	現職	期間	事業内容
7	女子バレーボール指導	ケニア	菅原 貞敬	バレーボール協会	女子強化副委員長	06.07.01～ 06.09.30	11月に東京で開催される世界バレー選手権に出場するケニア女子ナショナルチームの強化指導のため、菅原貞敬氏を派遣した。同選手権では、結局勝利することはできなかったが、数年前に比べて確実にレベルアップしているという報道がなされた。
8	ジャワ中部地震復興支援	インドネシア				06.07.20～ 06.07.27	ジャワ中部で発生した大地震によって被害を受けたプランバナン寺院を始めとする文化遺産の復興に向けた調査団派遣に伴う携行機材費等、経費の一部を負担した。

1. 人物交流事業費 (2)文化協力 (招へい)

主にODA対象国における現代の文化・芸術・スポーツなどの活動を振興し、諸分野の人材育成を支援するために、専門家の派遣および招へいを行なう。

合計額 2,509,641円

	事業名	対象国	人物	所属機関	現職	期間	事業内容
1	空手指導者招聘（フィジー）	フィジー	Netani Koto Tadulala Beato Lenoa Emosi Cagi	全日本空手道連盟（全空連）	空手指導者	07.01.20～ 07.02.05	フィジー空手協会推薦の空手指導者3名を日本に招聘し、代々木の空手道場及び帝京大空手部での空手技術トレーニング及び指導法研修を行うと同時に、東京都空手指導者研修会において審判技術のレベルアップを図った。会場、指導者、指導日程の調整に際し、全日本空手道連盟の全面的な協力を得たおかげで効果的な実施が可能になった。

文化協力事業費

2. 催し等事業費 (1)文化協力 (助成)

海外の無形および有形の文化財保存に協力する日本の機関が実施するため、国際共同事業に対し経費の一部を助成する。
合計額 576,894円

	事業名	対象国	所属機関	期間	事業内容
1	チェコ刀剣研究者招聘及び指導・研究 (チェコ)	チェコ	つくし剣工会 日本刀研究会	06.05.16～ 06.06.15	チェコ日本刀研究会会長である研究者 PLANKA Bohumil氏を日本に招聘し、チェコと日本の刀剣文化の比較を念頭に入れつつ、東京、関西、福岡において日本刀に関する共同研究、フィールドワークを実施する事業に対して、経費の一部を助成した。

2. 催し等事業費 (2)文化協力 (助成) (AC)

アジア各国の文化振興支援を目的とした国際共同作業に基づく会議・ワークショップ・セミナー・研修などに対し助成を行なう。

合計額 11,667,059円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	アジア21世紀オーケストラプロジェクト2006	アジア地域区分 困難	ハノイ音楽院 慶南大学 上海音楽院 名古屋フィル ハーモニー交響 楽団	06.08.20～ 06.08.30	ベトナム、中国、韓国より音楽学生と若手プロ奏者約25名を招聘し、名古屋フィルハーモニー交響楽団員による個別技術指導、グループレッスン、合同コンサート「アジア21世紀オーケストラ」開催する事業に対して、経費の一部を助成した。
2	バヤットの斜めロクロの文化を守る事業	インドネシア	NGO斜めロクロの文化を守る会 斜めロクロ産業振興センター	06.07.01～ 07.03.31	日本から陶芸技術者を派遣し、「斜めロクロ産業振興センター」において地域産業の発展のための新商品のデザイン指導、技術指導、釉薬指導、ガス窯焼成指導を行う事業に対して、経費の一部を助成した。
3	ドンラム村農集落保存修復技術向上計画	ベトナム	ベトナム文化情報省 国立文化財修復設計センター 昭和女子大学	06.07.01～ 07.03.31	日本文化庁とベトナム文化情報省の間で締結されたドンラム村農集落保存国際協力協定に則って、農集落全体の保存・修復のための技術援助を行う事業に対して、経費の一部を助成した。
4	インド洋大津波被災地における市民における市民による歴史遺産復興活動の支援事業	インドネシア	アチェヘリテージコミュニティ基金 財団法人奈良まちづくりセンター	06.04.01～ 07.03.31	インド洋大津波により大きな被害を受けたインドネシア・バンダアチェの市民による歴史的遺産の調査修復活動を支援するため、アチェの市民グループを日本に招聘し日本の町並み保存の経験や災害復興経験を紹介するとともに、日本側の専門家がアチェを訪問し、被害の調査と歴史的遺産の実態調査を行う経費の一部を助成した。

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
5	アンコール・トム バイヨン寺院保存（カンボジア）	カンボジア	アプサラ機構 早稲田大学総合研究機構・ユネスコ世界遺産研究所	06.10.25～ 07.03.31	2005年4月に終了した修復保存プロジェクト第2フェーズ内で完成した「バイヨン寺院保存修復マスタープラン」を基に、日本から修復専門家を派遣して①南経蔵の修復（修復計画の策定、部分的解体及び再構築）②バスレリーフ（劣化原因調査、保存計画の策定等）③中央塔（地盤調査、保存計画の策定等）を中心に修復を実施する事業に対して、経費の一部を助成した。
6	アサ古文書所蔵ネパール貴重文献「泥封印付巻物型貝葉写本」修復・保存・デジタル化プロジェクト（ネパール）	ネパール	アサ古文書館 アジア文化財保存修復会	06.11.03～ 06.12.23	アサ古文書館所蔵の歴史貴重文献で、その形態が他に類を見ない泥封印付巻物型貝葉写本コレクションのデジタル化とそれに伴う保存修復協力援助を行う事業に対して、経費の一部を助成した。

文化芸術交流事業に必要な経費

文化事業費

1. 人物交流事業費

(1) 文化人短期招へい

2. 催し等事業費

(1) 日本紹介のための文化人派遣（主催）

(2) 日本紹介のための文化人派遣（助成）

1. 人物交流事業費 (1)文化人短期招へい

海外の文化の諸分野において指導的立場にある者、日本と当該国の文化交流の上で貢献が期待できる者を招へいし、日本の実情視察、日本側文化人、関係分野の専門家との意見交換などの機会を提供する。

合計額 71,459,908円

	人物	対象国	現職	期間	事業内容
1	PELEVIN, Viktor	ロシア	作家	06.03.20～ 06.04.03	日本の文化全般に触れることにより日本理解を深める。日本の作家、関係者との意見交換を通じ日ロ文学交流を拡大する。
2	OTA, Simadri Bihari	インド	インド考古学調査庁主任調査官	06.03.31～ 06.04.13	日本の文化遺産保護、考古学研究の事情視察及び関係者との意見交換。
3	WHITE, Te Taru	ニュージーランド	ニュージーランド博物館テパパ副館長	06.03.26～ 06.04.02	日本の博物館事情及び日本文化事情の視察。
4	YU, Hua	中国	作家	06.08.18～ 06.09.01	日本文化及び歴史について見識を深めるとともに、日本の文化人や著名人との協力関係を構築する。
5	ANWAR, Dewi Fortuna	インドネシア	インドネシア科学院社会科学・人権研究副代表	06.09.21～ 06.10.05	日本の外交政策に関する研究者や実務者との意見交換、東南アジア研究者との面談。また、日本各地を視察する機会を提供し、日本への理解を深める機会を提供する。
6	BAAN, Laszlo	ハンガリー	ブタペスト国立西洋美術館館長	07.03.25～ 07.04.01	日本の美術関係者との面談及び関係機関訪問の機会を提供する。また同国立美術館での日本関連展覧会企画具現化に向けたネットワーク構築を行う。
7	HAJI TAHA, Adi Bin	マレーシア	マレーシア文化芸術遺産省博物館・文化財局局長	06.11.23～ 06.12.03	マレーシア国内の文化財保存・修復についてヒントを得るための日本国内の博物館等文化財保護の現場を視察、さらに関係者との意見交換を行い人物形成を図る。
8	POGACNIK, Miha	スロベニア	バイオリニスト	06.06.26～ 06.07.06	音楽・芸術の現代社会への役割・貢献について、より多くの理解を求める。また、同様のコンセプトを持って活動している組織との交流、人脈形成の促進を行う。
9	AL-KHALIFA, Shaikha Mai Bent Mohammed	バーレーン	バーレーン情報省芸術文化局文化・国家遺産次官補	07.03.31～ 07.04.08	著名な作家、政治史研究者、芸術家、遺産保護団体等との意見交換、および日本の文化施設・文化遺産等の視察。
10	ZOUGBI, Saleem G.	パレスチナ	ベツレヘム大学コンピューターセンター所長兼音楽アカデミー会長	06.07.24～ 06.08.07	同氏は日本の伝統音楽を長年にわたって研究しており、日本の伝統芸術、文化の視察を行う。

文化事業費

	人物	対象国	現職	期間	事業内容
11	ABDUL-HADI HASSAN, Hassan	イラク	ムサンナTV局 ニュース・プロデューサー兼キャスター	06.07.12～ 06.07.26	日本の政治、経済、社会、文化情勢の視察を行うとともに、日本のTV局、新聞社、及び文学・芸術界との交流を行う。
12	MOTABAGANI, Mazin	サウジアラビア	キングサウド大学准教授	06.11.13～ 06.11.27	日本における地域研究（西洋研究、中東研究）の現状について、関連大学・研究者と意見交換を行う。また日本文化や社会に対する認識を深める。
13	EL SAWY, Mohamed Abdel Monem	エジプト	サーウィー文化センター館長	06.09.03～ 06.09.13	日本国内の文化複合施設見学、企画運営方法について関係者との面談、日本の伝統及び現代の芸術文化鑑賞。
14	PANSITTIVORAKUL, Thansaka	タイ	映像作家、映画監督、映画批評家	06.07.07～ 06.07.21	自作映画の題材を得るため、日本各地を視察するほか、映画関係者との面談、人脈形成を図る。
15	HOSSAIN, Nisar	バングラデシュ	ダッカ大学準教授、画家	06.08.21～ 06.09.04	日本の美術大学視察、関係者との面談の機会を提供し、今後の日・バ芸術交流の人脈形成に役立てる。
16	TASHI, Khenpo Phuntsok	ブータン	ブータン国立博物館館長	06.07.11～ 06.07.25	日本の仏教研究者・宗教家との面談、博物館運営に役立てるため日本の国内の博物館見学及び関係者との面談を行なう。
17	HERNANDEZ, Aguilar Luis Federico	エルサルバドル	エルサルバドル国家文化芸術審議会総裁	06.09.19～ 06.10.03	文化行政関係者との面談、美術館・博物館・劇場等の文化施設訪問、伝統芸能や展覧会の鑑賞を通して、日本の文化に対する知見を深めるとともに、今後のエルサルバドルにおける文化行政・文化事業の参考にする。
18	DE OLIVEIRA, Rosane	ブラジル	ゼロオーラ紙政治部編集長	06.06.18～ 06.07.02	日本の平和政策、アジア近隣諸国との関係について知識を得るための関係者との面談、伝統及び現代文化の視察。
19	NISKIER, Arnaldo	ブラジル	リオデジャネイロ州教育長官	07.03.17～ 07.03.28	日本の社会・歴史・文化・教育について知識を得るための関係機関視察、及び関係者（児童文学者等）との面談。
20	RODRIGUEZ, Andres	チリ	サンチアゴ市立劇場総芸術監督	06.09.21～ 06.10.01	日本国内の文化・芸術機関往訪・関係構築、伝統から現代までの日本の文化芸術活動視察
21	GARCIA DE CURZ, Maria Victoria	コロンビア	カリ文化協会会長	06.10.26～ 06.11.09	日本の伝統文化・芸能と現代の文化全般の視察、劇場・美術館視察、2008年日本・コロンビア外交樹立100周年事業に向けた準備。
22	SCHERER, Bernd	ドイツ	世界文化の家館長	07.03.01～ 07.03.14	舞台芸術を中心とする日本の芸術界の現状視察、芸術関係団体・アーティスト等の面談、人脈形成。

	人物	対象国	現職	期間	事業内容
23	KELLY, Jude	英国	サウスバンクセンター芸術監督	07.03.04～ 07.03.11	日本の芸術状況の視察、文化関係者有識者、プロデューサー、アーティスト等との面談を通じた人脈構築。
24	DIMITROV, Yavor	ブルガリア	ソフィアフィルハーモニー理事長	06.10.16～ 06.10.30	日本国内の音楽大学・オーケストラ関係者や演奏家との面談、人脈形成。日本の伝統文化への認識を深める。
25	SHAAM, Mahmood	パキスタン	『デイリー・ジャング・カラチ』紙 編集長	06.06.16～ 06.06.23	日本文化及び歴史について見識を深めるとともに、日本の諸政策について関係者との面談、及び関係施設の視察を行う。
26	BELTRAN, Myra Victoria C.	フィリピン	振付家、ダンスフォーラム代表	06.07.27～ 06.08.07	コンテンポラリーダンスを中心とした日本の舞台芸術の視察、振付家やプロデューサーとのネットワーク形成を図る。
27	McDONALD, John	オーストラリア	美術評論家、キュレーター	06.08.21～ 06.09.05	日本の近・現代美術館を中心に訪問し、同氏がかねてより関心を持っている日本の現代美術の動向について取材を行う。
28	(アジア若手デザイナーグループ) ACHAVASMIT, Jarupatcha LAWALATA, Oscar LLOREN, Jojie NOOR, Nazleen SHARMA, Anuj	インド インドネシア タイ フィリピン マレーシア	テキスタイル・デザイナー ファッション・デザイナー 〃 〃 〃	06.12.06～ 06.12.17	アジア5カ国より若手デザイナー5名を招聘し、日本のファッション事情等に関するスタディツアーを実施し、将来の同分野におけるアジア域内相互交流の基礎となるネットワーク構築を行う。また、杉野学園ドレスメーカー学院と共催でファッションショーを開催する。
29	ESHUN, Ekow	英国	インスティテュート・オブ・コンテンポラリー・アーツ 芸術部長	07.01.04～ 07.01.13	日本のポップ・カルチャーや社会の現状に対する理解を深める機会を提供する。
30	AGUILERA SOCORRO, Orangel Antonio	ベネズエラ	ベネズエラ国立自然科学博物館館長	07.01.18～ 07.02.01	日本の博物館関係者との意見交換、及び今後の学術交流・共同展企画等の実施の可能性を探る。
31	VAN BERGEN, Joris E.J.	オランダ	シーボルトハウス理事長	07.01.28～ 07.02.06	日蘭の文化交流促進のため、関係者との意見交換を行う。また、日本の伝統と現代文化に接し認識を深める。

文化事業費

	人物	対象国	現職	期間	事業内容
32	(米国舞台芸術 専門家グルー プ) HELM, Charles R. TAUB, Peter WAGAN, Sixto WEGMANN, MK WOLLESEN, Martin ZIETSMAN, Johann	米国	オハイオ州立大 学ウェクスナー 芸術センター舞 台芸術課長 シカゴ現代美術 館舞台芸術課長 ダイヴァース ワークス・アー トスペース共同 代表兼舞台芸術 学芸員 全米パフォーマ ンス・ネット ワーク事務局長 カリフォルニア 大学サンディエ ゴ校イベント室 長 国際舞台芸術協 会事務局長	07.02.28～ 07.03.11	第11回東京芸術見本市が開かれる機会を捉え、 訪日経験のないパフォーシング・アーツ・ジャ パン委員5名及び国際舞台芸術協会(ISPA)事務 局長を日本に招聘し、日本文化と社会に対する 知見を蓄積してもらうとともに、日本の舞台芸 術関係者とのネットワークを構築する。

2. 催し等事業費 (1) 日本紹介のための文化人派遣 (主催)

海外に日本の文化人やスポーツ専門家を派遣し、日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップなどを行なう(音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く)。

合計額 62,014,054円

	人物	現職	対象国	期間	事業内容
1	高畑 勲	アニメ映画監 督・プロデュー サー	チュニジア モロッコ	06.05.01～ 06.05.11	高畑勲(アニメ映画監督・プロデューサー)を メクネス、チュニスに巡回派遣し、アニメに関 するレクチャーとアニメ上映会を実施
2	梶野 俊明	曹洞宗徳雄山徳 攻寺住職・庭園 デザイナー	カナダ	06.04.04～ 06.04.04	梶野俊明(曹洞宗徳雄山徳攻寺住職・庭園デザ イナー)をカルガリーに派遣し、禅と庭園に関 する講演会、「日本庭園の美、謎及びデザイン」 を実施
3	伊藤 尚子 福島 加寿美	草月文化事業株 式会社アトリエ 制作部 草月流師範、財 団法人草月会理 事	カナダ	06.05.17～ 06.06.02	福島光加(加寿美)(草月流師範、財団法人草月 会理事)及び伊藤尚子(草月文化事業株式会社 アトリエ制作部)を、バンクーバー、モントリ オール、オタワに巡回派遣し、デモンストレー ション及びワークショップを実施

	人物	現職	対象国	期間	事業内容
4	黛 まどか	俳人	バーレーン	06.04.02～ 06.04.07	黛まどか(俳人)をマナーマに派遣し、シェイク・イブラヒム文化研究センター主催・同国皇太子後援事業「詩の家」オープニングイベントにおいて詩を朗読
5	山形 季央	株式会社資生堂 デザイン制作室 長	韓国 中国	06.09.05～ 06.10.23	山形季央(株式会社資生堂デザイン制作室長)をソウル、上海、広州に巡回派遣し、デザインに関する講演会を実施。
6	寺澤 大介 畑 耕一郎 川本 徹也 岡本 建二 鈴木 照美 上田 径	漫画家、スタ ジオシド代表 辻調理師専門学 校 日本料理主 任教授 辻調理技術研究 所 教授 辻調理師専門学 校 職員 辻調理師専門学 校 職員 株式会社講談社 編集者	韓国	07.02.01～ 07.02.05	寺澤大介(漫画家)、畑耕一郎(辻調理師専門学校日本料理主任教授)、川本徹也(辻調理技術研究所日本料理教授)ほか計6名の漫画と日本料理の専門家をソウルに派遣し、料理漫画原作アニメーション上映会、原画展、韓国の料理漫画家ホ・ヨンマン氏との対談及び日本の食文化に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
7	菊川 顕 赤木 勇 大谷 高正 竹内 藤一郎 坪井 弘光	柔道三段、岡山 商業大学 居合道無双直伝 英信流教士七 段、タックコン サルタント株式 会社 柔道六段 岡山 大学教授 柔術竹内流宗家 柔道六段 岡山 理科大学附属高 等学校教諭	フィリピン ブルネイ マレーシア	06.08.13～ 06.08.22	竹内藤一郎(竹之内流宗家)ほか計5名の柔道、居合道、武術の専門家をクアラ Lumpur、マラッカ、バンドルセリブガワン、マニラに巡回派遣し、古武術のレクチャー・デモンストレーションを実施
8	魚住 一郎 高橋 範 小畑 紘一 飯島 正大	弓道範士八段、 国際弓道連盟副 会長、財団法人 全日本弓道連盟 理事 弓道範士八段、 財団法人全日本 弓道連盟評議員 弓道二段、財団 法人全日本弓道 連盟国際委員 弓道範士八段 全日本弓道連盟 評議員	インド ブータン	06.10.20～ 06.10.30	魚住一郎(弓道範士八段・国際弓道連盟副会長)ほか計4名の弓術専門家をムンバイ、デリー、ティンブーに巡回派遣し、弓術の指導及びレクチャー・デモンストレーションを実施

文化事業費

	人物	現職	対象国	期間	事業内容
9	松本 實 加藤 英子 山本 千春 小暮 慶子	有限会社ウエスト企画	米国	06.11.01～ 06.11.15	松本實(有限会社ウエスト企画代表)ほか計4名の着物専門家をアトランタ、マイアミ、ニューオリンズ、ヒューストンに巡回派遣し、日本の着物に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
10	坂本 一水	漫画家	米国	06.09.16～ 06.09.24	坂本一水(祥世)(漫画家)をデトロイト、シカゴに巡回派遣し、漫画に関するレクチャー及びワークショップを実施。
11	吉増 剛造 吉増 コルボット・マリリア	詩人 パフォーマー	ブラジル	06.08.06～ 06.08.23	吉増剛造(詩人)及び吉増コルボット・マリリア(パフォーマー)を、パラチ、サンパウロ、ブラジリア、カンピナスに巡回派遣し、日本の文学(詩)に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
12	酒井 邦男 酒井 栄美子 上田 真吾	日本浮世絵博物館学芸員 有限会社酒井好古堂代表 有限会社酒井好古堂 浮世絵摺師	コロンビア パラグアイ ボリビア	06.10.02～ 06.10.14	酒井邦男(有限会社酒井好古堂代表、日本浮世絵博物館学芸員)ほか計3名の浮世絵専門家を、アスンシオン、ラパス、ボゴダに巡回派遣し、浮世絵に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
13	陶山 恵	講師	エクアドル ペルー	07.02.27～ 07.03.10	陶山恵(東京工芸大学芸術学部アニメーション学科講師)をリマ、キト、クエンカに巡回派遣し、アニメに関するレクチャー及びアニメ上映会を実施
14	菱川 パトリシア	3D CGクリエイター	グアテマラ ドミニカ共和国 ニカラグア	06.10.05～ 06.10.16	菱川パトリシア(3D CGクリエイター)をサントドミンゴ、マナグア、グアテマラシティに巡回派遣し、アニメに関するレクチャー及び作画ワークショップを実施
15	山下 泰裕 中西 英敏	柔道八段、東海大学教授、特定非営利活動法人柔道教育ソリダリティ理事長 東海大学助教授 柔道七段	フランス	07.02.02～ 07.02.10	山下泰裕(柔道八段、東海大学教授、特定非営利活動法人柔道教育ソリダリティ理事長)及び中西英敏(柔道七段、東海大学助教授)を、パリ、マルセイユ、ボルドーに巡回派遣し、柔道に関するレクチャー及びデモンストレーションを実施。パリ日本文化会館開館10周年記念
16	川澄 健 西田 徹	東京すしアカデミー東京校 校長 東京すしアカデミー 講師	スウェーデン デンマーク ノルウェー フィンランド	07.02.24～ 07.03.07	東京すしアカデミー東京校校長・川澄健氏、同アカデミー講師・西田徹氏を、オスロ、ヘルシンキ、コペンハーゲン、ストックホルムに巡回派遣し、寿司に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
17	山口 真 松浦 英子	おりがみはうす代表 おりがみはうすデザイナー	ウクライナ ウズベキスタン カザフスタン	06.10.06～ 06.10.20	山口真(おりがみはうす代表)及び松浦英子(おりがみはうすデザイナー)を、タシケント、サマルカンド、アルマトゥイ、アスタナ、キエフに巡回派遣し、折り紙に関するレクチャー・デモンストレーションとワークショップを実施

	人物	現職	対象国	期間	事業内容
18	高橋 政男 上原 英樹 竹村 典久 本田 俊朗	柔道八段 北海道警察 柔道五段 長野県警察 柔道六段 広島県警察 柔道四段 栃木県警察	ロシア	06.11.10～ 06.11.24	高橋政男(柔道八段)ほか柔道家計4名をウラジオストク、ハバロフスク、ユジノサハリンスクに巡回派遣し、柔道の指導及びレクチャー・デモンストレーションを実施
19	溝渕 括也 小山 裕久	平成調理師専門学校 教頭 特定非営利活動法人日本料理文化交流協会 理事長	ギリシャ フランス	07.02.20～ 07.03.01	小山裕久(特定非営利活動法人日本料理文化交流協会理事長)及び溝渕括也(平成調理師専門学校教頭)をパリ、アテネに巡回派遣し、日本料理に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
20	島田 雅彦	作家 法政大学教授	イラン	06.11.23～ 06.11.28	島田雅彦(作家)をテヘラン、イスファハンに巡回派遣し、日本文学に関する講演を実施
21	笹山 安文 石渡 雅彦	財団法人池坊華道会教授 〃	イエメン トルコ	06.09.01～ 06.09.14	石渡雅史(財団法人池坊華道会教授)及び笹山安文(財団法人池坊華道会教授)をサヌア、アンカラ、イスタンブールに巡回派遣し、生け花に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
22	大橋 栄二 大橋 瑛子	日本の風の会 世話人 日本の風の会	ウガンダ ケニア	07.02.26～ 07.03.08	大橋栄二(日本風の会世話人)及び大橋瑛子(日本風の会)をナイロビ及びエンテベに巡回派遣し、和風に関するレクチャー・デモンストレーション及び制作ワークショップを実施
23	秋山 眞和	綾の手紬染色工房 主宰	セネガル	07.01.12～ 07.01.25	秋山眞和(綾の手紬染色工房 主宰)をダカールに派遣し、藍染に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
24	森本 公誠	東大寺 別当	インド	07.01.21～ 07.01.26	森本公誠(東大寺別当)をデリー、コルカタに巡回派遣し、日印仏教交流史に関する講演を実施
25	中村 義明 北山 安夫	中村外二工務店 代表 有限会社北山造園 代表	インド	06.11.25～ 06.12.01	中村義明(中村外二工務店代表)及び北山安夫(有限会社北山造園代表)をデリーに派遣し、日本庭園・建築に関する講演を実施。
26	村上 春樹	作家	チェコ	06.10.29～ 06.11.07	村上春樹(作家)をプラハに派遣し、文学に関する講演を実施
27	長谷川 貴彦 渡辺 坂司 藤田 由仁 藤田 博子	株式会社ディップ オアシス・ガーナ友の会代表 日本独楽博物館 館長 日本独楽博物館	インドネシア	07.03.17～ 07.03.24	渡辺坂司(オアシス・ガーナ友の会代表)並びに、独楽やヨーヨーの専門家の藤田由仁(日本独楽博物館館長)、藤田博子(日本独楽博物館)、及び長谷川貴彦(株式会社ディップス)をジョグジャカルタに派遣し、地震で被災したジャワ島の子供たちを対象に演劇他のワークショップを実施

文化事業費

	人物	現職	対象国	期間	事業内容
28	多和田 葉子	作家	ヨルダン	06.12.03～ 06.12.06	作家・多和田葉子氏をアンマンに派遣し、文学に関する講演を実施
29	石黒 育	アニメーター・ 演出家、株式会社 動画工房代表 取締役	チリ ベネズエラ	07.03.11～ 07.03.21	石黒育(アニメーター・演出家、株式会社動画工房代表取締役)をカラカス、サンティアゴに巡回派遣し、アニメに関する講演を実施。

2. 催し等事業費 (2)日本紹介のための文化人派遣 (助成)

海外において日本の文化人やスポーツ専門家が日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップなどを行なう事業に対し、助成を行なう（音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く）。
合計額 27,330,516円

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	佐藤 ミチヒロ	ジュエリー作家 伊丹ジュエリーカレッジ講師	韓国	慶星大学芸術大学	06.04.27～ 06.04.30	慶星大学(韓国・プサン)美術学部において行われる、日本・韓国・ドイツ合同クラフト展の中のプログラムで、紙のジュエリー作品をスライドで紹介する講演会である。作品という視覚表現を通じて日本人としての感性を紹介すると共に日韓の工芸分野に関わる人々との友好を深めることを目的とする。
2	野田 暉行	東京芸術大学音楽学部 教授、副学長	中国	雲南芸術学院	06.09.18～ 06.09.26	中国において現在日本音楽創作についてのレクチャー及び公演を行う。上海では新作が上海の演奏家によって上演され、日本現代音楽の状況と21Cの動向に関するレクチャーを行うと共に音楽界の専門家や学者と交流を行う。
3	武安 義光	(財)全日本剣道連盟会長	中国 モンゴル	北京剣道同好会 上海剣道愛好会 モンゴル剣道連盟	06.06.16～ 06.06.26	剣道人口の急成長している中国、特に北京、上海で週末を利用して剣道指導と現地からの要望が強い審査会を開催する。週末の間にはモンゴルで剣道指導をする。

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
4	富岡 三智	ジャワ舞踏家 インドネシア 語通訳 東南アジア史 学会,比較舞 踊学会,東洋 音楽学会,民 俗芸術学会会 員	インドネシア	インドネシア 大学	07.02.05～ 07.02.15	能のワークショップ、公演、講演、記録ビデオ上映。単なる紹介ではなく、催しにディスカッションを設け、日本とインドネシアに共通／相違する文化背景や直面する問題について対話・交流を促し、数年後には共同制作あるいは同一テーマで競作した公演を日本とインドネシアで実施することを目標とした。実技だけではなく、伝統芸術を取り巻く環境、研究や映像記録と上演と連携など、共通する諸問題について話合うことを重視し実施した。
5	熊谷 真由美	La Crema des Crema主 宰 料理研究家	ベトナム	ベトナム文化 情報省	06.08.20～ 06.08.25	Japan Festival2006 In Vietnamにて日本料理の中でも家庭料理に絞り、現地の食材を存分に使用した交流型ワークショップを行う。そこで、日本料理の味や作法を親しみやすくベトナムの市民に伝え、日本料理の素晴らしさを感じてもらい、日本文化の理解を深める。
6	熊谷 雅	日本美術家連 盟	インド	SIR JJ SCHOOL OF ART	06.11.01～ 06.12.15	インドの大学、ギャラリー、学校で生徒、一般の方を対象にした「KATAZOME WORKSHOP」を実施した。日本伝統である「染と織」それに関わる伝統・文化をスライド・写真・見本資料などを通じて紹介すると共に沖縄を中心とする一枚型多色刷りの型染技法をWorkshopを実施した。また、ギャラリーではインド人作家とのコラボレーションによる現代美術、特に和紙、インドの紙を中心とした作品の展覧会とワークショップで交流した。
7	曾根 博義	日本大学教授	オーストラリア	シドニー大学	06.04.29～ 06.05.06	シドニー大学に対して、井上靖の遺族から井上靖全集を寄贈するとともに日本文学研究の奨励を目的とする井上靖賞を設立するに当たり、井上靖紹介のための講演会を開催する。

文化事業費

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
8	田中 義弘	江戸の伝統工芸共同組合理事長	オーストラリア	シドニー日本文化センター	06.09.20～ 06.10.04	台東区と姉妹都市であるマンリー市の「マンリー芸術祭」の参加。江戸すだれ、江戸刺繍、江戸提灯、江戸宝飾、江戸刃物、江戸おろし金から成る江戸伝統工芸職人が一同にデモンストレーションを実施。歌舞伎や能のような舞台芸術とは異なり、実演者と対象者の距離が近く「ものづくり」を対象者にも参加可能。寄贈品を家の中に持ち込むことにより常に日本を身近に感じさせることが可能。製作に参加してもらい交流と日本生活文化への理解を図る。
9	細野 葉霞	(財)草月会いけばな師範	オーストラリア	いけばなインターナショナルメルボルンチャプター草月ビクトリア支部	06.08.24～ 06.09.09	2006年日豪交流年の民間記念行事として、いけばなインターナショナルメルボルンチャプターと草月ビクトリア支部が共同開催する、いけばな紹介事業であった。 いけばな愛好家および一般オーストラリア人に対して、いけばなデモンストレーションを実施すると共にワークショップを実施した。また、インターレーションを制作した。
10	山口 毘堂	能面師、桑沢デザイン研究所非常勤講師	米国	アジア美術館	06.05.28～ 06.07.05	サンフランシスコ、アジア美術館において2006.6.1～6.30まで日本の伝統的な能面制作についてスライドレクチャー、デモンストレーション、ワーク・ショップ（参加者に実際お面造りを体験してもらい完成させる）を行った。
11	金子 マサ	ぬりえ美術館館長	米国	ニューヨーク日系人会	06.09.22～ 06.10.23	ぬりえを通して日本文化の表現をニューヨークにて体現した。ぬりえの展示とデモンストレーションを通じ、それぞれの技法と芸術性を説明、さらに日本書店での講演を行い、より深く日本文化とその表現を伝えた。
12	武田 良甫	華道未生流笹岡京都支部講師	グアテマラ	グアテマラ花協会	06.06.24～ 06.06.30	日本の華道全般を概要説明するとともに、未生流笹岡のデモンストレーションおよびワークショップを行った。展示においては、同じ花材を用いて、グアテマラ花協会会員の作品と比較。表現の違いを鑑賞。講義後は立礼式のお点前を実施。希望者には体験してもらった。在グアテマラ日本大使館が平成18年度主催・実行する日本文化紹介月間の一環。

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
13	吉田 晃良	大阪成蹊大学 芸術学部 教授	メキシコ	グアナファト プエブロ美術 館	06.08.03～ 06.09.16	昨年実施された「メキシコ・日本inグアナファト現代版画交流展」の一環として2006年メキシコ・グアナファト美術館文化プログラム事業を行う。内容としては、京都の伝統的工芸技法による繊維造形（ファイバーアート）作品の展示。日本の繊維造形をスライドによる紹介。金彩友禅技法による染色、型紙による染色。
14	藤田 由仁	日本独楽博物 館 館長	コロンビア	路上昔遊び大 会実行委員会	06.05.25～ 06.06.10	コロンビアで行われる「路上昔遊び大会」へ参加し、同国で遊ばれている多くの昔遊びのルールである日本の昔遊びをデモンストレーションした。2日間のイベントで2万5000人の観客を集める大規模なイベントであり、今回は25周年を記念して日本で遊ばれている昔遊びを披露し、日本とコロンビアの文化交流を昔遊びを通じて広げていった。
15	多木 浩二	評論家	イタリア	ローマ日本文 化会館	06.04.24～ 06.05.31	講演においては倒幕、開国した日本がどのように近代化の道をたどったか、その際、近代天皇制がどのように成立したかを論じた。その象徴として「天皇の象徴」がいかなる政治空間を成立させ、人々がそのなかで生きる国家が形成されるプロセスについて論じた。セミナーでは歴史の方法、図像史学の可能性などを討論した。
16	中嶋 宏行	(有)墨のアトリ エ代表取締役	フランス	アヴィニオン・フェ スティバル実行 委員会	06.07.04～ 06.07.28	第30回アヴィニオン・フェスティバル（フランス）の公式プログラムに参加した。申請者は日本からの書家・現代美術作家として、作品の展示とデモンストレーションを行った。書道で「月」の文字を毎夜一点つづ、その夜に浮かんだ月の姿、フェスティバルの雰囲気を感じながら毎夜制作し、制作現場はデモンストレーションとして公開した。
17	まつい のり こ	紙芝居文化の 会・代表 絵本・紙芝居 作家	フランス	バニユー市	06.04.01～ 06.04.10	フランスの地方自治体が取り組む、本格的な紙芝居事業に全面協力した。2002年度に日仏共催で「日仏紙芝居文化講座」を開催した。前回の成功を受け今回も紙芝居の活性化を図る目的で地元幼児教育関係者を対象に紙芝居を学ぶ講座を開いた。

文化事業費

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
18	松山 由維子	映像作家	フランス	パリ日本文化会館	06.06.21～ 06.06.26	日本の映像作品の上映・講演を通じて映像芸術の辿って来た歴史と今日的意義をパリで紹介した。60～70年代の代表的な実験映画と現代の映像作品を3つのカテゴリーに分けて併置し、その歴史を越えて通底する問いかけを試みた。
19	山口 朋子	山口能装束研究所主幹染織研究家	オーストリア フランス	Amities Tissees	07.03.07～ 07.03.23	「能装束の世界展」ではパリで、能装束の展覧と近世の日本の染織の技と内在する深い世界を紹介した。
20	太田 曜	実験映画作家、東京造形大学非常勤講師	フランス	Des`ka	07.02.24～ 07.03.30	日本で製作された実験映画の短編作品を2つのプログラムにして、フランスを中心とするヨーロッパ各地で上映し、上映と同時に会場でレクチャーを行った。
21	桃谷 好英	折り紙専門家、国際交流折り紙の会会長	フランス	M.F.P.P	06.05.23～ 06.06.06	フランス折り紙協会、国際折り紙会議にて、折り紙文化についてのレクチャー、ワークショップ、折り紙作品の展示と作品解説した。
22	渡邊 坂司	特定非営利活動法人 オアシス	クロアチア セルビア・モンテネグロ	SOS子供村 ノピサド	06.04.03～ 06.04.24	セルビア・モンテネグロ及びクロアチア二カ国で慈善マジック公演を実施した。公演後「オリガミ教室」「誰にでも出来る簡単手品」のレクチャーを行った。
23	沢 則行	チェコ国立芸術アカデミー演劇・人形劇学部教諭 人形劇作家、人形・舞台芸術家	チェコ	オープンアート・ノバーク・パカ	06.07.16～ 06.08.26	2006年7月～8月にかけて、チェコ共和国のスタラー・パカ市ロシュコポフ村で開催される「子供のためのカルチャー・キャンプ」においてチェコの子供たちとその指導者のための特別セミナーおよび舞台作品、人形作りなどのワークショップを指導した。また、他セミナーも含めてカルチャー・キャンプ全体の芸術監修、企画アドバイスも行い、今までに試みられたことのない方法によるチェコ人のための日本文化紹介を実施。
24	藤本 トモエ	NPO国際珠算普及基金理事	ブダペスト チュニジア モロッコ	ハンガリー珠算協会 チュニジア教育省 ヤッサミン小学校 アッサビル小学校	06.10.29～ 06.11.08	珠算教育」の効果と意義を日本の独自の文化として世界各国の数学者や教育関係者に紹介。教育関係者を対象とする珠算教育の効果による講演とそろばんの実技指導、暗算技術の紹介、現地小学校での子供たちを対象とするそろばん使い方指導、教育省初等教育担当者に対するそろばん教育のワークショップ。

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
25	新井 庸弘	(財) 少林寺 拳法連盟	タンザニア	少林寺拳法 ダルエスサ ラームシテイ 支部	06.09.19～ 06.10.04	ケニア・タンザニア両国の少林寺拳法 会員により要請を受け、現地における 日本文化の振興と少林寺拳法の普及を 促進するために技術・学科に関する指 導並びに一般公開デモンストレーション を実施した。
26	長谷川 貴彦	株式会社 ディップ	コロンビア	路上昔遊び大 会実行委員会	06.05.25～ 06.06.10	コロンビアで行なわれる「路上昔遊び 大会」へ参加した。ヨーヨーのレクデ モを実施した。本大会は同国で遊ばれ ている多くの昔遊びのルールである日 本の昔遊びをデモンストレーションする 2日間のイベントで2万5000人の観客 を集めた。
27	隈 研吾	隈研吾建築都 市設計事務所 代表取締役社 長 慶応義塾大学 理工学部教授	セルビア・モ ンテネグロ	応用美術館	06.04.22～ 06.04.30	ベオグラードで開催される第28回建築 サロンにおいて、日本の現代建築に関 する講義を行なった。
28	二階堂 考	尚美学園大学 芸術情報学部 兼任講師 日本合唱指揮 者協会実行委 員	グアテマラ	日本合唱指揮 者協会	06.06.23～ 06.07.04	合唱を指揮・指導する人のための講習 会と歌う人のための講習会を行なう。 短期間の練習で現地グアテマラの合唱 団をコンサートまで導く。講習会では 発声法、指揮法、アンサンブル、楽曲 分析等の理論と実践を行なう。実際の 日本作品にも取り組むがその中で日本 文化・音楽のレクチャー、日本の作曲 家の作品紹介が中心となる。
29	中川 茂昭	シゲ・ナカガ ワ切絵工房	韓国	在韩国日本大 使館	06.07.24～ 06.07.28	実際に切り絵を制作してもらい日本文 化を直に体験できる参加型の文化行 事。関心の高い韓国の子供達の参加を 考慮して夏休みに実施した。韓国の若 年層の日本文化普及に努めた。
30	清水 敬介	NPO国際 ホースバッ ク・アーチェ リー協会理事 長	モンゴル	International Horseback Archery Association Head Office	06.09.06～ 06.09.11	日本古来の騎射技術を披露、指導する。 モンゴル帝国建国800周年を記念する 行事「国際ホースバック・アーチェリー 競技大会」の成功を収めた。
31	杉本 準一郎	愛知県立常滑 高等学校教 諭、彫刻家	ネパール	ARAMBHA Contemporary Nepali Sculpture Group	06.07.26～ 06.08.20	日本・ネパール国交樹立50周年 カ トマンズにて日本で活躍する彫刻家と ネパールで活躍する多くの彫刻家が参 加するイベント。貴重なネパール産 大理石を使い友情と信頼 (Harmony) をテーマに公開制作を行なった。

文化事業費

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
32	杉本 洋	NPO法人文化交流機構円座	カナダ	ヴィクトリア美術館	06.07.11～ 06.07.21	日本文化紹介のためのワークショップ・レクチャー・公開制作。「ペント・イン」に展示を行なう日本人アーティストのレクチャー（漆、鍛金）ワークショップ（扇面制作、木版画）公開制作（彫刻）を行なうことにより、日本の伝統文化や制作技術の紹介及び美術館所蔵の日本美術の修復のアドバイスをする。美術を媒介とした国際文化交流の礎を築く。
33	BAKU 斎藤	スタジオバク代表取締役、CultureMotion "APPASIONATO" 代表、(社)日本写真家協会会員、(社)日本広告写真家協会会員	米国	国連本部	06.06.19～ 06.08.18	ニューヨーク国連本部にて写真展、セミナー、ギャラリートークを開催。各専門家からクメール文化を背景とした日本との関わりや日本の活動、写真文化等を世界各国の人々に伝える。
34	原 すがね	東北芸術工科大学芸術学部美術科工芸コース助教授、日本テキスタイルカウンシル監事、日本テキスタイルデザイン協会会員	コスタリカ	コスタリカ北米文化センター	06.09.07～ 06.09.21	アメリカ・マイアミにあるWomen in Textile Orgaqnizationが主催する国際イベントに参加。染織に関するレクチャー、ワークショップ、展示などが行なわれた。レクチャーでは「日本の現代染織」をテーマに講演を行なった。
35	田島 栄次	NGO折り紙外交の会代表	ドイツ マケドニア	ミュンヘン折り紙愛好会独日協会	06.07.05～ 06.07.21	ドイツ、マケドニアにおける病院、教育施設を中心に折り紙交流、指導、支援を行なった。折り紙をリハビリ治療に活用する小児病院での指導と折り紙の寄付を実施。マケドニアの教育施設での交流、指導及び折り紙の寄付を行なった。
36	坂上 弘	日本文藝協会	ドイツ	ベルリン国際文学祭事務局	06.09.03～ 06.09.15	世界から小説家・詩人120名の参加を見込まれる国際文学祭に参加。自作のテキストの朗読を通じて文化の相互理解を深める他、劇場、図書館、学校等における発表に参加して交流を深めた。

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
37	円田 秀樹	(財)日本棋院	アイスランド	在アイスランド日本国大使館	06.09.28～ 06.10.10	アイスランドとトルコの囲碁文化普及促進。首都レイキャビクにて囲碁のデモストレーションと囲碁講座を開催。トルコ囲碁協会の協力を得てアンカラ・ブルサにて囲碁のデモストレーションと囲碁教室、イスタンブールの囲碁大会にて多面打ち指導碁・解説を行なった。
38	那須 幸雄	東京(江戸)友禪染教室代表	英国	マンチェスター・メトロポリタン文学	07.02.02～ 07.02.25	英国マンチェスターメトロポリタン大学内にて伝統工芸である着物染手法友禪を通じ文様、日本のモードの素晴らしさを教えることから相互理解、文化交流を深めた。日本文化入門として、着物の歴史、現況を説明するとともに着物が染められる工程を实际学んで頂いた。
39	藤田 賢二	東京大学名誉教授、W.K.バルトン生誕150年記念事業企画実行委員会委員長	英国	マンチェスターメトロポリタン大学	07.02.02～ 07.02.25	明治に来日し日本の上下水道技術を育成したWKバルトン氏の生誕150年を記念して祖国スコットランドで彼の存在を伝え両国の友好親善も兼ねた記念事業を行なう。講演会ではスコットランド人が日本の近代化に果たした役割について講演。また、両国の上下水道及び環境に関するシンポジウムを実施。
40	岡部 マリー	フルーティスト	ザンビア	エヴリンホーン大学	06.07.15～ 06.08.14	吹奏楽に関わる全ての楽器の取り扱いと演奏方法を教授しザンビアでのヨーロッパ音楽に対する認識と演奏技術の向上を計った。練習結果発表のためのコンサートを行なった。
41	股野 容子	茶道表千家	ベトナム	ベトナム文化情報省	06.08.19～ 06.08.24	日本の和菓子、現地の花財、菓子を使用した現地文化と融合したお茶会を開催。そこで茶道の日本における役割、和菓子の美やいただきかたの作法を親しみやすくベトナムの市民に伝え茶道の奥ゆかしさ、おもてなしの心を伝える。
42	日高 充宣	表千家悠久会会長	中国	江西財經大学	06.10.12～ 06.10.17	日本の生活文化の典型である華道、茶道、を具体的にデモストレーションで紹介したことにより、日本人そのものについて理解を深めた。
43	森谷 洋至	写真家	ブータン	在インド日本国大使館	06.10.24～ 06.11.06	ブータンでの日本週間の期間中、森谷洋氏の写真作品展及び講演会・ワークショップを開催した。

文化事業費

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
44	大谷 俊介	電気通信大学 教授	オーストラリア	ヴィクトリア 州芸術省	06.11.22～ 06.11.29	豪州メルボルンでの日本画25点の展覧会に併設してシンポジウムを開き、そこに日本画・日本文化についての講演を行う文化人3名を派遣した。
45	山本 宏子	岡山大学教育学部教授、兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科教授	米国	ウィスコンシン大学マディソン校	06.11.24～ 06.12.03	アメリカ地方都市の青少年を対象にしたセミナーで日本音楽の美に共感してもらうために演奏会、解説つきデモンストレーション、実際に楽器に触れてもらう参加型のワークショップを組み合わせたもの。
46	高橋 泰三	(株)染の聚楽代表取締役社長	米国	Japan EXPO	06.11.16～ 06.11.21	Japan EXPOに参加し、衣装展示、解説、キモノ文化についての講演した。日本の歴史伝統を正しく理解してもらう事を目指した。
47	糸井 紫雲	小原流特別認定専門教授者 一級家元教授 府中市カルチャー講座講師	アルジェリア	在アルジェリア日本大使館	06.09.15～ 06.09.23	アルジェリア市で一般市民を対象とするいけ花デモンストレーションを実施した。アルジェリア日本大使館が主催する「2006年アルジェリア日本文化週間」の中核をなす行事となった。
48	北島 忠雄	日本将棋連盟	米国	アメリカ将棋連盟	06.10.08～ 06.10.13	将棋専門棋士を海外に派遣し日本の伝統文化、将棋を外国に紹介した。プロ将棋界最高棋戦である竜王戦をサンフランシスコで実施する機会に、地元将棋ファンとの交流を行った。
49	二戸 正友	(有)二戸砂子工房代表取締役	エジプト	エジプト文化省	06.11.13～ 06.12.01	平家納経や源氏物語絵巻等に見られる金箔銀箔を用い襖・屏風など和風建具に加飾する事業。自らの作品を美術館に展示する他、大学での講演を実施。
50	奥村 恵美子	クリエイティブハウスおくむら代表	フランス	パリ日本文化会館	06.11.20～ 06.11.30	日本の原風景と原家屋の映像を通して日本人の根本的な精神風土を発信する。日本の風景が集約されているといわれている兵庫県但馬地方の風景映像誌を中心に構成した映像プログラムをパリ日本文化会館のドキュメンタリーシリーズ、オートサボア建築会館の映像展等を実施。
51	中保 佐和子	ファクトリアル代表、詩人、翻訳家	米国	ベラドンナ	06.11.14～ 06.11.20	東京とニューヨーク共同開催により日本の女性詩人をニューヨークに派遣。朗読会、国際現代詩パネル、ワークショップ、また代表的現代詩人の朗読会収録ビデオの上映会を開催。実践と研究報告の両面から日本の現代詩を紹介。

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
52	遠藤 敦司	群馬県・前橋朗読研究会「プレス」	韓国	同徳女子大学	07.02.20～ 07.03.10	日本文化への関心を日本語による音声表現という形で伝えた。韓国日本言語文化学会の研究者を対象に朗読会を開いた。大学で日本語を学ぶ学生に朗読を聞かせた。近代を代表する作家の作品を取り上げ日本語の魅力、美しさ、独創性を伝えた。
53	梅野 重俊	(株)梅の花代表取締役社長	インド	在インド日本大使館	07.01.25～ 07.02.04	2007年「日印交流年」事業の一環として、在日本インド日本大使公邸において日本料理の紹介を行った。豆腐と湯葉を中心とした精進料理を紹介することを通じて、禅を仲介とした日本とインドとの関係の深さを認識させた。インド人知識層に対する日本理解の促進を図った。
54	森田 美穂	京都造形大学	インド	アクション・ミッションスクール ワットシーンズスクール	07.03.21～ 07.04.01	日本文化造形ワークショップは日本風和室や関連する空間構成を参加者と事業が共に造形的に制作することで参加者が日本文化の本質に触れることができるように考案した。日本の生活文化に関する講演や造形実践指導を実施した。
55	ティム クロス	福岡大学人文学部助教授	オーストラリア	AIDA	07.03.07～ 07.03.12	シドニー近郊の大学やシアターで現代舞踊を専攻する学生を対象に、能を紹介した。日本から宝生流能楽師2名を招聘し、比類なき抽象テクニクを現地の学生と学んだ。単に能を披露する事業ではなく、能の動きがどのような意味をなし、その表現力を放つかなど、ワークショップを通じて、現地の学生に伝承した。能の伝統技術がオーストラリアの現代舞踊の向上に貢献した。
56	伊藤 行也	劇団影法師代表取締役舞台美術家	オーストラリア	シアター オブ イメージ	07.02.22～ 07.03.18	小学校の児童とオーストラリア国内で児童青少年演劇に携わる関係者を対象として、簡単な日本の影絵人形の作り方、操作方法、演技方法を学ぶ影絵ワークショップを実施する。ワークショップ参加者には日本の影絵技術と海外のデジタル技術が融合した舞台作品を鑑賞する。その上で、実際の影絵技術がどのように使われるのかと、今後の影絵世界の創造性と可能性を感じた。

文化事業費

	人物	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
57	増井 一平	東京芸術大学 大学院美術研 究科非常勤講 師 型彫師	フランス	パリ日本文化 会館 パリ装飾美術 館	07.01.08～ 07.01.13	パリ日本文化会館で開催される「型紙展」に赴き、またパリ装飾美術館所蔵の型紙の質・時代・技術と保存状態、また日本からパリに伝来した型紙のルーツを明らかにした。装飾美術館では、型紙を彫る実演、型紙の用具、用材の歴史について講じた。
58	片岡 正二郎	俳優、ミュー ジシャン	フランス	パリ日本文化 会館	07.02.26～ 07.03.05	小津安二郎監督「生まれてはみたけれど」「東京の合唱」を、かつての日本独自の上映形態である弁士・楽士付きで上映した。音楽と台本はオリジナルのものを公演した。
59	曾根 将郎	曾根造園取締 役、日本庭園 技術研究所所 長	オランダ	ライデン大学	06.10.15～ 06.10.21	オランダ・ハーグ市所在のクリンゲンダール日本庭園においてオランダの庭園専門家に対し、日本庭園における剪定等の実技指導を行った。オランダの庭園専門家に対し日本庭園を中心とした日本文化についての講義を行った。
60	渡辺 孝史	一保堂代表取 締役社長	フランス	パリ日本文化 会館	07.02.02～ 07.02.12	日本茶の歴史、製造法、栄養価、飲み方などを解説し、参加者の日本茶、ひいては日本の食文化に対する理解を深めるレク・デモを実施した。

文化芸術交流事業に必要な経費

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 中学高校教員交流（招へい）
- (2) 中学高校教員交流（派遣）
- (3) 市民青少年交流（指導者交流）（派遣）
- (4) 市民青少年交流（指導者交流）（招へい）
- (5) アジア青年文化奨学金（中等教育プログラム）（AC）
- (6) 開高健記念アジア作家招へい（AC）
- (7) 文化交流企画運営補助（JFボランティア）

2. 催し等事業費

- (1) 市民青少年交流（主催）
- (2) 市民青少年交流（主催）（中東）
- (3) 市民青少年交流（助成）
- (4) 市民青少年交流（助成）（AC）
- (5) 市民青少年交流（助成）（中東）
- (6) 異文化理解ワークショップ（中東）
- (7) 異文化理解ワークショップ（AC）
- (8) 異文化理解ワークショップ

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 (1) 中学高校教員交流 (招へい)

諸外国の中学校・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わっている者をグループで招へいし、研修・視察の機会を提供する。

合計額 143,889,202円

	事業名	対象国	参加人数	期間	事業内容				
1	中高教員グループ (第1)	アフガニスタン	2	06.06.22～ 06.07.05	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に対する理解を深め、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供				
		アラブ首長国連邦	3						
		イラク	3						
		イラン	3						
		インドネシア	3						
		エジプト	3						
		カナダ	3						
		コンゴ民主共和国	3						
		ジンバブエ	3						
		スイス	3						
		トルコ	3						
		ネパール	4						
		ノルウェー	4						
		パキスタン	5						
		マレーシア	5						
		2	中高教員グループ (第2)			ウクライナ	1	06.09.07～ 06.09.20	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に対する理解を深め、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供
						クロアチア	1		
コートジボワール	2								
コロンビア	3								
ザンビア	3								
ジャマイカ	3								
スロバキア	3								
セネガル	3								
セルビア	3								
タンザニア	3								
チェコ	3								
チリ	3								
ドミニカ共和国	3								
トリニダード・トバゴ共和国	3								
ニカラグア	3								
パラグアイ	3								
ブラジル	3								
ベラルーシ	3								
メキシコ	5								
モンテネグロ	5								
ロシア	5								

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	参加人数	期間	事業内容
3	中高教員グループ(第3)	イタリア インド オーストラリア スウェーデン スペイン タイ チュニジア デンマーク ドイツ バヌアツ パプアニューギニア ハンガリー フィリピン フランス ブルガリア ベトナム モロッコ 英国	3 3 3 3 3 3 3 3 3 5 5 5 5 5 5 5 5	06.11.02～ 06.11.15	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に対する理解を深め、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員(主として社会科、国際理解教育)等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供
4	中高教員グループ(韓国)	韓国	25	06.09.28～ 06.10.11	韓国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に対する理解を深め、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、韓国の中等教育に携わる教員(主として社会科、国際理解教育)等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供

1. 人物交流事業費 (2) 中学高校教員交流(派遣)

諸外国の中学校・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わっている者をグループで派遣する。

合計額 726,960円

	事業名	対象国	参加人数	期間	事業内容
1	韓日教育者交流事前研修	韓国	24	06.10.24～ 06.11.07	韓国国際交流財団との相互交流プログラムの一環として、日本の中学・高校の社会科教員の韓国研修の渡航前オリエンテーションを実施

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 (3)市民青少年交流（指導者交流）（派遣）

市民青少年交流分野で指導的立場にある内外の専門家を少人数のグループで派遣し、調査・視察・意見交換などにより関係者間のネットワーク形成と、同分野の新たな交流を促進する。

合計額 8,513,471円

	事業名	対象国	人物	現職	期間	事業内容
1	環境教育関係者中南米派遣	コスタリカ メキシコ	朝岡幸彦 大島順子 小栗有子 久高将和 小松幸子 浜本奈鼓 三好直子	東京農工大学 准教授 琉球大学法文 学部観光学科 准教授 鹿児島大学生 涯学習教育研 究センター 准教授 特定非営利活 動法人 国頭 ツーリズム協 会 顧問 特定非営利活 動法人 グラ ウンドワーク 三島 理事 特定非営利活 動法人 くす の木自然館 専務理事 社団法人ネイ チャーゲーム 協会 職員	07.03.27～ 07.04.07	日本と中南米諸国との市民交流を促進するため、持続可能な開発のための環境教育（ESD）に携わる日本の市民団体に指導的立場にある人物や専門家を、メキシコ、コスタリカへ派遣し、各国で同分野に係わる市民団体関係者や専門家との情報・意見交換を実施

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 (4)市民青少年交流(指導者交流)(招へい)

市民青少年交流分野で指導的立場にある内外の専門家を少人数のグループで招へいし、調査・視察・意見交換などにより関係者間のネットワーク形成と、同分野の新たな交流を促進する。

合計額 6,845,906円

事業名	対象国	人物	現職	期間	事業内容
1 豪州多文化共生・異文化理解グループ招へい	オーストラリア	Stepan Kerkyasharian Richard Acheson Violet Roumeliotis Jihad Dib	ニューサウスウエールズ州多文化地域社会関係委員会委員長 ニューサウスウエールズ州多文化地域社会関係委員会多文化関係サービス部長 カンタベリー・バンクスタウン移住者資料センター・マネージャー パンチボウル男子高等学校副校長	07.01.18～ 07.01.30	新たな市民青少年交流事業の発展に資することを主たる目的として、多文化共生・異文化理解事業分野で指導的立場にあるオーストラリアの専門家(若手・中堅の指導者・担い手を優先)を複合分野の構成により招へいし、日本側の同様な分野に係わる専門家(指導者・担い手)との情報・意見公開の機会を提供。また、オーストラリアにおける多文化共生・異文化理解事業等の実績を紹介するためのフォーラムを東京で、関係者との意見交換会を仙台で、シンポジウムを名古屋で実施

1. 人物交流事業費 (5)アジア青年文化奨学金(中等教育プログラム)(AC)

アジア域内の将来を担う人材育成を促進するため、アジア各国と日本の高校生の交換留学事業を行なう。

合計額 111,200円

事業名	対象国	参加人数	期間	事業内容
1 アジア青年文化奨学金〔中等教育プログラム〕	インドネシア	2	06.04.01～ 06.07.31	アジア各国の青少年同士の相互理解のため、日本人高校生2名を第9期生として、平成17年8月、インドネシアに派遣。平成18年度は派遣残存期間となる4月から7月帰国までの4カ月を引き続き派遣。留学生はインドネシアの一般家庭にホームステイしつつ高校に通学

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 (6)開高健記念アジア作家招へい (AC)

日本では紹介されることの少ないアジアの文学を一般市民へ紹介するとともに、文学関係者間の交流を促進するため、アジアから作家を招へいし、日本各地で講演会などを実施する。

合計額 4,819,121円

	事業名	対象国	場所名	関連機関名称	都市	期間	事業内容
1	第16回「丁雲（ディン・ユン）」	シンガポール	国際交流基金国際会議場 仙台文学館 大阪国際交流センター会議室 函館市中央図書館	財団法人 仙台市市民文化事業団 財団法人 大阪国際交流センター 財団法人 北海道国際交流センター	東京 仙台市 大阪市 函館市	06.10.25～ 06.11.07	作家の故開高健氏の遺族からの寄付金により、シンガポールの作家・丁雲（ディン・ユン）氏を招へいし日本国内4ヵ所にて講演会を実施。東京大学の藤井省三教授や作家の佐伯一麦氏との対談も実施
2	第17回「李鋭（リ・ルエイ）」	中国				06.04.01～ 07.03.31	作家の故開高健氏の遺族からの寄付金により、19年度に中国の作家を招へいし日本国内にて講演会を実施する準備作業

1. 人物交流事業費 (7)文化交流企画運営補助 (JFボランティア)

日本との文化交流活動を主たる業務としている海外の非営利団体へ市民ボランティアを派遣し、企画運営補助業務を行なう。

合計額 7,827,240円

	人物	対象国	受入機関	期間
1	山崎夕佳	エジプト	エジプト日本語教育振興会	05.05.10～ 06.05.09
2	兼崎妙	マレーシア	マレーシア日本語協会	05.05.17～ 06.05.16
3	河嶋佳子	ドイツ	ベルリン日独センター	06.09.01～ 07.08.31
4	塩沢祥子	エジプト	エジプト日本語教育振興会	06.11.09～ 07.11.08
5	尾上智子	フィリピン	フィリピン日系人互助財団付属研修センター	07.02.02～ 08.03.04

2. 催し等事業費 (1)市民青少年交流 (主催)

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と国際交流を促進するため、市民青少年交流活動を幅広く展開する団体の関係者や、指導的立場にある専門家を日本から派遣または招へいし、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会などの機会を提供する。

合計額 3,278,656円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	韓国青少年教育グループ (招へい)	韓国	07.03.13～ 07.03.21	韓国で青少年問題 (就労支援) に携わる市民団体の実務家をグループで招へいし、日本の状況への理解を深めるため、日本の同分野の団体を訪問し、関係者と意見交換を実施

2. 催し等事業費 (2)市民青少年交流 (主催) (中東)

中東地域を対象として、文化分野における市民・青少年レベルでの国際交流を促進し、相互理解を深めるため、市民青少年交流活動を幅広く展開する団体の関係者や、指導的立場にある専門家をグループで派遣または招へいし、意見交換、セミナー、シンポジウム、ワークショップなどを実施する。

合計額 3,585,233円

	事業名	対象国名	期間	事業内容
1	中東青少年交流グループ派遣	アラブ首長国連邦 エジプト シリア	07.02.26～ 07.03.06	青少年交流や育成をおこなっている指導者及び担い手をグループで中東に派遣し、意見交換を実施

2. 催し等事業費 (3)市民青少年交流 (助成)

日本と海外の市民レベルにおける相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 18,731,065円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	第5回北九州・オーストラリア子どもふれあいキャンプ	オーストラリア	北九州日豪協会	06.07.27～ 06.07.31	北九州市域の小中学生約100名を対象に、オーストラリアにおいて、草の根レベルでの青少年交流事業や福祉施設見学、ファームでの体験学習を実施し、雄大な自然の中での異文化交流を通じた青少年の国際感覚醸成と国際理解促進を図る事業
2	「シドニー日本伝統文化祭2006」	オーストラリア	日本生活文化交流協会 (JLC)	06.09.20～ 06.09.27	シドニー大学等で日本の伝統文化、生活文化を紹介 (津軽三味線、香道、茶道、書道、きもの、折り紙等の展示・実演)。実際の体験から交流を進め、日本人の素顔を伝える。訪問先の歴史と文化も学ぶ事業

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
3	子ども中心の教育に関する調査と交流	オーストラリア	特定非営利活動法人 東京シュール	06.07.10～ 06.07.16	日本のフリースクール生がオーストラリアの市民社会、子ども中心の教育を軸に世界のオルタナティブ教育の実践状況、公的支援状況を視察および意見交換を実施。また日本の教育、文化、フリースクールの状況を伝えるワークショップを開催
4	札幌・ジュニア・ジャズスクールによる豪州演奏会及び両国青少年国際文化交流事業	オーストラリア	財団法人 札幌市芸術文化財団	06.08.24～ 06.08.29	札幌・ジュニア・ジャズスクール第7期生中学生クラス20名が、2006日豪交流年プログラムにおいて実施されるジャパンフェスティバルにおいて演奏を実施。また、現地の同世代の学生等との交流として現地学校を訪問しての演奏会及び両国文化等についての意見交換会を実施
5	インターナショナルリーダーシップアカデミー	米国	財団法人 長岡市国際交流協会	06.07.15～ 06.07.31	姉妹都市であるテキサス州フォートワース市が世界8カ国から高校生を集めて毎年開催している国際交流プログラムへ、長岡市より高校生22名及び引率者3名を2週間派遣。特定のテーマに関しリサーチを実施するほか、ホームステイ、市議会・施設訪問、文化紹介等を実施
6	アントレプレナー教育発展を目指す国際交流事業	フィンランド 英国	特定非営利活動法人 アントレプレナーシップ開発センター	06.04.01～ 06.08.31	アントレプレナー教育で先進的事例を持つフィンランドと英国との連携事業実施に向けて、現地機関を訪問し、2007年度実施事業の具体的な概要と今後の展望について議論し決定
7	ウィーン音楽学校教授の学生向け講習交流会	オーストリア	メトロ国際交流協会・日唄音楽交流会	06.07.21～ 06.07.31	ウィーンの音楽学校教授5名が栃木県内各地で開催される音楽講習会にてオーケストラ・吹奏楽・専門分野の個人レッスンを行い、青少年音楽育成ならびに指導者との意見交換を実施。日本にて本場音楽の都の芸術指導を多くの学生が体験し、レッスンの成果を各地のホールにて発表
8	ブルガリア・カザンラク市における第九回現代アート国際展	ブルガリア	特定非営利活動法人 福山ブルガリア協会	06.06.02～ 06.06.08	福山ブルガリア協会とグローバル・カルチャー・センターが協働してブルガリア・カザンラク市で開催する日本のアーティストと世界各国のアーティストが集う国際アート展
9	2006アジア太平洋ユースフェスティバル	全世界区分困難	財団法人 日本ユースホステル協会	06.10.12～ 06.10.18	20世紀に欧州で発展したユースホステル運動が21世紀アジアで盛んになったことを受け、世界各国の青年30名を招へい、日本の青年10名と「平和と国際理解のためのユースホステル」フォーラム（東京）、自然・環境問題実地研修（長野）を実施
10	「地域の宝」をテーマとした国際青少年交流	全世界区分困難	特定非営利活動法人 ECOPLUS	07.02.08～ 07.02.16	韓国、米国、イスラエル、パレスチナ、ケニアの小中学生と指導者を招へいし、日本の小中学生と「地域の宝探し」共同プロジェクトを行うことで、異なる文化・伝統・価値にふれあい、自身の地域への認識を深める事業

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
11	平和で持続可能なまちづくりの日欧市民交流	ボスニア・ヘルツェゴビナ	特定非営利活動法人 NPO birth	06.08.20～ 06.08.28	畑や広場などの活用により町の再生を進める「緑のまちづくり活動」を行なう日本とボスニア・ヘルツェゴビナのNPOスタッフが、互いの交流を通して、平和で持続可能な社会づくりの方策について話し合うワークショップを開催。
12	日豪交流年ウィロビー市親善訪問	オーストラリア	NPO法人東京高円寺阿波おどり振興協会	06.09.07～ 06.09.11	2005年5月、杉並区との友好提携15周年記念式典に来日したウィロビー市長からの直接の要請により、日豪交流年となる2006年9月の現地スプリングフェスティバルにおいて、杉並区民による東京高円寺阿波おどり披露及び日本の伝統文化紹介とワークショップ等を行い、ウィロビー市民・杉並区民の相互理解・市民間交流を促進する事業
13	KIAアカデミー in Australia	オーストラリア	小松市国際交流協会	07.03.24～ 07.04.02	小松市内の小中学生をオーストラリア・ロックハンプトン市に派遣し、授業やホームステイ体験・地元学生との交流を通じて、生活や文化の違いを実際に肌で感じ、青少年の真の国際理解の芽を育成する。同時に、長年にわたり同市で教育実習生を受け入れているセントラルクイーンズ大学の学生と交流を行う事業
14	日豪交流年 記念イベント「日本のまつり」	オーストラリア	阿波おどり振興協会	06.10.11～ 06.10.16	2006「日豪交流年」のイベントとして「日本のまつり」が開催され、同まつりに阿波おどりが出演。阿波おどり振興協会の選抜連30名が、埼玉県越谷市の選抜連80名とともにおどりを披露。その他、関係機関を訪問し、交流事業を実施
15	青少年のサケ学習国際交流事業	カナダ	北海道サーモン協会	07.03.24～ 07.03.31	サケを介して環境保全の大切さを学習する国際交流派遣事業。今回は札幌市の小学生（教員他随行）がカナダB.C州#83学校区（教員委員会主管）を訪問し、現地の児童と共に環境センターなどでの野外カリキュラムやホームステイを体験し交流を深める事業
16	ニューヨーク・シティークラウンズ ワークショップ	米国	特定非営利活動法人いちかわ市民文化ネットワーク	06.12.08～ 06.12.17	ニューヨークで活動するクラウン・パフォーマー（専門家）を招いて、市民対象のクラウン芸のワークショップと発表公演を実施。千葉県市川市と神奈川県鎌倉市の市民文化団体とが連携して、国際交流を目的とし連続して開催。参加対象者は小学生から大人までの、障害を抱えた人々を含む三世代市民
17	「海から豚がやってきた！」	米国	海から豚がやってきた実行委員会	06.10.12～ 06.10.15	ミュージカル「海から豚がやってきた！」は、去る大戦で破滅的被害を受けた沖縄を救おうとハワイの沖縄移民が550頭の豚を軍用船で沖縄へ輸送した実話をもとに制作され、ハワイ、ロス公演を行ったが、本年世界の沖縄移民が参集する「世界のウチナーンチュ大会」にて海外の移民3、4世らを招聘して共演を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
18	パラグアイのアルパのコンサート及び交流会	パラグアイ	ありあけ国際交流協会	06.11.14～ 06.11.30	パラグアイの民族楽器アルパ（小型ハープ）の代表的な演奏家で当該国外でも幅広く活躍しているマルティン・ポルティエリヨ氏を招へいし、地域でのコンサートを開催する中で、特に学齢期の子どもの国際感覚を育てる。また、同行通訳者を介して市民青少年との相互交流の機会を設ける事業
19	日独学生フェアトレード会議	ドイツ	社団法人 日本カール・デュイスベルグ協会	07.02.19～ 07.02.27	2007年2月に開催される「日独学生フェアトレード会議」においてドイツのフェアトレード機関・学生グループとの情報交換・意見交換を通じて、両国における学生のフェアトレード活動の可能性を探る事業
20	第4回 日伊文化交流祭「KONNICHWA 2006	イタリア	日伊文化センター ラ・クチーナディミツヨ	06.09.09～ 06.09.10	日本の伝統芸能・文化及び食文化をイタリアに紹介する事業
21	日英「いじめ問題ワークショップ」創造交流事業	英国	特定非営利活動法人ZUTTO	06.09.01～ 07.03.31	日本と英国で若者同士のピア・エドゥケーターを養成し、いじめ問題を考え解決するワークショップを開発。日英の若者が相互訪問してワークショップを実施し、主体的な問題解決能力と創造的な関係構築力の獲得を支援する事業
22	日英市民青少年協働事業『市民協働塾』	英国	特定非営利活動法人 地球市民の会	07.02.12～ 07.02.21	日本と英国に在住する市民・青少年を対象として、各種取り組みを行うNPO、企業、行政担当者等との円卓会議形式によるフォーラム（市民協働塾）を開催し、地域NPOの新たな役割を見据えた協働型の市民青少年交流プロジェクトの企画提案と実践及び交流による人材育成を目指す事業
23	国際ユースフォーラム青少年交流プログラム	全世界区分困難	財団法人 五井平和財団	06.11.18～ 06.11.26	高校生から30代を中心とする、日本を含む世界各国の若者たちがユースフォーラムの場を集結し、新しい意識と価値観のもと、地球規模で人類が直面する諸問題の解決に向けて意見交換を重ね、世界に向けた提言を実施。また、異文化交流を通じて相互理解を深めると共に「新しい文明を築く」ためのネットワーク形成を促進
24	ストリートダンスによる青少年国際交流事業	全世界区分困難	ストリートダンス全国大会実行委員会	07.03.23～ 07.03.26	日本と海外の市民レベルにおける交流を活発にするため、海外からストリートダンスに取り組む青少年を招聘し、日本全国から集まった青少年との交流、ワークショップなどを実施
25	市民協働による地域再生・環境再生 国際（日英アジア）フォーラム	全世界区分困難	特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島	06.09.01～ 07.03.31	市民・NPO・企業・行政のパートナーシップによるまちづくりを進める日英のNPO（グラウンドワーク）、韓国で環境保全活動を進めるNPO（韓国ナショナルトラスト）、アジア諸国で地域再生活動を展開するNPO等、NPOの国際的なネットワーク形成を推進するための国際交流事業（フォーラム開催等）を実施

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
26	国際ボランティア地球ネットワーク設立会議	全世界区分困難	特定非営利活動法人 NICE(日本国際ワークキャンプセンター)	06.10.17～ 06.10.23	世界各地で主に青少年が活動する国際ボランティアNGOの協力網を担うリーダー20名が集結し、ワークショップ、事業訪問、フォーラムを実施。市民参加と官民共同を進めながら、「地域協力網の地球協力網」を創設。開催後も行動と協力を発展させ、世界中の事業の改善・発展に画期的な成果を創出することを企図した事業
27	青少年のための「地球市民講座」	全世界区分困難	財団法人 横浜市国際交流協会	06.10.15～ 07.03.04	横浜市内の国際機関や大学と連携し、青少年を対象とした、地球的規模の課題（地球環境、食糧問題、飢餓、異文化理解等）を学ぶ講座を実施し、地域で活動する人材の育成をめざす事業
28	絵本で出会う世界～展示とミニレクチャー～	全世界区分困難	財団法人大阪国際交流センター	07.02.09～ 07.02.10	異文化理解を深めるうえで効果的な題材である外国語絵本を通して広く世界各国の文化を紹介する事業を開催。世界の絵本展示に加えて、国際理解のためのミニレクチャー、絵本の読み聞かせなど、参加型プログラムにより、楽しく知り、学ぶ異文化理解促進のための場を、将来の国際交流を担う児童・生徒を含む市民に提供
29	日本の伝統及び現代建築 訪日調査研究	フランス	建築専門学院	07.02.16～ 07.03.04	フランス有数の建築学校の学生と教授等が約2週間訪日し、日本の伝統及び現代建築を訪ねるとともに、日本の著名建築家と会い、日本の建築についての調査・研究を行う。帰国後、訪日時に撮影した写真やフィルム、デッサンによる一般向けの展示事業も実施

2. 催し等事業費 (4)市民青少年交流（助成）(AC)

日本とアジア諸国との市民・青少年の相互理解と友好親善を促進するため、同趣旨の文化交流事業を行なう団体に事業実施経費の一部を助成する。

合計額 30,942,561円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	第7回・第8回 日韓高校生交流キャンプ	韓国	社団法人 日韓経済協会	06.04.01～ 07.02.28	日韓の高校生各50名計100名を集め、日韓混成チームを作り、合宿形態で日韓それぞれでのビジネス企画を立てて発表する「キャンプ」をソウルと東京で各1回実施。共同作業を通じて密度の濃い交流を促進
2	第21回 日韓学生会議 東京－京都大会	韓国	第21回 日韓学生会議 東京－京都大会 実行委員会	06.08.03～ 06.08.17	日韓両国の学生各21名が7名の学生ボランティア通訳とともに、学術討論を中心に9つの分科会とシンポジウム、講演会を実施。相互理解を深め、生涯にわたる信頼関係を築くことを目的とする。今大会は京都で開催し、伝統芸能職人訪問等も実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
3	第9回日韓環境ギャザリング	韓国	日韓環境ギャザリング実行委員会	06.08.07～ 06.08.15	8月に日韓両国の学生・青年計40名が、工場見学・農場見学等、東京近郊で環境問題に関するフィールドワークを実施。両国の更なる友好関係を築き、問題の解決に向け交流を深めるため、環境問題や歴史問題に関するディスカッション等も実施
4	南北 코리아 と日本のともだち展	韓国	南北 코리아 と日本のともだち展実行委員会	06.05.16～ 06.12.31	日本（在日コリアンを含む）、韓国、北朝鮮の子供達が描いた絵約170点と写真パネルの展示会を渋谷、平壤、ソウルでそれぞれ実施。日本（在日コリアンを含む）、韓国の子供達の参加するワークショップも併せて開催し、北朝鮮の子供達のビデオ等も紹介
5	日韓海峡圏学生サミット2006	韓国	日韓海峡圏学生サミット実行委員会	06.07.01～ 06.10.29	日韓の大学生が福岡、釜山を訪問し、互いの文化を学び、日韓の問題について討議。韓国群山市でオーラル・ヒストリー共同調査を行う。日韓海峡圏共同体構築を目指し「日韓海峡圏学生サミット共同宣言書2006」を作成
6	21世紀の日韓子ども通信使派遣事業	韓国	21世紀の日韓子ども通信使実行委員会	06.08.05～ 06.08.12	日韓双方で小中学生各50名、引率者として教育関係者計10名を募集し、マスコミ関係者等10名を併せて、朝鮮通信史ゆかりの地を各4日間、計8日間相互訪問。現地での文化交流と併せて韓国双方の先端・産業等を視察・体験し、朝鮮通信使が残した「誠信の交わり」の思想を両国の未来を担う子どもたちに根づかせることを目的
7	野外伝承遊び 日中会議・日中大会	中国	社団法人 青少年交友協会	06.07.28～ 06.08.04	日本より講師を派遣し、日中の学者・専門家約13名による「野外伝承遊び 日中会議」を北京にて開催。同時に、日中両国の子ども達約20～30名が共に「野外伝承遊び 日中大会」に参加
8	学生のための国際ビジネスコンテスト OVAL Tokyo 2006	韓国 中国	学生のための国際ビジネスコンテスト OVAL Tokyo 2006	06.08.01～ 06.08.09	日本、中国、韓国の大学生それぞれ一人ずつで構成された3人1チームで、ケースメソッドを採用した問題に沿って英語でビジネスプランを作成し、社会人からコンサルティング、審査を受けるという国際ビジネスコンテストを開催。日中韓の大学生約100名が参加
9	JAPAN TRIP 2006	中国	日中交流団体 freebird	06.07.01～ 06.07.02	助成対象団体は、関東、関西、上海の3都市に支部を持ち、日中関係に興味を持つ学生で構成される。8月1日から約1ヶ月、中国から約20名の学生を招聘し、ホームステイをしながら企業訪問、合宿形式の勉強会、討論会、名所旧跡見学を関東と関西の2ヶ所で実施。日本側参加者は約220名
10	「日中国會議員書画展」	中国	NPO法人 日中協力中心	06.04.01～ 07.03.31	日中両国の国会議員の作品を展示し、両国民が鑑賞。4月の4日間は中国北京の人民大会堂で展示。9月には東京・日中友好会館で展示。約40名の日本の国会議員が中国での交流イベントに参加

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
11	2006 ユネスコ東アジア子ども芸術祭inモンゴル	モンゴル	社団法人 日本ユネスコ協会連盟	06.07.27～ 06.07.29	東アジア5カ国1地域（韓国、中国、北朝鮮、マカオ＝準加盟、モンゴル、日本）の子ども達による舞踏・音楽・伝統芸能等の舞台芸術祭。7月の3日間約30名の日本代表がモンゴル入りし、その内全国各地のユネスコ協会を通じて公募した20数名の日本代表の子ども達が舞踊を披露
12	カンボジアにおける音楽教育支援事業	カンボジア	鯖江市国際交流協会	06.07.24～ 06.07.29	鯖江市内の中学生・教員及び鯖江市国際交流協会会員15名が、教育支援を行っているプノンペン市内の学校に赴き、鯖江市内の小・中学校生徒から集めた楽器を寄贈し、楽器演奏を通じ教員との意見交換、生徒交流などの文化交流と音楽教育を行うとともに、今後のカンボジアの教育支援の進め方を研究
13	タイ・日本青少年交流事業	タイ	特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか	06.04.01～ 07.03.31	日本の教師・中学生・高校生15名をタイへ派遣し、タイの学校の授業・行事に参加し、タイの青少年との交流を深め、国際理解を促進するとともにタイの教師・中学生・高校生12名を日本に招聘し学校の授業・行事に参加させ、国際交流を実施。また、地域でフォーラムを開催することにより、一般市民の日-タイ両国の相互理解を促進
14	サッカーを通じた日越市民青少年交流	ベトナム	日越青少年サッカー交流団	06.08.21～ 06.08.24	日越の青少年が、日越文化の相互理解を拡大し、市民青少年間における日越交流の礎を築くため、日越の青少年の言葉を越えた文化交流として、サッカーの合同練習会や交流試合を実施。また、今後の日越文化交流の主役に育てるため、日本の青少年がベトナムの衣食住を学ぶ事業を実施
15	よさこい踊り～Japan Festival 2006 in Vietnam	ベトナム	よさこいダンスチーム「バンブーレボリューション」	06.08.20～ 06.08.24	中学生から大学生までを中心とした青少年のよさこいチームが、Japan Festival 2006 in Vietnamに参加。ベトナムの方々によさこい踊りを紹介し、共に踊ってもらうことで、日越の青少年の文化、価値観を相互に理解し、互いの文化を共有する支援を行い、日越文化交流を促進
16	アジアみらいフォーラム2007イン ジャパン	カンボジア タイ	特定非営利活動法人 アジアみらいネットワーク	07.03.08～ 07.03.21	タイ、カンボジア、中国から23名の青年・学生を招聘。東京、京都、広島で国際会議、ワークショップ等を開催するとともに最先端企業や学校の視察を実施することで、国際理解を深め諸問題を共有しアジアの連帯友好、国際感覚溢れる若きリーダーを育成
17	アジア市民青少年交流活動『アジア自然学校』ミャンマープログラム	ミャンマー	特定非営利活動法人 コミネット協会	06.06.01～ 07.03.31	日本の10代の子供たちをミャンマーに派遣し、環境教育・森林教育ワークショップを実施することにより、より豊かな国際感覚を、環境という視点を取り込みながら醸成し、次世代を担う感性豊かな人材を育成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
18	日本・ヴェトナム草の根文化交流	ベトナム	特定非営利活動法人 歴史文化交流フォーラム	07.02.24～ 07.03.05	講師25名を派遣し、メコンデルタの中心都市カントー市で日本文化週間（日本の文化、歴史、経済、農業などをテーマとした講演会、書、生け花、着物の着付け、蕎麦打ち、折り紙などを展示・指導）を実施。また、ホーチミン大学日本語学科学生との交流会を実施
19	ジャパンフェス2006 inベトナム	ベトナム	アイセック一橋大学委員会ベトナムプロジェクト	06.08.20～ 06.08.27	日越の将来を担う学生の市民レベルでの交流の促進を目的として、多くの一般参加者を招いた運動会、文化紹介、日越の学生同士のシンポジウム、ディスカッションなどの事業を開催
20	絵本振興のための日本・スリランカ文化交流事業	スリランカ	スリランカの教育を支援する会	06.05.16～ 06.05.24	会員と講師7名が現地パートナーとともに、コロomboとゴールで7日間の絵本に関する総合的ワークショップを開催。教育関係者、市民、絵本作家志望者、出版・図書館人等を対象とし、日本の絵本とその根底にある子ども認識、普及のための図書館、おはなし会活動を紹介し、絵本の振興と発展のために意見交換を実施
21	青少年国際交流・協力スタディーツアー	タイ バングラデシュ	財団法人 広島平和文化センター	06.07.29～ 06.08.06	青少年23名をタイ、バングラデシュに派遣し、青少年が開発途上国の現状について学び、現地の人々と交流を行い、日本のNGOによる国際協力活動の実績について学ぶ機会を提供することにより、青少年の国際交流・国際協力に対する意識を醸成し、次世代の国際協力の担い手を養成
22	スリランカに届け！空飛ぶ車いす－日韓共同作戦	スリランカ 韓国	大森学園高校「空飛ぶ車いす」ボランティア部	06.06.01～ 07.01.30	日韓の高校生が共同で、要請のあった津波被災地スリランカに車いすを寄贈する事業。日本の高校生10名が、修理講習、スリランカ訪問の事前打合わせのため、8月に韓国を訪問。10月に日本の高校生20名が韓国の高校生と合流しスリランカを訪問し、2005年に贈った239台の車椅子のメンテナンスと修理講習を実施し、その技術を現地関係者に伝授
23	デ・ラサール大学訪日研修	フィリピン	デ・ラサール大学	06.08.26～ 06.09.02	デ・ラサール大学の日本研究プログラムで学ぶ学生11名と指導教官が訪日し、同大学と交流協定を持つ国士舘大学において日本の社会、文化に関する講座の受講、日本の大学生との交流、文化施設訪問等を実施
24	イスラム女性リーダー訪日研修	フィリピン	ピース・ウーマン・パートナー	06.08.02～ 06.08.14	フィリピン南部ミンダナオ地域のイスラム女性リーダーが日本を訪問し、広島、長崎、福岡において平和団体、NGOとの対話・意見交換を行い、平和構築や女性の社会的地位の向上といった分野での今後の交流を促進。フィリピン帰国後は、訪日報告会を実施

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
25	日中韓共同映画製作への相互理解促進事業	韓国 中国	NPO法人 横浜アートプロジェクト	06.09.01～ 07.01.31	日中韓三国共同による横浜開港150周年記念映画製作の準備段階として、市場形成や若手の映像制作振興に効果的につながるよう、相互理解を目的としたデモンストレーション、ワークショップ、レクチャー、シンポジウムを開催。実際のショートフィルム製作、ストーリーミング配信も実施
26	歴史と環境を学ぶ日韓青年フィールドワーク	韓国	在日コリアン青年連合東京（略称：KEY東京）	07.03.01～ 07.03.04	在日コリアン青年が韓国の青年20名を日本に招き、日本の青年とともに、現在日韓間で顕在化している歴史問題と、今その価値が注目されている自然と共生した生活様式の実践という異なる二つの分野について、共同の体験学習＝フィールドワークを実施
27	文化の源・里山での交流	韓国	特定非営利活動法人 赤目の里山を育てる会	06.08.28～ 06.09.18	日韓の学生が互いの国の里山を訪れ、伝統文化体験、里山保全活動を通じ、相互の文化への理解を深めることを目的とした事業。第14回全国雑木林会議において、両国の学生がともに交流事業を報告
28	日中高校生社会貢献交流事業	中国	財団法人 日本青少年研究所	07.03.20～ 07.03.27	ボランティア活動やクラブ活動で活躍している高校生を奨励する「いきいき活動奨励賞」の最優秀賞の8名が、日本の高校生の代表者として中国を訪問。中国の高校や「中国高校生日本語作文コンクール表彰式」でその活動を発表し、中国の高校生と交流を実施
29	日中の就労を通して将来社会を創造する学生交流ワークショップ事業	中国	特定非営利活動法人 日中環境経済センター	07.02.22～ 07.03.02	日本と中国の大学生男女各4名2グループ、計16名の研究生が、中国浙江省杭州市における将来の社会像づくりのための雇用調査及びグループ研究事業に参加。12日間の合宿形式をとる。併せて、事業成果の発表フォーラムを開催
30	安徽省日中友好の森づくり学生派遣事業	中国	安徽省日中友好の森づくりネットワーク	07.03.20～ 07.03.25	「安徽省日中友好の森づくり事業」として、高知県内で募ったボランティアが中国安徽省で植樹・交流事業を行っている。森林・緑化分野の国際交流を促進するため、若者、特に次世代を担う学生の参加が必須であることから、旅費を一部助成し、若者の参加を促進
31	プレイバックシアター インカンボジア	カンボジア	オーシャンズプロジェクト	07.02.03～ 07.02.12	プレイバックシアターという即興劇によって、カンボジア友好学園の生徒と、助成対象団体が募集する日本側参加者が、授業及びワークショップを行い、プレイバックシアターの指導者を養成
32	マレーシア”文化の保存”共同実習ワークショップ	マレーシア	非営利法人 アートコンサベーションラボラトリー	07.01.20～ 07.02.05	マレーシアは3年後の建国50周年に向け国立美術館収蔵品ほか文化財の修復整備を実施中。本件は日本の専門学者による文化財保存修復の教授事業に併せ、各地の専攻大学生15名が現地の若手担当官、受講者と共に共同実習・意見交換を行うとともにテキスト・文化保存辞書を作成

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
33	創造都市交流 2006	シンガポール 英国	特定非営利活動 法人 アート NPOリンク	06.09.01～ 07.03.31	アートNPO、自治体などセクターを越えた交流プロジェクト。日本での創造都市の実現に向け、実践的な交流を実施。第1段階として、シンガポール及び英国の「創造都市」を訪れ、民間非営利組織、アーツカウンシル等と意見・情報交換。第2段階は、交流先のアート関係者を招へいし、ワークショップやシンポジウムを横浜で開催
34	マレーシアと日本・中学生日本語でフォーラム・充実した中学時代を	マレーシア	特定非営利活動 法人 メイあさ かセンター	06.11.02～ 06.11.09	マレーシアレジデンシャルスクールで第3外国語として日本語を学習している生徒を日本に招へいし、19年間にもわたるマレーシアとの児童生徒の絵画交流を通じてマレーシアへの関心が高い朝霞市の児童生徒とマレーシアの同年齢の生徒とが触れ合う国際理解教育事業
35	フィリピンで日本を発見しよう	フィリピン	特定非営利活動 法人 ギブ	06.09.06～ 06.09.17	フィリピンにある農業学校の生徒たちが、フィリピン・日本友好50周年を機に、母校の設立を支援した日本の若者と、ワークショップ、ワークセッションを通して、互いの文化を紹介し、交流を図る事業
36	ネパール YOUTH交流スタ ディーツアー	ネパール	特定非営利活動 法人 地球の木	07.02.11～ 07.02.18	若者の活発な地域活動によって理想的な村づくりを目指すネパールの様々なユースクラブと日本の大学生との交流を行い、ワークショップ、学生シンポジウム、学校訪問、ホームステイを通して、地域を変える力を学び、互いの文化や社会についての意見交換を実施
37	第10期 日本イ ンド学生会議 本会議	インド	第10期 日本イ ンド学生会議	06.09.01～ 06.09.19	日本とインド両国の学生を主体とする国際交流プロジェクト。日印両国の学生の交流の場である本会議を日本側実施団体として創り上げるため、毎週一回のミーティングや、電話、メールを活用して、会議の理念を築き、企画を組み立て、会議を実施
38	九州国立博物館 タイフェア	タイ	財団法人福岡県 国際交流セン ター	06.09.08～ 06.09.14	福岡県におけるタイ（首都バンコク）との姉妹都県締結に伴い、九州国立博物館において9月8日～14日にかけてタイの文化に関するイベントを行う。この一環で、「タイの伝統文化と魅力」について、タイの舞踊家の説明も交えた講演会を実施
39	スポーツを通じた日本・ラオス間の障害者交流促進事業	ラオス	アジアの障害者 活動を支援する 会	07.01.07～ 07.01.17	日本の車椅子バスケットボールチーム、ラオスのチーム及び他の近隣アジア諸国のチームとの親善試合を日本政府が援助してオープンする障害者用体育館にて行うとともに、ラオス社会の障害者自立の啓発と日本・ラオスの障害者相互の交流を目的とした障害者スポーツ振興セミナーもあわせて実施。また、ラオス政府、関係団体と意見交換

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
40	平成18年度 「地球市民講座」 (福岡)	アジア地域区分 困難	財団法人福岡国 際交流協会	07.02.14～ 07.03.07	本講座は、市民を対象に世界の国・地域の現状 や地球上で起こっている様々な問題等への理解 をより深めるため、専門家を招きシリーズで開 催するもので、昭和63年度から毎年、アジア を中心にしたテーマで実施。今年度は、「大国 化する中国の光と影～激動する巨大国家の実像 ～」をテーマに4回シリーズで開催
41	日韓環境教育セ ンターネット ワーク構築事業	韓国	韓国環境教育 ネットワーク	07.03.11～ 07.03.17	青少年の環境教育に携わり、環境分野での日韓 青少年交流に関心のある専門家が訪日し、日本 の環境教育機関を訪問、意見交換を行い、環境 教育センターの運営及び管理方法や、教育プロ グラムの開発・発展を図る事業
42	ジョグジャカル タ インドネシ ア国立芸術大学 生 音楽研修・ 交流	インドネシア	インドネシア国 立芸術大学	07.01.08～ 07.01.19	今年5月の大地震後、引き続き復興作業が続く ジョグジャカルタにある、インドネシアを代表 する国立芸術大学の音楽専攻の学生と講師が2 週間訪日し、専門分野をより深く学ぶとともに、 日本の音楽家、教育者にインドネシアの音楽教 育の現状について情報を提供しつつ、相互理解 と交流を深める事業
43	日本自然歩道現 場探訪	韓国	白頭大幹保全市 民連帯	07.02.21～ 07.03.02	韓国の半島を東西に大きく分ける山脈である白 頭大幹は、多くの登山客の縦走により生態系の 毀損が深刻化している。日本では70年代から自 然と歴史文化を探訪する自然歩道の整備が進め られており、こうした日本の現場を視察し、関 係者と意見交換し、白頭大幹の保全に役立つ事 業
44	ケアと学びのあ る学習空間探訪	韓国	青少年代案空間 ドゥウム(ウン ピョンシアッ学 校)	07.01.15～ 07.01.21	ソウル市の代案学校(オルタナティブ・スкуль ル)では、2005年から都市型代案学校の教育の 質の向上のため、一つのモデルとして日本の「学 びの共同体」を学習しており、本事業ではそう した学校の教師が日本において「学びの共同体」 の事例を視察し、関係者との意見交換を行う事 業
45	日本のグリー ン・ツーリズム の現場を見つけ て～地域固有の 環境・文化を生 かした街づくり 団体及びプログ ラムへの体験	韓国	希望製作所	07.02.04～ 07.02.15	韓国の地域、特に農村地域の再生のための代案 政策(オルタナティブな政策)を研究・提案し ている助成対象団体が、韓国よりもこうした取 組みが進んでいる日本のグリーン・ツーリズム を行う団体を訪問し、各種事業を見聞。その内 容を研究・分析し、成果をとりまとめ、韓国で 出版物を刊行するとともに、インターネットで も発信を行う事業

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
46	日本の住民組織の研究	タイ	チェンマイ大学 人文学部日本語 学科	07.03.11～ 07.03.25	タイ北部で中核的な教育・研究機関であるチェンマイ大学の日本研究専攻の学生と指導教授が訪日し、町並みの保存など、日本の住民組織の様々な役割や、政府関連セクターとの協働のあり方などについて、調査を行う。調査結果については、帰国後、報告の場を設けるとともに、人文学部の機関誌に記事を掲載

2. 催し等事業費 (5)市民青少年交流（助成）（中東）

日本と中東の市民・青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 5,000,000円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	日本・チュニジア中学生・高校生による両国の歴史文化に関する交流	チュニジア	社団法人 まちづくり国際交流センター	07.03.24～ 07.03.29	奈良県橿原市在住の中・高生が、チュニジアを訪問し、同国の中・高生と両国の歴史文化の起源について意見交換を実施
2	イスラエル漫画展及び討論会	イスラエル	世界漫画家連盟 日本支部	06.10.16～ 06.10.24	イスラエルの姿と、外から見た日本の姿を広く市民に提示する目的で、イスラエルと日本の漫画家による合同漫画展を開催。同時にイスラエル等から招いた3名の漫画家と市民との討論会を実施
3	日本とトルコで東西文化芸術子ども本物体験	トルコ	子どもの美術教育をサポートする会	06.11.06～ 06.12.07	前年からイスタンブールの小学校にて実施している子どもたちへの文化芸術体験活動への支援を、専門機関とより一層連携することによって、さらに両国の文化芸術の特色を生かした子どもの文化芸術体験交流事業を実施
4	第四回日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議	イスラエル パレスチナ	日本・イスラエル・パレスチナ学生会議	06.08.10～ 06.08.28	現地では直接的な交流の難しいイスラエルとパレスチナの学生を日本に招へいし、両国の間に対話の機会を創出。また、日本社会にイスラエル人、パレスチナ人の「生の声」を伝えることで日本社会の両地域への関心を喚起する事業
5	日本・ヨルダン青年対話	ヨルダン	日本・中東学生会議	06.08.12～ 06.08.22	ヨルダンでの日本・ヨルダン間の青年の対話を目的とした事業を実施。また、ヨルダン人青年を日本に招へいし、日本の中東理解を促進

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
6	パレスチナと日本、青少年が未来を語る	パレスチナ	特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン	06.11.20～ 07.03.24	「共生の未来」を目指して、双方の青少年、専門家、市民が協力を考えるため、意見交換や共通して抱える問題点を討議する。具体的には、パレスチナの青少年とNGO関係者を日本に招き、日本の高校生や市民、専門家と会議や交流を行い、その成果を報告書にまとめ、次年度以降の継続した事業を計画
7	2006年度 日本・アラブ学生相互訪問交流プログラム	イエメン シリア レバノン	慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス (SFC) 奥田敦研究会	06.11.06～ 07.03.15	互いの言語を学びあう日本とアラブの学生が相互訪問し、語学教材テキストとそのビデオスキットの共同制作や文化交流活動など、実践的なビジョン共有の体験を通じて、長期的な視野から日本とアラブ世界の平和友好関係の次代を担う人材を育成

2. 催し等事業費 (6) 異文化理解ワークショップ (中東)

中東諸国の歴史・文化・国際関係などに関する理解を促進するため、中東諸国の知識人や日本人専門家を講師に迎えた講演会、ワークショップ、連続講座や、展示会を開催する。

合計額 7,818,764円

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
1	中東理解講座	中東地域区分困難	東京	06.04.01～ 07.03.31	中東地域の社会・文化事情やその歴史的背景などへのより深い関心と正確な理解を促進するため、東京にて一般市民を対象とした連続講座を実施。今年度は、第2期に「エジプトはナイルの賜物：歴史の多層性と地域の多様性」と「グローバル化するイスラーム(2)」、第3期に「イスラームの都市文化」と「中東における民主化の諸相」の計4講座を実施
2	中東・イスラーム理解セミナー	イラン トルコ	横浜 和歌山	07.02.11～ 07.03.17	日本における中東理解促進を目的として、中東の在京大使と日本人の中東専門家の講演を外務省と共催。今年度は、和歌山県、和歌山県国際交流協会との共催でトルコについての講演を、横浜市国際交流協会と共催でイランについての講演を実施。

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 (7) 異文化理解ワークショップ (AC)

アジア諸国の歴史・文化・国際関係などに関する理解を促進するため、アジア諸国の知識人や日本人専門家を講師に迎え、講演会、ワークショップ、連続講座や、展示会を開催する。

合計額 22,933,145円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第9回アジア漫画展	韓国	ソウル	ソウル日本文化センター	06.05.19～ 06.06.08	アジア8カ国で活躍中の風刺漫画家8名が風刺とユーモアで描いた「第9回アジア漫画展－アジアのIT事情（平成16年度制作）」（作品80点）を、韓国などアジア4カ国に巡回
			バンコク	バンコク日本文化センター	06.07.07～ 06.07.25	
		タイ	チェンライ	チェンライ・ラーチャパット大学	06.08.02～ 07.08.20	
			フィリピン	マニラ	シャングリラ・プラザ・モール	
		中国	北京	国家図書館	06.10.25～ 06.11.02	
			合肥	安徽省博物館	06.11.09～ 06.11.16	
2	第10回アジア漫画展	日本	知立市	知立市中央公民館	06.07.08～ 06.07.16	アジア10カ国で活躍中の風刺漫画家8名が風刺とユーモアで描いた「第10回アジア漫画展－アジアの環境問題（平成17年度制作）」（作品77点）を、マレーシアなどアジア3カ国に巡回
			マレーシア	コタ・キナバル	コタ・キナバル・ウイスマ・ブダヤ	
		イポー		イポー州立図書館	06.10.10～ 06.11.07	
		クアラルンプール		クアラルンプール国立図書館	06.11.15～ 06.12.17	
		インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	07.01.13～ 07.01.29	
			ジョクジャカルタ	ジョクジャカルタ・ルマ・チュムティ	07.02.10～ 07.02.26	

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
3	第11回アジア漫画展	日本	23区 日立市 千曲市 千曲市 高梁市 徳島市 さいたま市 小平市 大阪市	0 美術館 日立シビックセンター 千曲市ふるさと漫画館 千曲市上山田文化会館ホワイエギャラリー 吉備川上ふれあい漫画美術館 徳島県立21世紀館多目的活動室 さいたま市立大宮図書館展示ホール 小平市文化会館ルネこだいら展示室 大阪国際交流センターギャラリー	06.12.09～06.12.15 06.11.21～06.11.26 06.12.09～06.12.15 06.12.17～06.12.24 07.01.06～07.01.14 07.01.25～07.02.04 07.02.20～07.03.03 07.03.14～07.03.18 07.03.29～07.04.04	アジア10カ国で活躍中の風刺漫画家10名が風刺とユーモアで描いた「第11回アジア漫画展－アジアの若者文化」(作品77点)を、国内7都市で展示するとともに中国などから4名の出品漫画家を招へいして「アジアの若者文化」について討論会を実施
4	アジア理解講座	アジア地域区分困難	東京	国際交流基金 国際会議場	06.04.01～07.03.31	アジア地域の社会・文化事情やその歴史的背景などへのより深い関心と正確な理解を促進するため、東京にて一般市民を対象とした連続講座を実施。今年度は、第1期に「感染症をめぐる問題群」と「変貌するインド－成長を続ける経済とそれに伴う政治・社会の変化」、第2期に「アジアの環境問題」と「中国の外交」の計4講座を実施
5	スリランカ平和構築シンポジウム	スリランカ	東京	国際交流基金 国際会議場	06.07.15	日本におけるスリランカの社会・文化事情についてのより深い関心と正確な理解を促し、当該地域の社会・文化等に関する基本的な知識・情報を体系的に提供することを目的に、一橋大学と共催で「スリランカ平和構築の現在と展望」シンポジウムを開催

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費	(8) 異文化理解ワークショップ
-----------	------------------

日本におけるよ異文化理解促進のため、公開講座や巡回展を実施する。

合計額 4,947,687円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	中南米理解講座	米州地域区分 困難	東京	国際交流基金 国際会議場	06.04.01～ 07.03.31	中南米地域の社会・文化事情やその歴史的背景などへのより深い関心と正確な理解を促進するため、東京にて一般市民を対象とした連続講座を実施。今年度は、第1期に「中南米の音楽－民衆のうた・大地のひびき・雑踏のリズム」と「サッカーの国ブラジルをもっと知ろう」、第3期に「現代中米・カリブ情勢の読み方」と「ラテンアメリカ文学は何を語ってきたか？」の計4講座を実施

文化芸術交流事業に必要な経費

造形美術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 造形美術情報交流（招へい）

2. 催し等事業費

- (1) 国際展（国際展参加）
- (2) 海外展（企画展）
- (3) 海外展（巡回展）
- (4) 国内展（企画展）
- (5) 海外展（助成）
- (6) 国内展（助成）
- (7) 造形美術情報交流（催し）

3. 催し等事業費（トリエンナーレ）

- (1) 国際展（横浜トリエンナーレ）

造形美術事業費

1. 人物交流事業費 (1)造形美術情報交流(招へい)

海外の専門家の招へいを通じ、日本の美術情報の海外発信を行なうとともに、海外の美術情報を収集し、また人的ネットワークの拡充を図る。

合計額 1,923,206円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	中国キュレーター招聘	韓国 中国	07.02.11～ 07.02.15	2007年日中文化・スポーツ交流年事業「美麗新世界:当代日本視覚文化」展に関連し、キュレーター等美術関係者6名を招へい

2. 催し等事業費 (1)国際展 (国際展参加)

今日の日本の美術状況と優れた現代作家を紹介することを目的に、作品の出品や作家の派遣により国際美術展に参加する。

合計額 71,850,022円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第10回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展	イタリア	ヴェネチア	カステロ公園 内日本館	06.09.10～ 06.11.19	2006年ヴェネチア・ビエンナーレ建築展の日本館で、「藤森建築と路上観察」をテーマとして、建築家藤森照信氏、路上観察学会の展示を実施
2	第27回サンパウロ・ビエンナーレ	ブラジル	サン・パウロ	チチロ・マタ ラッソ・パビ リオン	06.10.07～ 06.12.17	第27回サンパウロ・ビエンナーレは、伝統的な国別参加方式を廃し、他者との共生をテーマに展覧会が構成された。国際交流基金は、島袋道浩氏とアトリエ・ワンの出品、長谷川祐子氏のシンポジウム参加に協力した
3	第52回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展(準備)	イタリア	ヴェネツィア		06.04.01～ 07.03.31	2007年のヴェネチア・ビエンナーレ美術展の日本館展示のための準備を実施
4	第12回バンガラデシュ・ビエンナーレ(事後)	バンガラデシュ	ダッカ		06.04.01～ 06.06.30	2005年3月に実施した第12回バンガラデシュ・ビエンナーレの作品返却と報告書作成

2. 催し等事業費 (2)海外展(企画展)

海外の美術館・博物館などとの共催により、わが国の美術・文化を海外諸国に紹介する。

合計額 121,561,022円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	アジアのキュビズム展	韓国 シンガポール	ソウル シンガポール	徳寿宮美術館 シンガポール 美術館	05.11.11～ 06.04.09	日本をはじめ中国、韓国、インド等アジア11カ国のキュビズム作品約120点を通じてアジアの近代美術の共通性と差異を明らかにしつつアジアの近代を再考する展覧会
2	日本の子ども展	全世界区分困難			06.09.13～ 07.03.31	平成18年度の中東との集中的文化交流事業の一環として、終戦直後から今日までに、国内写真家が捉えた子どもの写真100点からなる展覧会を制作し、実施する。(巡回展参照)
3	日本の知覚展	オーストリア スペイン	グラーツ ビーゴ		06.04.01～ 06.08.31	オーストリアのグラーツ並びにスペインのビーゴで開催された日本現代美術展「日本の知覚展－CHIKAKU: Time and Memory in Japan」の作品返却作業実施

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
4	Rapt!: 20 Contemporary Artists from Japan	オーストラリア	ダーウィン シドニー メルボルン ブリズベン パース	24HR Art Artspace, Object Gallery, Center for Contemporary Photography, Gertrude Contemporary Art Spaces, Insutitude of Modern Art, Kings Artist Run Initiative, Monash University Museum of Art, Nillumbik Shire's Birrarung, Perth institute of Contemporary Arts, RMIT Project Space, Spacement Gallery, The Asialink Center, West Space	06.08.02～ 06.11.18	2006年日豪交流年を機会に、日本とオーストラリアの若手キュレーターの共同企画で、メルボルン市を中心に10数カ所のスペースを使って、日本人作家20名／組の作品を展示し、あわせてシンポジウム、ワークショップなどを実施
5	「Katagami—型紙とジャポニスム展」	フランス	パリ	パリ日本文化会館	06.10.19～ 07.01.20	日本の工芸において型染めの中心的技法として伝承されている型紙の歴史と、それが西欧の工芸デザインへ及ぼした影響とを、多くの作例と共に検証する展覧会「Katagami—型紙とジャポニスム展」を開催。会期中、関連事業として講演会を2日間実施
6	日中周年事業(準備)	中国			06.04.01～ 07.03.31	2007年日中文化・スポーツ交流年に因み、中国において日本の現代美術を包括的に紹介する展覧会「美麗新世界:当代日本視覚文化」の準備を実施
7	日印周年事業(準備)	インド			06.04.01～ 07.03.31	2007年の日印交流年に因み、インドで日本の現代美術を紹介する展覧会「消失点—日本の現代美術」を開催するための準備を実施

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
8	日伯周年事業 (準備)	ブラジル			06.04.01～ 07.03.31	2008年日伯交流年に因み、ブラジルで日伯の現代美術展「ライフがフォームになるとき－未来への対話／ブラジル、日本」を開催するための準備を実施。
9	Crafting Beauty in Modern Japan (準備)	英国	ロンドン	大英博物館 ホートウン グ・ギャラ リー	06.04.01～ 07.03.31	2007年に大英博物館で開催されるCrafting Beauty in Modern Japan展の実施に向けた準備を実施
10	日インドネシ ア周年(準備)	インドネシア			06.04.01～ 07.03.31	2008年の日本インドネシア友好年関連の日本美術展「KITA!! Japanese Artists Meet Indonesia」のための準備を実施

2. 催し等事業費 (3) 海外展(巡回展)

国際交流基金が所蔵する日本の芸術・文化に関する展示セットを海外諸国に巡回する。

合計額 155,885,810円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	日本の新世代 アーティスト 展	フランス スロバキア スウェーデン クウェート ドイツ	パリ ブラチスラバ ストックホル ム クウェート ケルン	パリ日本文化 会館 美術アカデ ミー・ミデイ アムギャラ リー 東アジア博物 館 クウェート造 形美術協会 ギャラリー ケルン日本文 化会館	06.04.26～ 06.06.24 06.09.07～ 06.09.27 06.10.15～ 06.11.26 07.01.15～ 07.01.31 07.03.09～ 07.05.25	モノづくりへの丹念な取り組みという視点から、福井篤、廣瀬智央、明和電機等11人の作家の絵画、彫刻、インスタレーション、写真、ビデオ作品を紹介。

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
2	伝統陶芸展	アルジェリア	アルジェ	アルジェ国立美術館	06.04.05～ 06.05.04	河井寛次郎、浜田庄司など日本の陶芸を世界に知らしめた故人陶芸家の他、人間国宝となった作家を含む、現在日本の伝統陶芸界の第一線で活躍している作家55名の作品65点で構成し、現代日本陶芸の動向を紹介。
			オラン	ザバナ国立博物館	06.05.17～ 06.06.15	
		ドイツ	バート・ゾーデン	バート・ゾーデン市立美術館	06.07.13～ 06.08.13	
		米国	セント・ルイス	ミズーリ大学セントルイス校セントルイス・マーカンタイル図書館	06.09.25～ 06.11.30	
			デルレイ・ビーチ	モリカミ博物館・日本庭園(デルレイ・ビーチ市)	07.01.11～ 07.03.18	
3	ポスターに見る日本展A	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	06.04.20～ 06.04.29	広告メディアのひとつであると同時に「社会芸術」として位置付けられている商業広告ポスター作品を通じて日本の社会や生活を紹介。
			チェンマイ	チェンマイ大学アートギャラリー	06.05.09～ 06.05.28	
		インドネシア	バンドン	ギャラリー・スマルジャ	06.08.04～ 06.08.20	
			ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	06.09.08～ 06.09.30	
4	ポスターに見る日本展B	ベラルーシ	モギリョフ	ビヤリニツキー・ピルリ博物館	06.04.15～ 06.05.07	広告メディアのひとつであると同時に「社会芸術」として位置付けられている公共広告ポスター作品を通じて日本の社会や生活を紹介。
			ミンスク	国立ベラルーシ歴史文化博物館	06.05.12～ 06.05.30	
		エチオピア	アデイスアベバ	エチオピア国立博物館	06.07.06～ 06.07.25	

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
5	写楽再見展	ルクセンブルク リトアニア	ラ・ロシェット クライペダ	ラ・ロシェット城 リトアニア美術館 P.ドムシャイティス記念ギャラリー	06.04.29～ 06.07.23 06.08.04～ 06.08.26	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵によって内外から高い評価を得ている東洲斎写楽をテーマとし、日本の今日の現代美術作家がこの傑出した浮世絵師を自由に解釈して制作したポスター、絵画、立体作品等を紹介。
		ガーナ	アクラ	ガーナ国立博物館	06.09.12～ 06.09.24	
		イスラエル	ハイファ	ハイファ市立ティコティン日本美術館	06.12.16～ 07.01.27	
		カザフスタン	アルマティ	カスターエフ名称芸術博物館	07.02.16～ 07.02.25	
			アスタナ	大統領文化センター会場脇ホール	07.03.09～ 07.03.18	
6	日本人形展(E)	ギリシャ シリア ベルギー	アテネ ダマスカス ブリュッセル	旧国会議事堂 アサド文化芸術ハウス 欧州委員会 シャルルマーニュ・ビル 在ベルギー日本国大使館 広報文化センター	06.06.23～ 06.07.02 06.11.28～ 06.12.12 07.02.19～ 07.02.28 07.03.08～ 07.03.21	伝統的な「雛人形」や「五月人形」をはじめ、日本各地で様々な形で発展した人形の中から特色のあるものを紹介。
			ブリュッセル			
7	日本人形展(F)	シンガポール パラグアイ ニカラグア コスタリカ コロンビア	シンガポール アスンシオン マナグア サンホセ ボゴタ メデリン	アーツ・ハウス パラグアイ・日本人造りセンター 文化宮殿 ナショナル・ギャラリー コルスブシテイオ美術館 メトロポリタン劇場	06.04.21～ 06.05.09 06.07.27～ 06.08.23 06.10.04～ 06.10.24 06.11.06～ 06.11.28 07.02.01～ 07.03.02 07.03.08～ 07.03.31	伝統的な「雛人形」や「五月人形」をはじめ、日本各地で様々な形で発展した人形の中から特色のあるものを紹介。

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
8	手仕事のかたち	オーストラリア	キャンベラ	豪州国立博物館	06.03.24～ 06.04.26	陶芸、染織、金工、木竹工、紙などひびの暮らしの中ではぐくまれてきた伝統的工芸品と、各地の工房で伝統的な技術を用いつつ想像性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品を紹介。
			ヌーサ	ヌーサ・リージョナル・ギャラリー	06.05.12～ 06.06.10	
			メルボルン	クラフト・ビクトリア	06.06.22～ 06.07.22	
			パース	セントラルテイク・アートギャラリー	06.08.11～ 06.08.31	
		イエメン	サナア	サヌア文化センター	06.09.16～ 06.10.04	
		サウジアラビア	リヤド	国立博物館	07.03.25～ 07.04.04	
9	日本のクレイワーク展	スリランカ	コロンボ	ライオネル・ウェント・アートギャラリー	06.04.22～ 06.04.26	50年代から90年代のクレイワーク（陶を素材とした立体造形）について、代表的作家29名の作品44点を紹介。
		ブルネイ	バンダルスリブガワン	ブルネイ博物館メイン・ホール	06.05.24～ 06.06.04	
		パプアニューギニア	ポートモレスビー	パプアニューギニア大学図書館展示スペース	06.07.11～ 06.07.25	
		米国	グアム	グアム大学内イズラセンター	06.08.17～ 06.09.29	
		ポルトガル	カルダス・ダ・ライニャ	陶器博物館（カルダス・ダ・ライニャ）	06.10.21～ 06.11.23	
		スロベニア	リュブリャナ	スロベニア国立博物館	06.12.12～ 07.01.10	
		ラトビア	リガ	ラトビア芸術家協会ギャラリー	07.02.02～ 07.03.04	

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容	
10	日本の版画： 1950-1990	ボリビア	ラパス	タンボ・キルクインチョ	06.06.01～ 06.06.30	20世紀後半に活躍した46作家の代表作を含む計75点の版画作品を紹介。	
			ラパス	国立美術館	06.07.07～ 06.07.31		
		エルサルバドル	サンタアナ	サンタアナ国立劇場	06.09.08～ 06.09.24		
			サンサルバドル	ショッピングセンター「ガレリアス」展示会場	06.09.29～ 06.10.15		
			サン・ペドロ・スラ	サイベ劇場	06.11.02～ 06.11.16		
		ホンジュラス	テグシガルバ	アトランティダ銀行	06.11.22～ 06.12.05		
		ベネズエラ	カラカス	エスタンシア文化センター	07.02.06～ 07.02.18		
		キューバ	ハバナ	サンフランシスコ・デ・アシス修道院	07.03.09～ 07.04.15		
11	こけしの世界展 (A)	インドネシア	メダン	在メダン日本国総領事館	06.12.22～ 07.01.31		日本の代表的な郷土人形であるこけしの様式・技法等の特色を作品約70点により、総合的に紹介。
			ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	07.03.09～ 07.03.26		
12	こけしの世界展 (B)	ウルグアイ	モンテビデオ	外務省サントス宮殿	06.05.08～ 06.05.19	日本の代表的な郷土人形であるこけしの様式・技法等の特色を作品約70点により、総合的に紹介。	
			サンホセ	サンホセ美術館	06.05.23～ 06.06.04		
		グアテマラ	グアテマラ	国立近代美術館	06.07.11～ 06.07.30		
			ケッツアルテナンゴ	ケッツアルテナンゴ市立劇場	06.08.08～ 06.08.22		
		米国	(ワシントン州)ベルビュー・シアトル	秋祭り会場(ベルビュー市)及び在シアトル日本国総領事館広報文化ホール(シアトル市)	06.09.01～ 06.09.10		
		グアテマラ	ヘレナ	クマモトプラザ展示室	06.09.14～ 06.10.27		
		米国	(ミシガン州)ノバイ	シビックセンター	06.11.06～ 06.12.03		
			(ユタ州)ウエストバリー	ユタ・カルチャラル・セレブレーション・センター	07.01.12～ 07.02.21		
			ボイシー	アイダホ歴史博物館	07.03.01～ 07.03.20		

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
13	写真展「自然に潜む日本」展	エクアドル チリ アルゼンチン ペルー メキシコ ドミニカ共和国	キト サンティアゴ コルドバ アレキパ メリダ サントドミンゴ	赤道技術大学 展示ホール 国立図書館 コルドバ銀行 博物館 アレキパ市役 所展示室 ユカタン現代 美術館 MACAY サントドミン ゴ自治大学図 書館ロビー展 示スペース	06.04.19～ 06.05.10 06.08.01～ 06.08.31 06.09.21～ 06.10.06 06.12.12～ 06.12.21 07.02.01～ 07.03.23 07.03.15～ 07.04.09	写真家矢萩喜従郎氏の写真作品を中心に日本の風景をモノクロの写真85点で紹介。
14	現代日本の陶磁器	ブラジル アルゼンチン ペルー ベトナム インド タイ	リオ・デ・ジャ ネイロ ブエノス・ア イレス リマ ハノイ ホー・チ・ミ ン ニューデリー ハイダラー バード コルカタ ムンバイ (ボ ンベイ) バンコク	ブラジル銀行 文化センター 国立図書館 国立博物館展 示室 ベトナム人材 協力センター ホーチミン市 展覧会場 ニューデリー 事務所ギャラ リー チョーマハラ 宮殿 ギャラリー・ ラサ プリンス・オ ブ・ウェール ズ博物館 バンコク国立 美術館	06.04.24～ 06.05.21 06.06.01～ 06.06.30 06.08.09～ 06.08.27 06.09.20～ 06.10.04 06.10.18～ 06.10.27 06.11.16～ 06.12.04 06.12.16～ 06.12.23 07.01.06～ 07.01.14 07.01.24～ 07.01.30 07.03.02～ 07.03.29	伝統を引継ぎ、有田・唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸・美濃、益子の窯場で優れた作品を制作している若手作家の作品を紹介。

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
15	くまもとアートポリス	カナダ	モントリオール	モントリオール市立フロントナック文化会館入り口ホール	06.05.04～ 06.05.27	自治体や民間の建造物を建設するにあたり、内外から優れた建築家を起用するという熊本県の画期的なプロジェクト「くまもとアートポリス」によって生み出された建築を紹介。
		マレーシア	ジョホール・バル	マレーシア工科大学ギャレリウム	06.07.20～ 06.08.03	
			シャー・アラム	ギャラリー・シャー・アラム	06.08.11～ 06.09.10	
		モンゴル	ウラン・バートル	モンゴル国立博物館	06.10.06～ 06.10.20	
		ネパール	カトマンズ	在ネパール日本国大使館多目的ホール	06.11.03～ 06.11.17	
16	凧・独楽F	アラブ首長国連邦 ヨルダン シリア レバノン	アブダビ アンマン ダマスカス アレppo ベイルート	アブダビ・モール アンマン市役所展示ホール ダマスカス大学芸術学部 アレppo大学中央図書館 ブルーバード・モール	06.04.19～ 06.04.30 06.05.14～ 06.05.27 06.06.04～ 06.06.14 06.06.18～ 06.06.22 06.07.04～ 06.07.18	日本の伝統的な玩具で、全国各地に伝わる凧・独楽を紹介。
17	現代日本デザイン100選	米国 ブラジル カナダ	シアトル マイアミ サン・フランシスコ ホノルル リオ・デ・ジャネイロ サン・パウロ ブラジリア トロント	シアトルセンター モリカミ博物館・日本庭園(デルレイ・ビーチ市) ジャパントウン近鉄モール ハワイ日本文化センターコミュニティギャラリー リオ国立美術館 サンパウロ美術館 連邦貯蓄銀行文化センター デザイン・エクスチェンジ・ギャラリー	06.04.08～ 06.04.23 06.05.11～ 06.05.26 06.06.09～ 06.06.30 06.07.27～ 06.09.13 06.10.26～ 06.11.26 06.12.11～ 07.01.14 07.01.30～ 07.02.25 07.02.08～ 07.04.29	1990年代に製作された生活用品のデザイン約100点、その原点ともいえる戦後の50年代に製作された作品13点を紹介。

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
18	90年代の日本の絵画展	中国 オーストラリア ニューージーランド	広州 北京 シドニー メルボルン キャンベラ ブリズベン	広東美術館 北京東京芸術工程 シドニー日本文化センター マクレランド・ギャラリー 豪州国立大学内ドリルホール・ギャラリー クイーンズランド工科大学美術館	06.03.31～06.04.16 06.04.23～06.05.07 06.06.07～06.06.30 06.07.09～06.08.27 06.09.14～06.10.29 06.11.10～06.12.19	現在高い評価を得ている会田誠、小林孝亘、奈良美智、村上隆等9名の作家が、1990年代に30代の若手作家としてどのように絵画に取り組み、新しい表現を獲得しようとしていたかを紹介。
19	out of the ordinary/ extraordinary	米国 メキシコ	ロス・アンジェルス サポパン メキシコシティー	ジョージ・G・ドイザキ・ギャラリー サポパン美術館 セントロ・デ・ラ・イマヘン	06.05.10～06.06.20 06.08.17～06.10.01 06.12.14～07.02.25	様々な価値観や視点によってより複雑化する現代にあつて、日常や身の回りから世界に共感し、「他者」の多様な声を尊重し、寄り添って聞くような表現一日々の平凡な日常から生まれた「非凡」な日本の現代写真を紹介。
20	日本の子ども60年	ウクライナ スーダン レバノン ヨルダン	キエフ ハリコフ ハルツーム バイルート アンマン	ソフィア寺院内展示会場「フィリブニャ」 ハリコフ国立美術館 スーダン国立博物館 レバノン大学芸術学部 アンマン市庁舎	06.09.13～06.09.26 06.10.05～06.10.22 06.12.16～06.12.25 07.02.16～07.02.27 07.03.18～07.03.29	写真家の目がとらえた子供達の生活ぶりをはじめ、戦後～現代にいたる日本の60年間の歩みを振り返るという趣旨のもと、木村伊兵衛、土門拳ら97名の写真家により撮影された子供達の写真100点を紹介。
21	日本の現代写真-1970年代から今日まで	ポーランド ハンガリー	ワルシャワ ブダペスト	ポーランド写真家芸術家協会 ブダペスト事務所	07.03.08～07.04.19 07.01.15～07.02.16	「1970年代から今日までの現代日本に暮らす人々とそれととりまく風景」をテーマに、森山大道、荒木経惟ら23名の写真家による、計76点の作品を紹介する展覧会を制作し、巡回を開始。

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
22	日本の玩具展	韓国	蔚山	蔚山広域市立文化芸術会館第3展示室	06.10.20～ 06.10.29	古くは中国、朝鮮半島から伝来した伝統玩具、近世以降全国各地で生まれた郷土玩具、季節の年中行事に因んだ玩具、木や竹など身近な素材を使った玩具、近現代の玩具など日本の様々な玩具110点を紹介。
			済州	在済州日本国総領事館広報文化センター「たむな・ほーる」	06.11.13～ 06.11.22	
			ソウル	在韩国日本大使館公報文化院（シルク・ギャラリー）	06.12.10～ 06.12.15	
		パキスタン	カラチ	V.M.アートギャラリー	07.01.09～ 07.01.13	
			カラチ	在カラチ総領事館ホール	07.01.16～ 07.01.31	
23	日比友好年記念展覧会「日本の玩具－伝統と現代」	フィリピン				日比友好年に因み、マニラ事務所所蔵の展覧会のフィリピン国内巡回に係る経費を一部負担した。
24	人形師派遣	アルジェリア シリア			06.11.23～ 06.11.27 06.11.27～ 06.12.01	2006年中東との集中的文化事業の一環として、シリア及びアルジェリアで玉屋庄兵衛氏によるからくり人形の実演と、末松良一教授による講演会を開催し、伝統的なからくり人形の発展や、からくり人形と西洋のオートマタとの比較、からくり人形と現代ロボットとの関連性を紹介した。
25	現代日本の工芸	全世界区分困難			06.05.17～ 07.03.31	現代日本の工芸の状況を、共通する6つの特色－華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥－に分類し、64点の作品によって紹介した展覧会の修復を行った。
26	スピリトを写す	全世界区分困難			06.04.01～ 07.03.31	細江英公、杉本博司、片瀬和夫ら11名の作品を通して、精神的な基盤が失われた時代に、物質的な現実には隠された見えないものがもっているであろう価値を表現しようとする作家たちの姿を紹介した「スピリトを写す」展の修復を行う。
27	パラレル・ニッポン現代日本建築1996-2006(新規制作)	全世界区分困難			06.04.01～ 07.03.31	日本建築学会との協力により、1996年から2006年に竣工した日本の建築から代表的な112作品を選び、写真に映像、模型を織り交ぜ、我国の社会文化状況と対比させながら紹介する展覧会を制作。

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
28	武道の精神展 (新規制作)	全世界区分困難			06.04.01～ 07.03.31	日本で用いられてきた武具類を、テーマ性・装飾性の高い作品を中心に展覧し、日本文化を武芸・武術の観点から視覚的に紹介する展覧会を制作。
29	日本のポップカルチャー (新規制作)	全世界区分困難				日本のポップカルチャーを背景として生まれた現代芸術を紹介する。2000年代に活躍を始めた若手作家の作品で構成。

2. 催し等事業費 (4)国内展 (企画展)

海外の優れた美術・文化のなかで、これまで日本に紹介される機会の少なかった展覧会を国内関係者と共催して実施する。
合計額 17,855,039円

	事業名	都市	会場	期間	事業内容
1	転換期の作法展 (事後)			06.04.01～ 06.07.31	2005年度に実施した中東欧現代美術展「転換期の作法 - ポーランド、チェコ、スロヴァキア、ハンガリーの現代美術」の作品返却等を実施。
2	日本の知覚展	川崎	川崎市岡本太郎美術館	06.04.08～ 06.06.25	グラーツ (オーストリア) およびビーゴ (スペイン) で開催された「CHIKAKU:四次元との対話-岡本太郎から始まる日本の現代美術」の帰国展を開催。
3	日本現代建築展 (国内展)	東京	東京都写真美術館	06.10.21～ 06.12.03	巡回展「パラレル・ニッポン 現代日本建築展 1996-2006」を海外巡回に先駆け国内で披露。
4	石内都： mother's 展	東京	東京都写真美術館	06.09.23～ 06.11.05	2005年度ヴェネチア・ビエンナーレ美術展 (第51回) 日本館展示を再構成した「mother's」展を実施。
5	第10回ヴェネチア ビエンナーレ 建築展帰国展 (準備)	東京	東京オペラシ ティアートギャ ラリー	06.12.07～ 07.03.31	2006年の第10回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展日本館で展示された「藤森建築と路上観察」展を東京オペラシティアートギャラリーにて帰国展として開催するための準備業務。
6	2008年度国内展 (準備)			06.04.01～ 07.03.31	2008年度に国内で開催する諸展覧会の準備

2. 催し等事業費 (5) 海外展 (助成)

国内外の美術館などが主催し海外で開催する日本の美術・文化紹介に関する展覧会に対し、経費の一部を助成する。
合計額 44,561,230円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	The Contemporary Art Exhibition of the 2006 Busan Biennale	韓国	Busan Biennale Organizing Committee	06.09.16～ 06.11.25	韓国の三つの国際展のうちの一つである釜山ビエンナーレは回を重ねるごとに評価を高めてきているが、今回のテーマは首都集中化現象による首都と地方都市間の相互関係をナラティブな側面に焦点を宛てて実施。日本から淀川テクニクが参加
2	Oriental Metaphor	韓国	Alternative Space LOOP	06.08.18～ 06.09.15	欧米からみたオリエンタリズムに対し、東アジアの視点から日本、韓国、中国の3人のキュレーターが共同して照射しようという試み。日本からの出品作家は会田誠など数名
3	上海双年展 (Shanghai Biennale)	中国	Shanghai Art Museum	06.09.05～ 06.11.05	1994年から開始された中国を代表する国際展のひとつである上海ビエンナーレ。今回、日本からは奈良美智ら数名が出品。
4	mishiranu hitobito - mak sang yen	中国	1a space	06.12.02～ 06.12.22	香港のオルタナティブ・スペース「1a space」と東京のオルタナティブ・スペース「現代美術製作所」が共同で、レジデンスと展覧会を相互に行う。日本からは開発好明など4作家が参加。
5	Exhibition of Wajima Lacquerware	インド	MODI Foundation	06.04.08～ 06.04.08 06.04.13～ 06.04.25	モディ財団が主催する「世界平和会議」に際し、インド文化協会及び印日友好協会が共催で日本の伝統工芸「輪島塗」の作品約60点を展示
6	Japanese Mask Exhibition	シンガポール	Asian Civilisations Museum	06.09.06～ 06.11.05	アジア文明博物館と日本の文化庁との共催事業で、縄文時代の仮面から国宝級の能面まで50点と能装束20点を展示。日シンガポール外交樹立40周年事業。
7	Singapore Biennale 2006	シンガポール	Singapore Biennale Secretariat, National Arts Council	06.09.04～ 06.11.12	シンガポールで初めてのビエンナーレで、南條史生が総合美術監督を務め、アジアから選んだ若手キュレーター4名が作家を選定。日本からは草間弥生、杉本博司、森万里子、向山喜章、秋山さやか、栗林隆の6名が出品
8	The Art of Washi Exhibition Viet Nam	ベトナム	Fine Arts Museum	06.08.20～ 06.08.25	「ベトナム文化交流使節団報告」のフォローアップ案件として企画され、社団法人日本和紙絵画芸術協会が共催する、日本の伝統的工芸品である手漉き和紙を用いて創作された和紙絵画の展覧会
9	Osamu Tezuka: The Marvel of Manga	オーストラリア	National Gallery of Victoria	06.11.17～ 07.02.25	手塚治虫の下絵150点に加え、漫画の表紙や広報用ポスターにも焦点をあてた展示。作品は手塚治虫ミュージアムより。キュレーターは日本アニメ、漫画を専門とするメルボルン在住のPhilip Brophy。マンガを題材とした展覧会を州立美術館レベルで開催するのは豪州初

造形美術事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
10	Zones of Contact	オーストラリア	Biennale of Sydney Limited	06.06.08～ 06.08.27	第15回シドニービエンナーレに44ヶ国85人のアーティストが参加。日本からは森山大道、宇治野宗輝、竹村京、東芋、向井山朋子が出品。
11	ASIA-PACIFIC TRIENNIAL OF CONTEMPORARY ART	オーストラリア	Queensland Art Gallery	06.11.23～ 07.05.31	アジア太平洋地域の約30人の芸術家を招聘する大型現代美術展。日本からは小澤剛と米国在住のテラオカ・マサミの二人の現代美術作家が出品。芸術家と子どもと一緒に作品を作る場も設ける
12	Master Grafika: The Saturo Itazu Print Workshop	オーストラリア	Griffith Artworks	06.04.01～ 07.03.31	版画家板津悟氏の展示会と日・豪のアーティストのワークショップ。プロジェクトには板津氏のクイーンズランド美術大学で行うレジデンスも含む。
13	Cafe Liustra	カナダ	Kelowna Art Gallery	06.07.01～ 06.09.30	「ノーヴァヤ・リューストラ」の中野良寿（美術家）と安原雅之（音楽学者）を2ヵ月半招聘し、インスタレーション作品を制作・展示。中野と安原は、レジデンス期間中、プリティッシュ・コロンビア大学オカナガン分校で講演・ワークショップを行うほか、オカナガン大学美術学部の学生が結成したデュオートーン・アーツ・コレクションのアンニアル・フェスティバルやバンフセンターのレジデンスに参加。
14	NEXT: Zero Yen House	カナダ	Vancouver Art Gallery	06.09.23～ 07.01.01	都会の路上生活者たちが住んでいる「家」を観察し、経費や環境への負荷、可動性など、その建築的な意味について検証している坂口恭平の個展。立体造形、写真、スケッチ、ドローイング、映像等でインスタレーションを構成
15	A JAPANESE KARAKURI TRIP by Minoru Takahashi	カナダ	The Centre d' exposition Raymond-Lasnier in the Maison de la Culture de Trois-Rivieres	06.12.01～ 07.12.30	木製のからくりおもちゃを手がける高橋みのるの作品を紹介。二部構成で、第一部では日本の風景をインスタレーション、第二部では、見世物小屋のイメージで、江戸時代のからくり人形からロボットにいたる「からくり」の歴史を紹介した。
16	CHIKANOBU: Modernity and Nostalgia in Japanese Prints	米国	Scripps College, Ruth Chandler Williamson Gallery	06.08.26～ 06.10.22	スクリプス大学の1200点に及ぶ浮世絵コレクションから、楊州周延の浮世絵60点、国芳、国貞、国周、芳年の作品10点を展示。明治時代の浮世絵師、周延を包括的に紹介する米国ではじめての展覧会。
17	Japan Design-Today	米国	Japanese American Cultural and Community Center (JACCC)	07.03.17～ 07.07.29	日米文化会館（JACCC）が東京アート・ディレクターズ・クラブの協力を得て、ポスター、包装デザイン、装丁、テレビ・コマーシャル等多様なジャンルにわたる日本の広告デザインを紹介した。

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
18	Skin and Bones: Parallel Practices in Fashion and Architecture	米国	The Museum of Contemporary Art, Los Angeles	06.11.19～ 07.03.05	1980年代から現在に至るまで、ファッションと建築両分野に共通してみられる視覚的・知的な法則を検証する展覧会。川久保玲、山本耀司、三宅一生、渡辺淳弥、伊東豊雄、坂茂、妹島和世を含む各国40名のファッション・デザイナー、建築家の作品を取り上げ、両分野に共通するポキャプラー、プロセス、技術、そして、過去から現在に至るまでの様式的平行性を探る。
19	The Prints of Tsukioka Kogyo	米国	Frick Art & Historical Center	07.02.03～ 07.04.07	19世紀後半を代表する版画家で、能舞台を描くことを得意とした月岡耕漁の人生と業績を紹介する展覧会。米国内及びドイツ、オランダのコレクションから展示を構成。
20	Sensorium : Part I – Embodied Experience, Technology and Contemporary Art	米国	Massachusetts Institute of Technology – List Visual Arts Center	06.10.12～ 06.12.31	日米台の5名の現代美術専門家をキュレーターに迎え、池田亨司への委嘱作品を含む各国10名の作家の作品を通して、テクノロジーが人間の感覚に及ぼす影響を探求する現代美術展。
21	Ehon: The Artist and the Book in Japan, 764–2005	米国	The New York Public Library, Astor, Lenox and Tilden Foundations	06.10.20～ 07.02.04	ニューヨーク公立図書館のコレクション約150点を通して、奈良時代から今日に至る日本の挿絵入り本の歴史を概観。日本の書き物のなかで絵画が果たしてきた役割の重要性を西洋の書籍の歴史と比較しつつ紹介する。
22	On Site/Artists' Project:Shigeo Kawashima	米国	Visual Arts Center of Richmond	06.06.02～ 06.07.23	屋外作品の多い川島茂雄の竹工芸作品の模型10-12点と制作ドキュメンテーションの写真パネルに、リッチモンド視覚芸術センターでのレジデンスで制作した新作を加えた個展。
23	Photography exhibition by Japanese artist Rinko Kawauchi at The Photographer's Gallery	英国	The Photographers' Gallery	06.05.05～ 06.07.09	新進写真家である川内倫子のロンドン発の個展となる展覧会を開催。The Photographers' Galleryは71年に創立された独立したギャラリーで、日本の写真家もこれまで紹介してきた。今回の展覧会では、身近なものや人を撮影してきた作品の中からA I L Aなどの作品の額入りの写真35点とスライドによる作品キュイキュイの上映を行なう

造形美術事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
24	INDIGO: A Major Exhibition of Art, Craft, Fashion, and Design Featuring Historical and Contemporary Indigo-Dyed Art Effect from around the World	英国	The Whitworth Art Gallery	07.01.19～ 07.04.15	藍染めの歴史及び現代の作品を包括的に紹介する展覧会。地理や歴史的観点からなる6つのセクションから成り、世界中から藍染めの作品が展示される。日本からは新道博之、福本潮子の2名の作品が「青いアート」のセクションで展示。
25	Liverpool Biennial: International 06 Exhibition	英国	Liverpool Biennial of Contemporary Art Ltd	06.09.16～ 06.11.26	International 06 Exhibitionは、25カ国から40名のアーティストを招聘し、殆どの作家に新作の制作を依頼。日本からは環境や場所、美術館の空間に直接的な働きかけをするアーティストとして、鳥袋道浩を招聘。
26	Aesthetics/ Dietetics	イタリア	GAMeC- Galleria d'Arte Moderna e Contemporanea di Bergamo/ Associazione-onlus	06.05.26～ 06.08.06	若手キュレーターの発案におくられる第3回「ロレンツォ・ボナルディ芸術賞」の第1位プロジェクトを展覧会化するもの。テーマは「美学／食餌療法学」。受賞者の遠藤水城氏が、日本人3名を含むアジアからの4作家の作品をキュレーション
27	Solo Exhibition- Mitamura Midori	オーストリア	Vienna Secession	06.11.24～ 07.01.22	三田村光土里のヨーロッパ初の個展。記憶、思い出、と個人的な歴史が、ゼセッションの建築と組み合わせられて新たなインスタレーションを制作
28	Yutaka Sone: Snow	スイス	Kunsthalle Bern	06.06.10～ 06.08.06	スイスでは初となる曾根裕の個展「Snow」をベルン・クンストハレにて開催。「Snow」では作家は雪を多様なメディア（絵画、大理石彫刻、写真、ガラス、木など）によって表現
29	KANNON BOSATSU. Early Buddhist Art from Japan	スイス	Museum Rietberg Zurich	07.02.18～ 07.04.09	リートベルク美術館の新展示ホール完成記念事業として、日本の伝統美術における、観音菩薩像のさまざまな表現を、7世紀から14世紀にかけて、10～13世紀を中心に、彫刻15点、絵画22点、37点（展示替え作品を含む）により紹介。
30	Japan 2000 years of Architecture	スペイン	University of Ramon Llull LA SALLE Engineer Architecture	06.04.01～ 06.04.30	ラモンリュイ大学ラサル建築学部100周年事業の一環として、「出雲大社から伊東豊雄まで」をサブテーマに、日本の2000年の建築の歴史をパネルやスライド、茶室の原寸大模型等により紹介

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
31	ENTRY 2006: Talking Cities	ドイツ	urban drift productions Ltd.	06.08.26～ 06.12.03	ルール地方の炭鉱跡を利用して開催される、建築デザインフォーラムに併せて開催される4つの展覧会のうちのひとつ。Talking Cities展は、社会的あるいは伝達のためのツールとしての、建築のもつ潜在性や能力を再定義する試み。アトリエワンのペットアーキテクチャーを展示する。
32	The Culture of Fear	ドイツ	ACC Galerie Weimar	06.04.01～ 06.06.11	人生で避けて通れない感情である「恐怖」をコンセプトとした展覧会。「恐怖」を作り出すことは、ある種の生産の中心ともなっており、技術発展の要素のひとつと考えられる。本展では、社会の中での「恐怖」の意味について考える江幡京子ほか3名のアーティストの作品により構成。
33	The Lacquers of the Klaus F. Naumann Collection at the Museum of East Asian Art Berlin	ドイツ	National Museum of East Asian Art Berlin	06.10.13～ 07.07.01	ナウマン氏が収集したベルリン国立東洋美術館の所蔵する漆作品並びに日本から出品する漆作品を包括的に紹介する展覧会。ベルリン国立東洋美術館の設立100周年記念行事のひとつ。ナウマン氏のコレクションは、これまで常設展の一部として展示されてきたのみで、全体として展示されるのは初めて
34	Archilab 2006 Japan 30 Japanese young architects	フランス	City of Orleans	06.10.13～ 06.12.23	日本の若手建築家を中心に30組を紹介する実験的建築ビエンナーレ。関連事業として伊東豊雄氏および隈研吾氏による講演事業も実施。
35	Exhibition of a Japanese House and Dwellings, in Paris at the Musee de l'Homme	フランス	Association ” Un Musee de la vie quotidienne du Japon”	07.02.05～ 07.03.31	パリ人類博物館改修の機会に、明治時代の木曾の民家および道具、日常生活品等を展示し、庶民生活におけるライフスタイルを紹介
36	Rising Sun, Melting Moon: Contemporary Art from Japan	イスラエル	The Israel Museum, Jerusalem	05.12.15～ 06.06.30	日本の現代美術を広い世代にわたって、彫刻、絵画、写真、ビデオ・インスタレーション等多様な作品を通じて紹介する展覧会。

造形美術事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
37	The Travel Diary of Erwin Dubsy. Collection of Japanese Albumen Photographs from the Bakumatsu and Early Edo Periods.	チェコ	Moravian Gallery in Brno, Museum of Decorative Art	05.08.27～ 05.11.27 06.01.26～ 06.04.17 06.05.21～ 06.10.31	1874年にチェコ人として初めて来日した、Erwin Dubsy氏が収集した日本写真展。幕末から明治期に写された日本各地の写真300点を通じて、当時の風土・民俗を紹介する。またDubsy氏のコレクションから、合わせて陶磁器や漆器などの作品も展示。
38	Disappearing Art Ise Katagami	ポーランド	National Museum in Wroclaw	06.12.15～ 07.06.30	ポーランドにおける初めての伊勢型紙展。日本の伝統工芸である型紙を、道具、型染めなどと共に紹介。会期中、型紙の歴史や着物のレクチャー、型紙師によるデモンストレーション等も実施
39	Bucharest Biennale 2	ルーマニア	Artphoto asc.	06.05.25～ 06.06.27	今年で2回目の開催となるブカレスト・ビエンナーレは「カオス」をテーマに、日本からは折本立身と月岡彩が出品
40	Japan now: Recent Architectural developments	ルーマニア	Union of Romanian Architects UAR	06.11.08～ 07.01.30	ブカレスト建築ビエンナーレの企画展として、日本の建築家を2部構成で紹介。1部は、既に国際的に活躍している7人の建築家を、2部では、若い建築家10名の仕事を紹介
41	Zone Zero	ドイツ	Stiftung museum kunst palast	06.03.12～ 06.07.10	戦後の重要な美術運動であるゼロ・グループを紹介する展覧会。ドイツ、ヨーロッパのゼロ運動の作家の作品とともに併せて、「具体」の作家の作品の再制作やパフォーマンスの再現を行うことにより、この運動の価値を見直そうとするもの。
42	4th International Artist's Book Exhibition Vilinius 2006	リトアニア	Public Institution "Bokartas"	06.11.15～ 06.12.08	1997年に始まり国際的に注目を集め今回で4回目を迎える、国際アーティストブック・トリエンナーレにおける日本紹介
43	"Kami" The art of paper in Japan	イスラエル	Haifa Museums-The Tikotin Museum of Japanese Art	06.12.16～ 07.03.27	日本人アーティスト7名による、伝統和紙を用いた現代美術展。
44	観音菩薩展	スイス		06.04.01～ 07.03.31	7世紀から14世紀までの観音菩薩像の彫刻、絵画等約40点の展示により、日本の仏教美術及び思想に対する理解を深める

2. 催し等事業費 (6) 国内展 (助成)

海外の優れた美術・文化のなかで、これまで日本に紹介される機会の少なかった展覧会を国内関係者と共催して実施する。
合計額 14,060,380円

	事業名	都市	対象機関	期間	事業内容
1	オーストラリア 現代作家展 ディステイ ニー・ディーコ ン	東京	東京都写真美術 館	06.04.29～ 06.06.11	豪州先住民出身アーティストの作品で、写真・ 映像・オブジェ・インスタレーション等で構成。 作品のテーマは一貫して豪州の社会問題である 先住民と歴史など。2000年シドニービエンナー レ出展
2	Wave front オーストラリア 現代アートの最 前線	東京	トーキョーワン ダーサイト	06.12.20～ 07.02.17	「都市とアート」「東京」をテーマにオーストラ リアのヴィジュアルアート及び現代音楽を紹 介。「レジデンス+展覧会+シンポジウム+共 同制作」を組み合わせたプロジェクト。ビジュ アルアーティスト2名、音楽家2名、作家1名 を招聘
3	Re: search オー ストラリアと日 本のアートコラ ボレーション	仙台市	仙台ひと・まち 交流財団 せん だいメディア テーク	06.11.26～ 06.12.25	日豪交流年記念企画として日豪の先端的なア ートを紹介。 レジデンスプログラムも組み込まれ、地方都市 の空間や文化とグローバルな情報ネットワー クの関係性への言及がテーマ。映像表現&音響表 現、身体表現&映像表現が一体的空間の中で展 開される。
4	アドレアナ・ ヴァレジョン展	東京	原美術館	07.01.27～ 07.03.31	ブラジル現代美術界を牽引する女流作家アド リアナ・ヴァレジョンの個展。
5	スティーヴ・ マックイーン -Caresses[愛 撫]-	丸亀市	財団法人ミモカ 美術振興財団	06.05.14～ 06.07.09	イギリス出身のスティーヴ・マックイーンの映 像作品を紹介する展覧会。猪熊弦一郎の若手作 家を紹介したいという遺志に基づき企画され、 ドクメンタやヴェネチアビエンナーレ等の出品 により活躍が目覚しい同作家の個展を開催。 マックイーンの映像は、カメラアングル、画面 切替、クローズアップの繰り返し等により特徴 づけられ、独特のストリート性を有する。
6	アルフレッド・ ウォリス展	丸亀市	財団法人東京都 歴史文化財団	07.02.03～ 07.03.31	イギリス生まれの独学の画家ウォリスの油彩、 素描などを紹介する。ウォリスの作品は、素朴 な筆致であるにもかかわらず、大胆な構成、躍 動感、調和のとれた色彩など造形的にきわめて 完成度が高い。ウォリスの作品に加え、彼に影 響を受けた画家ベン・ニコルソンなどの画家の 作品もあわせて紹介する。比較的小規模な作品 を、庭園美術館の親密な空間に展覧する。
7	写真の町東川町 海外作家コレク ション展	東京	東川町写真の町 実行委員会	06.06.01～ 06.06.18	写真の町宣言20周年等の機会に、東京写真月間 2006と連携し、同町コレクション1700点強の中 から16カ国21名の海外作家の収蔵作品を展示。 東川町以外では初めての公開となる。

造形美術事業費

	事業名	都市	対象機関	期間	事業内容
8	KANDADA/ Project collective 2006_command N	東京	コマンドN	06.09.15～ 07.02.17	人口減少し空きビルの増加した千代田区界隈で展開されるプロジェクト。国内2組、海外3組の招聘アーティストが作品制作やワークショップ、交流事業を実施し、その成果をKANDADAプロジェクト・スペースにて展示する。
9	大地の芸術祭 越後妻有アート トリエンナーレ 2006	十日町市	大地の芸術祭実行委員会東京事務局	06.07.23～ 06.09.10	「人間は自然に内包される」をテーマに、里山を舞台としたアート作品の展示、遊休施設を活用したアートプロジェクト、地域の祭や農業、地域の記憶とつながったイベント等を展開する大規模国際展の第3回展。
10	アフリカ・リ ミックス：多様 化するアフリカ の現代美術	東京	森美術館	06.05.27～ 06.08.31	アフリカ大陸全土25カ国からの84アーティストによる約140の現代美術作品を展示。新作もしくは過去10年以内の制作の作品がほとんどで、アフリカにおける最新の美術動向が俯瞰できる。
11	ダークサイドか らの逃走	水戸市	水戸市芸術振興財団	06.02.25～ 06.05.07	戦争や大規模な環境破壊といった現代状況を主題に、現代の報道写真とインスタレーション、映像作品、彫刻などの作品を組み合わせた、日本を含む4カ国7名の作家による展示。混沌とした21世紀の始まりにあって「人間の尊厳とは何か」を問いかけた。

2. 催し等事業費 (7)造形美術情報交流(催し)

国内外の造形美術に係わる情報の発信、相互交流を促進する。

合計額 28,113,551円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	日独キュレーター交 流	ドイツ	07.02.21～ 07.02.28 07.03.14～ 07.03.21	2008年ドレスデン国立美術館における日本現代美術展企画に関する事前調査。
2	アジア次世代美術館 キュレーター会議 (継続)	韓国	07.03.20～ 07.03.22	アジアの国立美術館を中心とした次代を担うキュレーター間のネットワーク構築を目指して開始したフォーラムの日本での開催に続く第二回目。今回は日本、韓国、中国、フィリピン、シンガポールの20～30代のキュレーターが参加し、アジア各国での美術調査の報告と各国の美術館の課題について協議を重ねた。
3	棟方志功展への協力	イタリア フランス	06.11.03～ 07.01.26 07.03.07～ 07.04.07	パリ日本文化会館及びローマ文化会館「棟方志功」展開催に際し、学芸員や講演会講師の派遣等により、事業の充実に協力した。

	事業名	対象国	期間	事業内容
4	スペインキュレーターグループ招聘	スペイン	07.03.17～ 07.03.28	スペインの現代美術を専門とするキュレーター、批評家などを招聘し、日本の現代美術をスペインに紹介するとともに、両国関係者間のネットワーク作りを行なった。また、情報の少ないスペインの現代美術を紹介するシンポジウムを開催した。
5	東京-ベルリン／ベルリン-東京展 専門家派遣	ドイツ	06.06.06～ 06.09.30	「東京-ベルリン／ベルリン-東京展」（東京とベルリンで開催）のベルリンでの関連行事（アーティスト・トーク、パネル・ディスカッション）に、日本から、アーティスト、美術評論家を派遣し、事業の充実のために協力した。
6	英国工芸キュレーターグループ訪日への協力	英国	06.11.02～ 06.11.02	英国アーツ・カウンシル主催の工芸専門キュレーターグループ訪日調査に関し、訪問先の斡旋や懇親会の実施等により内外のネットワーク形成に協力した。
7	ドクメンタへの協力	ドイツ	07.02.01～ 07.03.31	ドイツ・カッセルにおいて開催される第12回ドクメンタは、「マガジン・プロジェクト」と称して、世界の80の雑誌社と提携を結んで雑誌・図書・インターネット上において、今回のテーマや美術についての議論・ネットワーク作りが進められる予定である。日本に関しては、フランスに本拠を持つ「Metronom」が、AIT（アーツ・イニシアティブ・トーキョー）や中村政人氏の参加を得て出版を行う。テーマは「美術と教育」で、日本と海外の美術関係者各々約30名が寄稿。基金として、現代美術の潮流・方向性を示すもっとも著名な国際展のひとつであるドクメンタにおいて、日本の美術界からの発信の一環として、本件出版に協力を行う。

3. 催し等事業費（トリエンナーレ）

(1) 国際展（横浜トリエンナーレ）

大規模な国際美術展を日本国内において定期的に開催し、世界の現代美術を一般的に広く紹介する

合計額 108,128,450円

	事業名	事業内容
1	準備経費	2008年秋に開催が予定される横浜トリエンナーレ第3回展の準備業務を実施する。準備1年目にあたる2006年度は主に会場選定、ディレクターの決定、事前広報等を中心とした業務を行なう。

文化芸術交流事業に必要な経費

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 舞台芸術情報交流（派遣）
- (2) 舞台芸術情報交流（招へい）
- (3) 内田奨学金フェローシップ（招へい）

2. 催し等事業費

- (1) 海外公演（主催）
- (2) 海外公演（助成）
- (3) 海外公演（PAJ北米・助成）
- (4) 海外公演（PAJ欧州・助成）
- (5) 国際舞台芸術共同制作
- (6) 国内公演（主催）
- (7) 国内公演（助成）
- (8) 国内公演（主催）（中東）
- (9) 舞台芸術情報交流（催し）

1. 人物交流事業費 (1) 舞台芸術情報交流 (派遣)

芸術分野における国際的なネットワーク構築・交流促進などのため、海外で活動を行なう芸術家に対しフェローシップを供与する。

合計額 2,807,725円

	人物	現職	対象国	期間	事業内容
1	石井 達朗	舞踊評論家	フィリピン	06.06.20～ 06.06.24	石井達朗（舞踊評論家）をマニラに派遣、フィリピン文化センター及びフィリピン大学にて、日本のコンテンポラリーダンスに関するレクチャーを実施
2	武藤 大祐	舞踊評論家	インドネシア	06.07.18～ 06.07.24	武藤大祐（舞踊評論家）をジャカルタに派遣、インドネシア・ダンス・フェスティバルにて、日本のコンテンポラリーダンスに関するセミナーを実施
3	副島 輝人 佐藤 允彦	音楽評論家 ジャズピアニスト	ロシア	06.09.28～ 06.10.04	副島輝人（ジャズ評論家）及び佐藤允彦（ジャズピアニスト）を派遣、オストラフ・スペタ音楽祭（サンクトペテルブルグ）及びロング・アームス国際音楽祭（モスクワ）にて、日本ジャズ史に関する講演と演奏会を実施
4	松永 文夫	ロンドン事務所 長	英国	06.06.14～ 06.06.19	国際アーツカウンシル・文化機関連盟（IFACCA）主催「世界文化芸術サミット」第3回（英国ゲイツヘッド）に、同評議会の準会員として、ロンドン事務所長を派遣
5	吉田 小夏 飯島 早苗	劇作家	インドネシア	06.11.18～ 06.11.27	劇作家の飯島早苗及び吉田小夏を派遣、ジャカルタにて開催される国際女性劇作家会議にて、基調講演及び現地事情視察を行う
6	大原 典子	東京芸術見本市 （TPAM）副事 務局長	カナダ	06.11.14～ 06.11.18	大原典子（東京芸術見本市）をモントリオールの芸術見本市CINARSに派遣、日本の舞台芸術情報を提供

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費 (2) 舞台芸術情報交流 (招へい)

国内外で開催される舞台芸術見本市・フェスティバルなどを支援し、専門家の交流および情報交流を促進する。日本の舞台芸術に関する情報を収集し、舞台芸術専門ホームページや英文ブックレットなどを通じ全世界に発信する。

合計額 9,211,813円

	事業名	対象国	参加人数	期間	事業内容
1	2006国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ シンポジウム	イスラエル エジプト オーストラリア シリア デンマーク ヨルダン ロシア 英国 韓国	1 1 1 1 1 1 1 1 1	06.08.03～ 06.08.04	「2006国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ」に中東をはじめとする各国の関係者を招へい、児童青少年演劇交流の可能性についてシンポジウムを開催
2	ダンストリエンナーレ	ドイツ フランス 韓国	1 1 1	06.11.03～ 06.11.03	「ダンストリエンナーレTOKYO」に海外ダンスフェスティバルの芸術監督を招へい、日本のコンテンポラリーダンス事情を視察する機会を提供するとともに、各国ダンス事情を紹介するフォーラムを開催
3	アジア現代演劇ネットワーク会議	インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア 韓国	1 2 3 3 3 4	07.03.19～ 07.03.21	世田谷パブリックシアターとの共催により、アジア各国の現代演劇関係者を招へい、シンポジウム「コラボレーションとネットワークの未来」を実施。演劇公演『モバイル』も同時開催
4	東京芸術見本市 (招へい)	ブラジル メキシコ	3 3	07.03.01～ 07.03.13	「東京芸術見本市2007」にブラジル及びメキシコの舞台芸術専門家を招へいし、日本の舞台芸術事情を視察する機会を提供。また、両国の舞台芸術事情を紹介するセミナーを開催

1. 人物交流事業費 (3) 内田奨学金フェロースhip (招へい)

米国、欧州など外国において将来にわたり活躍が期待される若手音楽家を招へいし、わが国音楽関係者との交流や共演、共同制作に従事する機会を提供する。本事業は、故内田元享の寄附金による運用益などにて実施される、冠寄附特別事業。

合計額 2,796,262円

	関連人物姓名	現職	対象国	期間	事業内容
1	Ronald Daniel Davis	ジャズピアニスト	カナダ	06.11.01～ 07.01.15	法政大学・宮澤淳一を受入教官として、日加ジャズ交流をテーマに活動
2	WILKES Steven Michael	打楽器奏者、バークレー音楽院助教授	米国	06.07.10～ 06.08.30	建築家の原田鎮郎を受入教官として、「東西融合～バックヤード・プロジェクト」と題する研究・創作活動を実施

2. 催し等事業費 (1)海外公演 (主催)

日本の優れた舞台芸術、芸能を海外に紹介するため、公演団の派遣を行ない、公演を実施するとともにレクチャー、デモンストレーションなどを行なう。

合計額 304,623,873円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	大藏流狂言 東欧	ルーマニア ブルガリア ハンガリー セルビア・モンテネグロ	ブカレスト シビウ カザンラク ソフィア ブダペスト デブレツェン ペーチュ ベオグラード	ブランドラ劇場 イズボール・ホール ラドゥ・スタンカ国立劇場 (シビウ国際演劇祭) アルセナル文化会館 (バラ祭) 国立文化宮殿 リュミエール ハンガリー劇場 チョコナイ劇場 Tetjei Szabadteri Szinpad野外ステージ テラジエ劇場	06.05.31～ 06.06.02～ 06.06.03～ 06.06.05～ 06.06.07～ 06.06.08～ 06.06.10～ 06.06.12～	大藏流の若手狂言師による公演を東欧4ヶ国で実施。2006年欧州文化首都のシビウ (ルーマニア) にて国際演劇祭に参加
2	クァルテット・エクセルシオ ウズベキスタン公演	ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン青年劇場	06.04.25～ 07.04.25	若手弦楽四重奏団「クァルテット・エクセルシオ」をタシケントに派遣。武満徹、三善晃、西村朗、ユン・イサンの曲を演奏、同国で初の日本現代音楽紹介となった。国立音楽院の学生を対象に、日本の現代音楽に関するマスタークラスも実施
3	JAZZ IN JAPAN 西 欧	フランス イタリア	パリ ローマ	パリ日本文化会館 ローマ日本文化会館	06.05.30～ 06.06.03 06.05.26～ 07.05.26	パリ日本文化会館にて日本のジャズを集中的に紹介。副島輝人の総合プロデュースにより、渡辺香津美、中村明一、さがゆき、渋谷毅、伊東篤宏、ドラビでお、沖至等が出演し、フランス人ミュージシャンと共演。渡辺香津美はローマでも公演
4	コンドルズ フィリピン	フィリピン	マニラ	フィリピン文化センター	06.06.23～ 06.06.23	近藤良平率いるダンスカンパニー「コンドルズ」による公演及びワークショップ。日比友好年2006 (日本フィリピン国交回復50周年) 記念、フィリピン国際パフォーミングアーツ・フェスティバル公式参加

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
5	邦楽南アジア公演「日本伝統音楽の現在」	ネパール バングラデシュ インド スリランカ	カトマンズ ダッカ コルカタ コロンボ	Soaltee Crowne Hotel 国立芸術院 ビルラー劇場 エルフィンストーン劇場	06.09.01～ 06.09.03 06.09.06 06.09.09 06.09.12	中野亜生（箏）、真鍋 尚之（笙）、元永拓（尺八）によるの4カ国巡回公演。現代日本における邦楽の伝統的及び今日的な両側面を伝える。日本ネパール国交樹立記念
6	コンテンポラリーダンス インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ芸術劇場	06.07.18～ 07.07.22	ジャカルタのインドネシア・ダンス・フェスティバルに、C o. 山田うんの公演を開催
7	歌舞伎絵&座敷舞 欧州	ハンガリー イタリア	ブダペスト ローマ	ハンガリー国立応用美術館（工芸美術館） ローマ日本文化会館	06.09.12 06.09.14	国立劇場所蔵の歌舞伎絵による展覧会と、歌舞伎絵に描かれ今日に継承されている座敷舞のレクチャーデモンストレーション。出演は吉村文（舞）、藤舎呂浩（囃子）他
8	邦楽 パラグアイ他	パラグアイ ウルグアイ ニカラグア ドミニカ共和国	アスンシオン モンテビデオ フロリダ レオン マナグア サントドミンゴ	日本人造りセンター Sala Vaz Ferreira劇場 8月25日劇場 レオン市立劇場 ルベンダリオ劇場 マヌエル・ルエダ劇場	06.10.17 06.10.19 06.10.20 06.10.23 06.10.24 06.10.28	津軽三味線グループ「風 KAZE」による中南米4カ国公演。ワークショップやデモンストレーションを通じ、日本の伝統楽器やリズムを幅広い層に紹介

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
9	クラシック ブラジル	ブラジル	マナウス	アマゾナス劇場	06.09.22	ブラジルが生んだ世界的作曲家ヴィラ＝ロボスの孫弟子であり、ブラジル・クラシックに造詣の深いピアニスト鈴木裕子が、ブラジル9都市で公演及びマスタークラスを実施
			フォルタレザ	ジョゼー・デ・アレンカル劇場	06.09.24	
			ベレン	カルロス・ゴメス音楽学校、サント・アレシャンドレ教会	06.09.27	
			リオ・デ・ジャネイロ	BNDS銀行アリノ・ラモス・フェヘイラ・オージトリウム、ブラジル音楽学校	06.09.29	
			クリチイーバ	パラナ連邦大学	06.10.04	
			ポルト・アレグレ	カトリック大学	06.10.05	
			フロリアノーポリス	アルバーロ・デ・カルバリーヨ劇場	06.10.08	
			ブラジリア サン・パウロ	国立劇場 サンパウロ美術館オージトリウム	06.10.12 06.10.15	
10	津軽三味線 日豪交流年	オーストラリア	シドニー	City Recital Hall	06.08.18	日豪交流年を記念して、津軽三味線奏者の佐藤通弘・通芳親子、タブラの吉見政樹他が、公演及び学生向けワークショップを開催
			キャンベラ	Llewellyn Hall	06.08.20	
			ブリズベーン	Brisbane City Hall	06.08.25	
11	邦楽 ウクライナ リトアニア	ウクライナ	キエフ	チャイコフスキー音楽院 (WS)	06.11.25	ウクライナにおける日本月間および日本リトアニア国交再開15周年のクロージング公演として、津軽三味線の小山豊と和太鼓・尺八による邦楽公演・ワークショップを実施
			キエフ	オペレッタ劇場 (公演)	06.11.26	
		リトアニア	ビリニュス	バリース・ドバリョーナス十年音楽学校 (WS)	06.11.28	
			ビリニュス	コンGRES・ホール (公演)	06.11.29	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
12	英語落語 カナダ	カナダ	トロント オタワ モントリオール カルガリー	トロント日本文化センター 在カナダ大使館講堂 モントリオール市立植物園 ヘンリー・トーシャー講堂 カルガリー日系人会館	06.12.07 06.12.09 06.12.11 06.12.13	上方落語の桂小春團治が率いる「NPO 法人国際落語振興会」による古典落語公演。囃子を入れた独演会形式、英仏語字幕を使用
13	邦楽・ジャズ 中東トルコ他	トルコ モロッコ アルジェリア	アンカラ イスタンブール ラバト アルジェ	アンカラ・アナトリア芸術高校、土日基金文化センター アタテュルク文化センター、イスタンブール大学 国立モハメド5世劇場、バハニーニ会場 イブンゼイドゥーン劇場、アルジェリア国立高等音楽院	07.03.02～07.03.03 07.03.05～07.03.06 07.03.08～07.03.09 07.03.11～07.03.12	中東との集中的文化交流事業年の一環として、邦楽グループ「和三BOM」の公演及びワークショップを開催
14	邦楽 中東湾岸	イラン カタール バーレーン オマーン クウェート	テヘラン ドーハ マナーマ マスカット クウェート	アンディーシェ・ホール インターコンチネンタル・ドーハ 文化ホール マスカット・フェスティバル アザイバ野外会場 アブドル・アジズ・フセイン劇場	07.01.17 07.01.21 07.01.24 07.01.28 07.01.31	ユニット「武士MUSA」による邦楽の中東湾岸公演。若手演奏家が、邦楽の伝統的及び現代的な両側面を伝える

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
15	鼓童 極東ロシア	ロシア	ウラジヴォストク ヤクーツク イルクーツク ユジノサハリンスク	太平洋艦隊将校会館 オイウンスキー名称サハ劇場 オフロプコワ名称イルクーツク・ドラマ劇場 サハリン国際劇場チェーフセンター	06.10.31 06.11.04 06.11.08 06.11.12	和太鼓集団「鼓童」による極東ロシア公演。各地で学校訪問も実施
16	和太鼓コンテスト×JW韓国	韓国	蔚山 光州	蔚山広域市文化芸術会館小公演場 光州広域市文化芸術会館小劇場	06.10.29 06.11.01	「第5回東京国際和太鼓コンテスト2006」の組太鼓部門・一般の部において最優秀賞を受賞した鬼島太鼓を韓国に派遣。鬼島太鼓は長野県木島平村を拠点とし、小学生から高校生までの女子で構成されたアマチュア太鼓チーム
17	JPOP中国	中国	上海	新天地ARK	06.07.15	NHKエンタープライズとの協力により、上海地域にて放送中のJ-POP紹介TV番組「音楽物語 in JAPAN」を中国の地方局に無償供与、現代日本の文化を広く紹介。上海にて番組と連動するライブを開催。
18	邦楽 東アフリカ他	ケニア モザンビーク アラブ首長国連邦	ナイロビ ナイロビ マプト マプト ドバイ アブダビ	国立劇場 ナイロビ日本人学校 ADPP アヴェニード劇場 高等技術大学 ドバイ男子校 文化財団	07.02.11 07.02.12 07.02.14 07.02.15 07.02.18 07.02.19	中東との集中的文化交流事業年の一環として、和太鼓を中心とした邦楽グループ「ようそろ」を派遣、公演及びワークショップを実施
19	和太鼓 インド	インド	ゼンネイ (マドラス) プーナ ニューデリー ニューデリー	音楽アカデミー講堂 Shaniwaar Wara ブネ岡山友好公園 在インド大使公邸 ホテルメリディアン (IETF展ジャパンデー) シュリ・ラム・センター劇場	07.02.07～ 07.02.08 07.02.10 07.02.11 07.02.13 07.02.14 07.02.15	日印交流年のオープニング事業として、「大江戸助六太鼓」による巡回公演を実施

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
20	和太鼓 日タイ イ修好120 周年	タイ ブルネイ マレーシア	チェンマイ バンコク バンダルスリ ブガワン クアラルン プール	国際園芸博覧 会会場 タイ文化セン ター International Convention Centre 国立劇場（イ スタナブダ ヤ）	07.01.13 07.01.16 07.01.24 07.01.19～ 07.01.21	「東京打撃団」と「焔太鼓」の2グル ープ競演による和太鼓公演。日タイ修好 120周年記念および日本マレーシア国 交50周年のオープニング事業として実 施。チェンマイは「国際園芸博覧会ロ イヤル・フローラ・ラーチャプルック 2006」ジャパンフェスティバルオープ ニング事業
21	英語落語 パ キスタン	パキスタン	カラチ イスラマバ ード	Arts Council Theater Inlamabad Club	06.11.21 06.11.23～ 06.11.24	笑福亭鶴笑、桂あさ吉、大島希巳江に よる英語落語公演
22	劇団態変 マ レーシア	マレーシア	クアラルン プール	クアラルン プール・パ フォーミング アーツ・セン ター	06.04.01～ 07.03.31	劇団態変をマレーシアへ派遣、現地の 身体障害者と共に、身体表現を特徴と するワークショップ及び公演を実施
23	コンテンポラ リーダンス	英国 フランス イタリア	ロンドン パリ ローマ	Sadler's Wells, Lilian Baylis パリ日本文化 会館 Auditorium, Teatro Studio	07.01.12～ 07.01.14 07.01.18～ 07.01.20 07.01.23	近藤良平を中心とするカンパニー「コ ンドルズ」による、ダンス、映像、演 劇等のパフォーマンス。パリ日本文化 会館10周年記念
24	邦楽Rin' 日 中交流年	中国	北京 上海 西安	星光現場 新天地ARK 西安音楽学院	07.03.16 07.03.18 07.03.21	日中文化スポーツ交流年記念。邦楽ト リオ Rin'の演奏と松井夢壮によるビ デオ・アートによる公演。若者に人気 の高いライブハウスでの公演、中国の 古典音楽を教える学校での公演とワー クショップ等。
25	邦楽 A P A P他 米州	米国	ニューヨーク	ニューヨー ク・ヒルトン ホテル ジャパン・ソ サエティー	07.01.20～ 07.01.22 07.01.22	NYで開催される舞台芸術見本市 APAP年次総会にブースを出展し、日 本の舞台芸術に関する情報を提供。 ジャパン・ソサエティーとの協力によ り、田中隆文（邦楽ジャーナル編集長） によるレクチャーを実施

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
26	ジャパン・ソサエティー 100周年 米国	米国	ボストン ニューヨーク ワシントン ハノーヴァー	ボストン日米協会 ジャパン・ソサエティー J.F.ケネディセンター ダートマス大学ホプキンズセンター	07.03.17～07.03.18 07.03.19～07.03.24 07.03.27 07.03.28～07.03.31	NYジャパン・ソサエティー創立100周年記念”Noh～Now!”に参加して川村毅作・演出の現代演劇『AOI/KOMACHI』を上演。能を現代的な再解釈と共に紹介
27	ダンス「禁色」 仏独公演	フランス ドイツ	リヨン デュッセルドルフ	ダンス・ビエンナーレ タンツハウス	06.09.10～06.09.12 06.09.18～06.09.19	リヨン・ダンス・ビエンナーレ（仏）及びタンツハウス（独）から招聘を受け、伊藤キムと白井剛によるコンテンポラリーダンス『禁色』を上演
28	ストリートダンス	韓国	ソウル	Arko Theatre	06.10.11～06.10.13	ソウル芸術見本市（PAMS）と東京芸術見本市（TPAM）の相互協力の一貫として、PAMS海外ショーケースにストリートダンスの「はむつんサーブ」と「ひとりのできるもん」を派遣
29	邦楽（アフリカ）	セネガル エジプト スーダン	ダカール カイロ ハルツーム	ダニエル・ソラノ劇場 El Sawy Culture Wheel スーダン国立劇場	06.12.06 06.12.11 06.12.15	和太鼓グループ「は・や・と」による公演及びワークショップを開催
30	日中韓 児童青少年演劇公演	中国 韓国	上海 南京 天津 北京 ソウル 釜山	上海戯劇大学実験劇場 南京大劇場中ホール 天津大劇場中ホール 中央戯劇大学劇場 文芸開館大劇場 釜山市民会館	07.02.08～07.02.11 07.02.17～07.02.18 07.02.24～07.02.25 07.03.03～07.03.04 07.03.10～07.03.12 07.03.18～07.03.19	日本の児童青少年演劇界で高い評価を得ている劇団えるむが中国の児童芸術学院、韓国の劇団民衆と共同で新作劇『天の鍵』を制作、中韓両国で巡回公演を行う
31	能公演	インド タイ	ニューデリー バンコク	シリフォート・ホール タイ文化センター大ホール	07.03.03 07.03.05	日印交流年および日タイ修好120周年事業として能公演を実施。観世清和（シテ方観世流26世宗家）、観世芳伸（同25世三男）他
32	舞踏公演	ロシア	サンクト・ペテルブルグ モスクワ	サンクトペテルブルグ国立音楽院 DOM文化センター	07.03.23～07.03.25 07.03.27～07.03.29	和栗由紀夫、雪雄子他による舞踏公演及びレクチャー、ワークショップ、フィルム上映会

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
33	茂山狂言ヨーロッパ公演	ロシア ドイツ フランス イタリア	モスクワ サンクト・ペテルブルグ ケルン パリ ボローニャ ローマ	ストラスノイ劇場 ミュージックホール ケルン日本文化会館 パリ日本文化会館 テアトロ・ディ・ヴィータ ローマ市立オーデイトリアムサラ・ペトラッシ	07.03.24～ 07.03.25 07.03.28～ 07.03.30 07.04.03 07.04.06～ 07.04.07 07.04.11 07.04.15	大蔵流狂言方の茂山千之丞、茂山あきらら他による公演とレクチャー・ワークショップ。演目は、古典『棒縛』と新作『濯ぎ川』。パリでは、サミュエル・ベケット生誕100周年記念事業として、ベケット作品『言葉なき行為』を上演

2. 催し等事業費 (2) 海外公演 (助成)

日本の優れた舞台芸術や芸能の海外公演（レクチャー・デモンストレーション、国際共同制作を含む）を行なう日本の公演団体に対し、経費の一部を助成する。

合計額 133,891,156円

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
1	東京交響楽団創立60周年記念北京公演	中国	北京	財団法人東京交響楽団	06.05.10～ 06.05.13	クラシック音楽。北京で開催される国際芸術祭「Meet in Beijing」に参加、中国人ソリストと共演
2	響ホール室内合奏団 2006 アジアツアー	韓国	ソウル	響ホール室内合奏団	06.10.24～ 06.10.26	クラシック音楽。北九州市を拠点とする弦楽合奏団のコンサート
3	日本の伝統芸能・能楽・モンゴル初公演	モンゴル	ウラン・バートル	NPO法人奈良能	06.06.07～ 06.06.10	古典芸能。モンゴル建国800年を記念し、国立オペラバレエ劇場で能楽を上演
4	ニュープロジェクトグループ「ボルヘスプロジェクト 2006」	フィリピン	マニラ ラグナ	特定非営利活動法人アンネフォール	06.05.14～ 06.06.01	現代演劇。第31回ITI世界大会(マニラ)の一貫として行われる国際共同制作に参加。ボルヘス作『円環の廢墟』を題材に、8カ国がそれぞれ小作品を創作し、マニラで共同制作を行う
5	青年団『東京ノート』東南アジアツアー	マレーシア インドネシア タイ	クアラルンプール ジャカルタ バンコク	有限会社アゴラ企画・青年団	06.06.15～ 06.07.08	現代演劇。『東京ノート』を各国語字幕付きで上演。各地でワークショップも実施

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
6	イプセンを上演する会バン グラデシユ公演	バングラデ シユ	ダッカ	イプセンを上 演する会	06.05.09～ 06.05.16	現代演劇。「イプセン国際演劇祭」に 参加、『Ghosts』を上演
7	晃麗邦楽会 ブータン・イ ンド公演	ブータン インド	ティンプー デリー	財団法人晃麗 邦楽会	06.10.22～ 06.11.04	邦楽。箏、十七絃、尺八のアンサンブ ル
8	KEMURIベ トナム公演	ベトナム	ハノイ	KEMURI	06.08.22～ 06.08.24	音楽（ロック）。ロックグループ KEMURIが、「ジャパン・フェスティバ ル2006」に参加
9	日越交流音楽 団ベトナム公 演	ベトナム	ハノイ	TOKYO SKA PARADISE ORCHESTRA	06.08.22～ 06.08.25	音楽。東京スカパラダイスオーケスト ラが、「ジャパン・フェスティバル2006」 に参加
10	琴公演 Japan Festival 2006 in Vietnam	ベトナム	ハノイ	湯井 麻里子	06.08.20～ 06.08.25	邦楽。「ジャパン・フェスティバル 2006」にて、箏や尺八を演奏。よさこ い踊りダンスチーム等と共演
11	ベトナムにお ける日越交流 ヒップホップ ステージ	ベトナム	ハノイ	FUTURESHOCK	06.08.22～ 06.08.26	音楽（ヒップホップDJとダンス）。 「ジャパン・フェスティバル2006」に参 加
12	オーケスト ラ・アンサン ブル金沢オー ストラリア・ アジア公演	オーストラリ ア シンガポール 中国	ジーロング メルボルン シンガポール マカオ	財団法人石川 県音楽文化振 興事業団 オーケスト ラ・アンサン ブル金沢	06.10.17～ 06.10.26	クラシック音楽。日豪交流年を記念し て「メルボルン国際芸術フェスティバ ル」に参加。
13	日豪交流年特 別公演「日豪 交流JAZZ オーケスト ラ」プロジェ クト オース トラリア公演	オーストラリ ア	シドニー メルボルン ブリスベン	東京JAZZ実 行委員会	06.09.18～ 06.09.26	音楽（ジャズ）。日豪交流年を記念し て両国アーティストの混合バンドを結 成、両国をツアー。クリヤマコト（プ ロデューサー）、納浩一（ベース）、上 妻宏光（三味線）他
14	豪州寄席	オーストラリ ア	キャンベラ シドニー メルボルン	社団法人落語 芸術協会	06.05.17～ 06.05.26	伝統芸能。落語（三笑亭茶楽）、のこぎ り漫談（都家歌六）、紙切り（林家今丸） によるミニ寄席
15	下関舞踊協会 豪州派遣交流 事業	オーストラリ ア	ゴールド・ コースト ブリスベン	下関舞踊協会	06.08.22～ 06.08.29	日本舞踊。豪州のジャパンウィークに 参加、日本舞踊公演およびワーク ショップを開催

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
16	オーストラリア日本太鼓公演	オーストラリア	シドニー タウンズビル ブリズベン	財団法人日本太鼓連盟	06.10.02～ 06.10.16	邦楽（和太鼓）。御殿場市の富岳太鼓が、シドニーで開催される日豪交流年記念「日本の祭」に参加するほか、豪州内を巡回
17	「日本の祭り」	オーストラリア	シドニー	琉球國祭り太鼓	06.10.12～ 06.10.18	民俗芸能。琉球國祭り太鼓が、シドニーで開催される日豪交流年記念「日本の祭」に参加
18	日豪交流年2006記念公演オペラ「かぐや姫」	オーストラリア	キャンベラ	日豪交流年2006記念オペラ『かぐや姫』日豪公演実行委員会	06.06.05～ 06.06.18	クラシック音楽（オペラ）。日豪交流年を記念して、平井秀明作『かぐや姫』を、キャンベラ交響楽団の演奏により上演
19	2006パース・ロイヤル・ショー日本パピリオン 宮西希 箏コンサート	オーストラリア	パース	株式会社エントランス	06.09.26～ 06.10.04	邦楽（箏曲）。パースロイヤルショー日本パピリオンにおいて、J-trad pop を提唱する宮西希のコンサートを開催
20	日本舞踊 極東ロシア公演・ワークショップ	ロシア	ウラジヴォストク	藤間 蘭黄	06.04.04～ 06.04.11	舞踊（日本舞踊）。ウラジヴォストクで『松の羽衣』等上演。同地の日本舞踊愛好会「佑基蘭」に対するワークショップも実施
21	「源氏」	ノルウェー アイスランド	ベルゲン レイキャピク	有限会社 ジュワン ドゥミルキャトル	06.06.06～ 06.06.13	舞踊。坂東扇菊（日本舞踊）と近藤良平（現代舞踊）のコラボレーションにより、『葵上』を題材にした作品を発表。音楽には声明、雅楽、チェロを使用
22	2006年日豪交流年「日本の祭り」	オーストラリア	シドニー	寺崎はねこ踊り保存会	06.10.12～ 06.10.17	伝統芸能。石巻市の無形文化財「はねこ踊り」が、シドニーで開催される日豪交流年記念「日本の祭」に参加
23	天理大学雅楽部 第18回海外公演（オーストラリア、マレーシア）	マレーシア オーストラリア	クアラルンプール ゴールド・コースト ブリズベン メルボルン	天理大学 雅楽部	06.07.10～ 06.07.21	雅楽。天理大学雅楽部による海外公演。マレーシアでは、ISME（音楽教育のための国際学会）総会で演奏
24	ニュージーランド能公演	ニュージーランド	ウェリントン オークランド パーマストン・ノース	橋岡 久春	06.06.21～ 06.06.30	古典芸能。橋岡久太郎らによる能公演。演目は『高砂』『土蜘蛛』

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
25	落語・紙切りの寄席演芸を通しての日本語・日本文化理解の促進	米国	ミドルベリー	柳家 さん喬	06.07.02～ 06.07.10	伝統芸能(落語ほか)。米国ミズベリー大学において、日本語学習者を対象に落語と紙切りの公演・ワークショップを実施
26	徳江デュオ 米東海岸公演	米国	ワシントン エンライコ	徳江 尚子	06.04.03～ 06.04.18	クラシック音楽。ヴァイオリニストの徳江尚子とピアニストの徳江陽子が、武満徹、米国の作曲家チャールズ・アイプスの作品を演奏
27	TAICHI-KIKAKUモントリオール(カナダ)身体詩公演とワークショップ	カナダ	モントリオール	TAICHI-KIKAKU	06.05.05～ 06.05.18	現代演劇。身体詩(言葉を使わない劇)を創作するTAICHI-KIKAKUが、モントリオール日本月間にて『金色の魚～輪廻～』を上演
28	東京アンサンブル バンクーバー・フェスティバル2006	カナダ	バンクーバー プリンス・ジョージ	株式会社イチマルマルニ	06.08.04～ 06.08.14	クラシック音楽。東京アンサンブルが、カナダ西部最大の音楽フェスティバルである「バンクーバーフェスティバル」にて、武満徹、團伊玖磨の作品を演奏
29	北米とカナダの大学における能公演及びワークショップの実施	カナダ 米国	バンクーバー ピッツバーグ ボストン オーバーリン	鶴澤久とその能グループ	07.02.14～ 07.02.24	古典芸能。鶴澤久能楽グループが、米国及びカナダの大学にて、公演とワークショップを開催
30	イメージズフェスティバル2006	カナダ	トロント モントリオール	伊藤 篤宏	06.04.17～ 06.04.24	音楽と映像。トロントで開催される「イメージズフェスティバル2006」に参加、メディア・サウンドアーティストの伊東篤宏らが公演
31	ZI-PANGコロンビア公演2006	コロンビア	カリ ボゴタ メジデン	ZI-PANG	06.09.24～ 06.10.11	邦楽。林田博幸を中心とした和太鼓ユニットZI-PANGによる公演。コロンビアの打楽器奏者等とも共演
32	たいこ楽団ひのき屋ブラジルツアー	ブラジル	カシーアス・ド・スル サン・ジョゼ・ド・リオ・プレト サンタ・マリア ペロータス ポルト・アレグレ リオ・グランデ	ひのき屋	06.08.17～ 06.08.30	邦楽。和太鼓楽団ひのき屋による公演。リオグランデスル州日本人移住50周年記念

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
33	レクチャーコンサート「日本～音楽の旅」	アルゼンチン ブラジル ウルグアイ	ブエノス・アイレス サン・パウロ ブラジリア ベロ・オリゾンテ リオ・デ・ジャネイロ モンテビデオ	上野淳子ギャレット	06.09.10～ 06.09.26	クラシック音楽。上野淳子ギャレットによる南米3カ国公演。日本人作曲家によるピアノ作品を紹介
34	長唄囃子の会演奏会 南米公演	アルゼンチン ブラジル	ブエノス・アイレス サン・パウロ ポルト・アレグレ モジー・ダス・クルーセス リオ・デ・ジャネイロ	長唄囃子の会	06.06.07～ 06.06.21	邦楽。長唄・囃子・日本舞踊の演奏会、ワークショップ、指導を実施。現地合唱団との交流も実施
35	アイルランド・英国 国際ポエトリ・リーディング・ツアー	英国 アイルランド	オックスフォード コーク ダブリン	プログラム「対話する詩」	06.04.26～ 06.05.07	詩人の高橋睦朗と四元康祐による詩の朗読会。現地の詩人も参加
36	が～まるちよば 英国デビューツアー	英国	オックスフォード ダービー ノッティンガム ブライトン レディング スラウ ブラックネル	が～まるちよば	06.05.11～ 06.06.12	現代演劇。パントマイムの喜劇グループ「が～まるちよば」による英国巡回公演
37	日伊現代舞踊における身体役割2006－カタチを超えて	イタリア	カリアリ ベザロ ポローニャ トレビッソ イグレシアス	Arts Network 4th Skin	06.09.01～ 06.09.16	現代舞踊。ポローニャの国際ダンスフェスティバル「Danza Urbana」にて、日本のコンテンポラリーダンス公演（黒沢美香、大橋可也、東野祥子、北村成美、森下真樹）と、日伊の舞台芸術に関するシンポジウム（内野儀、國吉和子、桜井圭介）を開催。公演は各地を巡回
38	『元祖ハムレット』公演	イタリア デンマーク	ラヴェンナ ホルスタブル ヘルシンゲル	『元祖ハムレット』日本実行委員会	06.07.12～ 06.08.16	現代演劇。デンマークのオーディン劇団が中心となり、各国アーティストが参加して新作『元祖ハムレット』を制作・上演。能楽師の松井彬が出演

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
39	くものすカルテットヨーロッパ公演	イタリア フランス	トリノ ローマ パリ	坪川 拓史	06.06.14～ 06.06.23	音楽。映画監督・坪川拓史による無声映画作品に弁士、音楽を合わせた、くものすカルテットによる公演。
40	日独共同演劇創造プロジェクト「四谷怪談」	オランダ オーストリア ドイツ	アムステルダム ウィーン ミュンヘン	有限会社エディター・プロダクツ	06.06.01～ 06.06.24	現代演劇。鶴屋南北の『四谷怪談』を現代に置き換えた、日独共同制作作品の欧州ツアー。ウィーン芸術祭、オランダ芸術祭等に参加
41	橋本一子トリオwith八木美知依代&白河直子	ドイツ	ケルン ベルリン	有限会社スーパーボーイ	06.05.18～ 06.05.25	音楽（ジャズ）。橋本一子ジャズトリオが、箏の八木美知依、舞踊の白河直子と共演
42	ドイツにおける神楽公演	ドイツ	マルクオーバードルフ ケルン ドレスデン	出雲国大原神主神楽保存会	06.05.25～ 06.06.12	民俗芸能（神楽）。出雲国大原神主神楽保存会による公演。ドレスデン音楽フェスティバル、国際宗教音楽祭等に参加
43	シティー・オブ・ロンドン、フェスティバル 日本イヤー 地歌公演プロジェクト	英国	ロンドン	藤井昭子City of London Festival 地歌箏曲公演実行委員会	06.07.08～ 06.07.14	邦楽。三絃箏曲の藤井昭子、尺八の徳丸祐二らによる公演とレクチャー
44	津軽三味線ドイツ親善公演	ドイツ	ジークブルグ ウォルズブルグ ケルン デュッセルドルフ パッサウ ハレ フランクフルト・アン・デア・オーデル ベルリン ボン レーゲンスブルク	佐々木光隼	06.09.01～ 06.09.16	邦楽。廣原武美を中心とするグループが津軽三味線の公演をドイツ12都市で行う。日本の伝統文化に関する講演会も実施
45	エレオノーレ弦楽四重奏団ヨーロッパ公演	オーストリア ドイツ	アルスンベルグ ウィーン シュトゥットガルト ボン ライプツィヒ	エレオノーレ弦楽四重奏団	06.04.28～ 06.05.12	クラシック音楽。エレオノーレ弦楽四重奏団による欧州ツアー。ボンのベートーヴェン研究所及びライプツィヒのメンデルスゾーン記念館等からの招聘公演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
46	ダンスカンパニーノマド～s ヨーロッパツアー2006	ドイツ ブルガリア モルドバ ルーマニア	アーヘン ヴァルナ キシニョフ シビウ	ダンスカンパニーノマド～s	06.05.26～ 06.06.11	現代舞踊。『顔と歴史-ひとつの小さな夜』を上演。シビウ国際演劇フェスティバルほか、各地フェスティバルに参加
47	吉阪一郎「BEFORE MAYBE」フランスツアー	フランス	パリ ポー	吉阪 一郎	06.05.04～ 06.05.15	現代舞踊。振付家・ダンサーの美枝コカンポーと、能楽師の吉阪一郎による、共同制作公演
48	パリ・島根牡丹祭り（江川太鼓）	デンマーク フランス	コペンハーゲン パリ	江川太鼓同好会	06.04.26～ 06.05.05	邦楽。島根県の江川太鼓が、パリ市主催「パリ・島根牡丹フェスティバル」に参加
49	パリ・島根牡丹祭り（石見神楽）	フランス	パリ	石見神楽 川本 川本合同社中	06.04.27～ 06.05.04	民俗芸能。石見神楽「八岐の大蛇」が、パリ市主催「パリ・島根牡丹フェスティバル」に参加。
50	日韓コラボレーション 金梅子×大野慶人 フランス公演	フランス	パリ	魁文舎	06.04.04～ 06.04.10	現代舞踊。韓国の舞踊家・金梅子（キム・メジャ）と日本の舞踊家・大野慶人が、をパリ日本文化会館にて共演。韓仏交流年記念
51	江戸太神楽丸一仙翁社中フランス公演	フランス	ヴィンセンヌ ディジョン パリ	江戸太神楽丸一仙翁社中	06.05.12～ 06.05.22	民俗芸能（太神楽）。パリ日仏文化センター主催「鯉のぼり 2006 世界子供の日」に参加し、獅子舞や曲芸の公演と子供を対象としたワークショップも開催
52	横浜ダンスコレクションR 日仏共同制作プロジェクト「Focus（フォーカス）」	フランス	マントラジョリ	日仏共同制作プロジェクト「Focus」公演団	06.06.13～ 06.06.21	現代舞踊。仏の演出家ヴェロニク・ケイによる、カメラマンのロバート・キャパの一生を検証する舞台作品『Focus』に、東野祥子と三浦宏之が出演。
53	パスカルズ	フランス ドイツ 英国	アルル アンジェ マルセイユ パリ カールスルーエ コブレンツ ニュルンベルク プレーメン レディング	パスカルズ	06.06.23～ 06.08.01	音楽。アコースティック楽器によるオーケストラ「パスカルズ」による公演

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
54	「シアタートライアングル」スペイン公演	スペイン	セゴビア モラルサルサル パンプロナ アランダ・ デ・デュエロ サモラ サラマンカ バリャドリッ ド バレンシア ブルゴス	人形芝居 燕 屋	06.05.04～ 06.05.23	人形劇。人形芝居燕屋が、セゴビア国際人形劇フェスティバルに参加した他、各地に巡演。上演作品は『シアタートライアングル』
55	ソナーフェスティバル	スペイン	バルセロナ	竹村 ノブカ ズ	06.06.16～ 06.06.21	現代音楽+映像。竹村ノブカズによる音と映像のパフォーマンス。「ソナー・フェスティバル2006」への参加
56	ソナー2006	スペイン	バルセロナ	HIFANA	06.06.16～ 06.06.16	音楽（クラブミュージック）と映像。KEIZOmachine!とジューシーによるブレイクビーツユニットHIFANAが「ソナー・フェスティバル2006」に参加
57	ROVO ヨーロッパ・ツアー2006	ポーランド	ヴロツラフ	ROVO	06.07.19～ 06.07.24	音楽。ROVOによる演奏と映像のアートパフォーマンス。プロックフの「ERAニューホライゾン芸術祭」に参加
58	「白旗と木村さん」公演	デンマーク クロアチア ドイツ	コペンハーゲン ザグレブ ベルリン	BuBu de la Madeleine	06.04.22～ 06.06.15	パフォーマンス。クロアチアの「クイアー・ザグレブ・フェスティバル」、ベルリンの「b-books/MONDAY exercise」に参加。プブ・ド・ラ・マドレーヌによる『白旗』、高嶺格による『木村さん』の公演とレクチャー
59	札幌こどもミュージカル欧州音楽交流事業	イタリア ポーランド	ローマ ワルシャワ ニエポカラス フ	札幌こども ミュージカル 育成会	06.04.20～ 06.04.28	こどもミュージカル。オペレッタ『ニンゲン・コレ・ミナ・オナジ〜ゼノさんとこどもたち〜』や歌曲、ポーランドの子どもの歌などを上演
60	飯塚節子とオペラ・グループ	ルーマニア	アシ	飯塚節子オペ ラ・グループ	06.04.04～ 06.04.21	音楽（オペラ）。ヤシ国立歌劇場でオペラ共同制作公演を実施。演目はプッチーニ『トスカ』
61	板橋文夫ウルトラ・ミックス・ダイナマイト 北アフリカツアー	モロッコ チュニジア	ケニトラ ラバト チュニス	翁長 巴西	06.09.10～ 06.09.23	音楽。板橋文夫（ピアノ）率いるジャズ・ユニットに松田隆行（津軽三味線・唄）を加えた「板橋文夫ウルトラ・ミックス・ダイナマイト」による公演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
62	第五回国際krikri複合詩フェスティバル、ROARATORIO音響詩イベント出演およびスタイムでのレクチャー・デモンストレーション	オランダ ベルギー スイス	アムステルダム アントワープ ジュネーヴ	足立 智美	06.04.19～ 06.06.10	音楽（音響詩）。足立智美による身体とコンピューターを使ったサウンド・パフォーマンス
63	サウンド・スケープ・ミックス	スロベニア ボスニア・ヘルツェゴビナ	マリボル サラエボ モスタル	ストヤコ ヴィッチ ヤドランカ	06.07.05～ 06.07.14	音楽。スロベニアの大型国際フェスティバル「レント」等の招聘を受け、シンガーソングライターのヤドランカ、薩摩琵琶の坂田美子、ギターの鬼怒無月、ヴァイオリンの喜多直毅が公演
64	ファイト・ウィズ・ザ・ヴァイオリン	南アフリカ	グラハムズタウン	辺見 康孝	06.07.01～ 06.07.07	音楽(現代音楽)。バイオリンの辺見康孝によるソロ公演。南アフリカ共和国の国際音楽祭”New Music Indaba 2006”から招聘を受け、世界の主要な現代音楽曲を同国で初演
65	八木美知依ノルウェー公演2006	ノルウェー	コングスベルグ テュッダル オスロ	八木 美知依	06.07.04～ 06.07.12	邦楽。箏の八木美知依が、ノルウェー各地のフェスティバルで、現地のジャズや民族音楽の奏者と共演
66	日本チュニジア国交樹立50周年記念文化交流団公演	チュニジア	カルタゴ	日本チュニジア国交樹立50周年記念文化交流団	06.07.07～ 06.07.19	伝統演劇(能)。梅若猶彦作・演出の新作能『ハンニバル』および古典作品『隅田川』を上演
67	2006年日豪交流年、日本、オーストラリア児童青少年演劇交流巡回公演	オーストラリア	アデレード他 全25都市	有限会社 劇団風の子	06.08.18～ 06.09.25	児童演劇。日豪交流年を記念として、生命の賛歌をテーマとする『ハローまるちゃん』を上演。
68	ジャパニーズダンスショーケース インタンツメッセ2006	ドイツ	デュッセルドルフ	舞踏舎 天鷲	06.08.13～ 06.08.21	現代舞踊。デュッセルドルフでのタンツ・メッセに、舞踏舎天鷲、BATIK、辻本知彦が参加

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
69	ダムタイプ「ヴォヤージュ」メルボルン国際芸術フェスティバル公演	オーストラリア	メルボルン	ダムタイプ/有限会社ダムタイプオフィス	06.10.14～ 06.10.27	パフォーマンス、インスタレーション。メルボルン国際芸術フェスティバルに参加し、『ヴォヤージュ』を上演
70	2006年日豪交流年記念「メルボルン文楽」公演	オーストラリア	バララト メルボルン	メルボルン文楽実行委員会	06.08.10～ 06.08.20	伝統演劇（文楽）。日豪交流年を記念して、文楽の公演とワークショップを実施。演目は『伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段』『壺坂観音霊験記』
71	日豪文化交流和太鼓公演団派遣事業	オーストラリア	メルボルン レイクマッコリー	函館和太鼓文化推進連絡会	07.03.10～ 07.03.19	邦楽（和太鼓）。ソガ直人（篠笛）をはじめとする「ひのき屋」のメンバーらが、メルボルンのJapan Festival及びシドニーのJapan Nightに出演
72	西方小天鼓（和太鼓楽団）カナダ公演	カナダ	パークヴィル バーナビー バンクーバー リッチモンド クオリカム・ビーチ ナヌース・ベイ コートエー ラングレー	宮原 浄	06.09.23～ 06.10.07	邦楽。クオリカム・ビーチ・ハーベスト・オブ・ミュージック・フェスティバルに参加。学校でのワークショップも開催
73	偶成天 アメリカ・ニューイングランド・プレミアムツアー	米国	ボストン アムハースト	森田 一踏	06.11.03～ 06.11.12	舞踊。舞踏デュオ「偶成天」が、公演、ワークショップ指導、レクチャーを開催
74	サイン・ウェーブ・オーケストラ	イタリア 米国 ラトビア	サンマルチノ トレント サン・ノゼ リガ	The SINE WAVE ORCHESTRA	06.07.31～ 06.08.30	音楽（パフォーマンス）。エレクトリック音楽のオーケストラが各地フェスティバルで公演
75	cobaヨーロッパツアー	フランス イタリア ベルギー 英国	カステルフィラルド トーデイ モンタルチーノ パリ セント・ジェームス ブリュッセル ロンドン	有限会社フェブレ	06.10.12～ 06.10.25	音楽。アコーディオン奏者Cobaの欧州ツアー。イタリアで、優れたアコーディオン奏者に与えられるvoce d'oro賞を受賞、その受賞式典での公演を皮切りに欧州各地で公演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
76	文楽素浄瑠璃 ヨーロッパ公 演	イタリア ドイツ スイス イタリア	カリカーリ ヴェニス ローマ ケルン デュッセルド ルフ ベルリン ミュンヘン ベルン ポローニャ	義太夫節を世 界に広める会	06.09.29～ 06.10.24	伝統芸能(文楽)。豊澤富助主宰「義太 夫節を世界に広める会」が、素浄瑠璃 を、ケルン、ローマの日本文化会館及 び各地学校等で上演。演目は、『相生 の松』『一谷嫩軍記』より「熊谷陣屋の 段」
77	ラップトップ オーケストラ &石川高コン サート in Seoul	韓国	ソウル	ラップトップ オーケストラ &石川高(笙 奏者)	06.11.29～ 06.12.03	音楽。フィリップ・シャトラン率いる ラップトップオーケストラが、笙奏者 の石川高と共にサムズィ・スペースの 国際アーティスト・イン・レジデンス に参加、「日本伝統音楽と近代エレクト ロニックミュージックとの出会い」 を披露。ワークショップも実施
78	2006年アジア 現代劇フェス ティバル参加 と中央戯劇学 院との学術交 流	中国	上海 北京	「日本・中 国・韓国の芸 術文化の架け 橋」関西実行 委員会	06.09.22～ 06.09.29	現代演劇。上海で行われる「2006年ア ジア現代劇フェスティバル」に参加し、 三浦綾子原作、ふじたあさや脚色・演 出の河東けい一人芝居『母』を上演。 北京では講演も実施
79	落花水・思索 公演	中国	上海 北京	ヒグマ 春夫	06.10.22～ 06.11.01	パフォーマンス・アート。ヒグマ春夫 らが、ビデオ・インスタレーションを 使ったパフォーマンス『落花水・思索』 を上演
80	大島早紀子新 作「その叫び 声は誰のもの か」シンガ ポールダンス シアター公演	シンガポール	シンガポール	有限会社東京 アートファク トリー/H・ アール・カオ ス	06.08.02～ 06.09.04	現代舞踊。シンガポール・ダンス・シ アター(SDT)の委嘱により、H・ア ール・カオスの大島早紀子が、SDTのた めの新作『Whose Voice Cries Out?』 を現地で制作・上演
81	『フィリピン ベッドタイム ストーリー ズ』フィリピン ・ツアー	フィリピン	マニラ	有限会社 グッドフェ ローズ	07.02.14～ 07.02.26	現代演劇。燐光群とフィリピンの劇団 PETAが、『フィリピン ベッドタイ ム ストーリーズ』シリーズ第3作を 共同制作、上演
82	ペルー 静岡県 人移住100周 年記念式典	ペルー	クスコ リマ	吉武 まつ子	06.11.18～ 06.11.27	音楽(声楽ほか)。ペルー 静岡県人移住 100周年記念式典にて、声楽、ピアノ、 フルートのコンサートを開催

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
83	アンサンブル・インタラクティブ・トキオのラボラトリウム国際現代音楽祭参加	モルドバ ポーランド	キシニョフ ワルシャワ	大村 哲弥	06.11.28～ 06.12.09	クラシック音楽（現代音楽）。フルーティストの野勢善樹ら「アンサンブル・インタラクティブ・トキオ」が、第13回ラボラトリウム国際現代音楽祭にて公演。
84	桧垣バレエ団ヨーロッパ公演	ポーランド ドイツ	ワルシャワ ビトム ハレ	桧垣バレエ団	06.09.19～ 06.09.26	舞踊（バレエ）。「絵姿女房」を題材とする『TAIKO』を上演
85	舞踏極私空間ポーランド、デンマーク舞踏公演	デンマーク ノルウェー ポーランド イタリア ノルウェー	ホレストebro シチュエン オスロ グダニスク ルプリン ローマ ホルスティン	舞踏極私空間	06.09.06～ 06.10.17	現代舞踊。吉本大輔主宰の舞踏グループ「極私空間」による公演とワークショップ
86	セレノグラフィカ2006年欧州ツアー	フランス 英国	パリ リヨン ロンドン	セレノグラフィカ	06.09.16～ 06.09.26	現代舞踊。2005年トヨタ振付賞を受賞した隅地茉歩による公演
87	"a sul" 第10回国際コンテンポラリーダンスフェスティバル	ポルトガル	ラゴス ヴィラ・レアル・デ・サン・アントニオ	Dance Theatre LUDENS	06.09.27～ 06.10.10	現代舞踊。岩淵多喜子率いるDance Theatre LUDENSが、ポルトガルの「A sul」第10回国際コンテンポラリーダンスフェスティバルの日本特集に参加、『Against Newton II』を上演
88	"a sul" 第10回国際コンテンポラリーダンスフェスティバル参加 j.a.m.Dance Theatre公演「カルロ×カルロ」	ポルトガル	ファーロ リスボン	j.a.m.Dance Theatre	06.09.12～ 06.09.26	現代舞踊。j.a.m.Dance Theatreが、ポルトガルの「A sul」第10回国際コンテンポラリーダンスフェスティバルの日本特集に参加、『カルロ×カルロ』を上演
89	笠井叡 独舞「花粉革命」ポルトガル公演／メキシコワークショップ	メキシコ ポルトガル	グアナファト メキシコシティ リスボン ファーロ	天使館	06.09.17～ 06.10.04	現代舞踊。笠井叡が、ポルトガルの「A sul」第10回国際コンテンポラリーダンスフェスティバルの日本特集に参加、『花粉革命』を上演。また、セルバンティーノ国際芸術祭に招かれ、ワークショップを開催
90	幸内未帆ポルトガル公演	ポルトガル	ルーレ サン・アントニオ リスボン	幸内 未帆	06.09.27～ 06.10.12	現代舞踊。幸内未帆が、ポルトガルの「A sul」第10回国際コンテンポラリーダンスフェスティバルの日本特集に参加、『Fuwa Fuwa Ladybug』『detour』を上演

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
91	ゴス・トラッド欧州ツアー2006	米国 ドイツ 英国 メキシコ フランス	エル・パソ ドレスデン ライプツィヒ ロンドン ファレス パリ	ポップグループ	06.09.13～ 06.09.27	音楽（ポップス）。サウンドクリエーターGOTH-TRADが、各地フェスティバルに参加、現地アーティストと共演
92	櫻井郁也／十字舎房ポルトガル公演	ポルトガル	ロウレー ファロ	櫻井 郁也	06.09.24～ 06.10.17	現代舞踊。櫻井郁也が、ポルトガルの「A sul」第10回国際コンテンポラリーダンスフェスティバルの日本特集に参加、『Tabula rasa』を上演
93	インターナショナル・アバディーン・ユース・フェスティバル歌舞伎ワークショップ	英国	アバディーン	市川 団四郎	06.08.04～ 06.08.11	伝統芸能（歌舞伎）。アバディーン市で開催されるユース・フェスティバルにおいて、市川団四郎が子供対象の歌舞伎ワークショップを行う
94	日本の伝統芸能 津軽三味線 吉田兄弟交流心のコンサート	スペイン	バルセロナ マドリッド	有限会社ミラソール	06.09.18～ 06.09.25	邦楽。津軽三味線の吉田兄弟が、日本の民謡や津軽じょんがら節、現代曲のアレンジなどで構成したコンサートを開催
95	二胡縁 in 上海～日中文化交流公演	中国	上海	特定非営利活動法人日本二胡振興会	06.11.23～ 06.11.26	民族音楽（二胡）。中国の弦楽器・二胡の日本人愛好者120名による公演。現地関係者との交流、ワークショップも実施
96	パン ミュージック フェスティバル2006 プラスエクストリームトウキョウコンサート	韓国	ソウル	プラスエクストリームトウキョウ	06.10.24～ 06.10.27	音楽（現代音楽）。パン音楽祭（韓国）にて金管五重奏を中心とした現代作品を演奏。
97	「その鉄塔に男たちはいるという」NY公演	米国	ニューヨーク	有限会社キューカンバー・MONO	07.03.15～ 07.03.23	現代演劇。土田英生作・演出『その鉄塔に男たちはいるという』の、米国人キャストによる上演。リーディング、ワークショップ、オーディションを経て、公演を行う
98	ク・ナウカ「第9回全インド演劇祭」公演	インド	ニューデリー	特定非営利活動法人ク・ナウカ・シアターカンパニー	07.01.07～ 07.01.11	現代演劇。宮城聰主宰「ク・ナウカ」が、インドの第9回ナショナル・シアター・フェスティバルに参加、『王女メデア』を上演

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
99	アジア パシフィック フェスティバル	ニュージーランド	ウェリントン	巻上 公一	07.02.07～ 07.02.18	音楽（現代音楽）。ボーカルの巻上公一が、アジア・パシフィック・フェスティバル（ウェリントン）等にて、即興演奏や、演劇的小作品『チャクルパッタム』の上演を行う
100	ジャパン ウィーク2006年 スペイン・サラマンカ文化交流 フェスティバル日本の祭り公演	スペイン	サラマンカ	秋田市竿燈会	06.11.20～ 06.11.25	民俗芸能。サラマンカのジャパン・ウィークでの「日本の祭り」交流プログラムにて、秋田の竿灯（国指定重要無形文化財）を披露
101	イタリアー ジャポネ/コンテンポラリーダンス 2007実行委員会	イタリア	ジェノバ セスト・サンジョバンニ ミラノ	イタリアー ジャポネ/コンテンポラリーダンス 2007実行委員会	07.02.10～ 07.02.24	現代舞踊。評論家・乗越たかおのコーディネートによる日本コンテンポラリーダンス特集。出演は、康本雅子+三浦宏之、砂連尾理+寺田みさこ、尹明希、プロジェクト・スアラ、イデビアン・クルー
102	Dance Company BABY-Q” ALARM! -zero hour edition-”	シンガポール	シンガポール	Dance Company BABY-Q	06.10.19～ 06.10.24	現代舞踊。東野祥子主宰のダンスカンパニー「BABY-Q」が、エスプラナード主催「dans」フェスティバルに参加、『ALARM! -zero hour edition-』を上演
103	梅若丹波座カンボジア薪能公演2006	カンボジア	プノンペン シエムリアープ	梅若丹波座	06.12.03～ 06.12.09	伝統演劇（能）。アンコールワット遺跡群およびプノンペンにて、梅若六郎演出、梅若晋矢ら出演による薪能公演を開催。カンボジア宮廷舞踊と共演
104	パパ・タラフマラ「三人姉妹」南米・北米ツアー'07	米国 チリ 米国	ニューヨーク サンティアゴ シアトル	パパ・タラフマラ	07.01.16～ 07.02.06	現代舞踊。チェーホフ『三人姉妹』をモチーフにしたパパ・タラフマラのオリジナル作品を上演
105	第9回アダム・チェンバー・ミュージック・フェスティバル	ニュージーランド	ネルソン モトウエカ	株式会社 梶本音楽事務所	07.01.22～ 07.02.05	音楽（現代音楽）。ヴィオラの今井信子が、ソロおよびミケランジェロ・カルテットとして、アダム室内楽音楽祭に参加
106	ケニア・ナイロビにおける小川典子ピアノ公演	ケニア	ナイロビ	小川 典子	07.03.26～ 07.04.08	クラシック音楽。ロンドン在住の小川典子（ピアノ）がナイロビにてソロ演奏会を開催

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
107	エントランスプロジェクト	オーストラリア	メルボルン	田中 陸奥子	07.03.17～ 07.04.01	現代舞踊。舞踏の鳥居むつ子（舞踏社天鷲）が、メルボルン在住のパフォーマーゆみ・うみうまれの新作プロジェクトに参加。ワークショップ、ソロ公演も開催
108	在インド日本大使館主催「日本文化月間」（音楽会）	インド	ニューデリー	大石 真理恵	06.11.06～ 06.11.11	音楽。パーカッショニストの大石真理恵が、デリーの日本文化月間に参加。現地の打楽器奏者ヴィック・ヴィナヤカラムと共演
109	米国シアトル及びハワイにおける尺八コンサート及び講習会	米国	シアトル ホノルル	古屋 輝夫	06.11.04～ 06.11.17	邦楽。尺八の古屋輝夫らによる公演。現地愛好家のためのワークショップも実施。第2回ハワイ尺八フェスティバルに参加
110	日本・ベラルーシ・ウクライナ文化交流使節団	ウクライナ ベラルーシ	キエフ ミンスク	グローバルレインボーシップ(GRS)	06.09.30～ 06.10.07	音楽。アントニオ古賀（ギター）、ジョー山中（歌）、御陣乗太鼓、民謡、三味線等による公演

2. 催し等事業費 (3) 海外公演（PAJ北米・助成）

日本の優れた舞台芸術作品を紹介することに尽力する、米国の非営利団体のみを申請資格者として、米国内で公募を行なっている助成プログラム。

合計額 37,743,807円

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
1	Midwest World Fest (The Bamboo Orchestra)	米国	コロンバス ニューアーク フリント ロック・アイランド	07.02.01～ 07.03.31	音楽。バンブーオーケストラによる4都市公演。ツアー先のコミュニティーでは、一週間のレジデンシーを実施。
2	Music From Japan Festival 2007, US Tour of Junko Tahara Biwa Ensemble	米国	スパルタンバーグ ニューヨーク マーフリーズボロ ワシントン	07.02.17～ 07.03.31	音楽。琵琶奏者田原順子とアンサンブルによる4都市ツアー。教育イベントも実施。
3	Knock on the Sky	米国	バーリントン ミネアポリス	06.04.01～ 07.05.30	舞踊。舞踏作品『Knock on the Sky』の2都市公演。振付家Dawn Akemi Saito、作曲家・音楽家Myra Melford、建築家・彫刻家Michael Haberzによるコラボレーション

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
4	Kagemi - Beyond the Metaphors of Mirrors	米国	ウィリアムズタ ウン オタワ サン・フランシ スコ シアトル タンパ デーヴィス トロント フィラデルフィ ア ブルックリン ミネアポリス モントリオール ロス・アンジェ ルス	06.10.10～ 06.11.21	舞踊。舞踏カンパニー山海塾による『かげみー かがみの隠喩の彼方へ』北米12都市ツアー
5	Tetuzi Akiyama	米国	サン・ディエゴ サン・フランシ スコ ロス・アンジェ ルス	06.06.20～ 06.06.28	音楽（ギター）。秋山徹次による北米公演及び ワークショップ
6	Mourning	米国	モンクレア	06.06.01～ 07.03.31	舞踊。エイコ&コマがピアニストのMargaret Leng Tanと共に、新作『Mourning』を共同制 作
7	Taiko/ Bharatanatyam Collaboration	米国	ミネアポリス	06.09.01～ 07.03.31	音楽。Ragamala Music and Dance Theaterと 和太鼓アンサンブルTokaraが、和太鼓と南イ ンドのバラタナーティヤムの要素を取り入れ、 新作を共同制作
8	A PAGE OUT OF ORDER	米国	ヘブロン 新潟県十日町市	06.05.01～ 07.03.31	舞踊。振付師の中馬芳子が、アメリカおよびイ ンドのアーティストと共に、文化的孤立をテー マに作品を制作。越後妻有トリエンナーレに参 加。
9	Geisha	米国	チャールストン	06.04.01～ 06.05.01	演劇。スポレート・フェスティバルUSAが、シ アターワークス（シンガポール）と新作『芸者』 を共同制作。五條雅之助、アメリカ人アーティ スト等が参加
10	Trisha Brown Choreographic Collaboration with Japanese visual artist Kenjiro Okazaki	米国	埼玉県さいたま 市 パークレー モンクレア	06.04.01～ 07.03.31	舞踊。トリシャ・ブラウンが、ビジュアルアー ティストの岡崎乾二郎との共同制作を行う

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 (4)海外公演 (PAJ欧州・助成)

日本の優れた舞台芸術作品を紹介することに尽力する欧州の団体を申請資格者として、欧州地域内で公募を行ない、全体予算の半額を上限として助成する。

合計額 24,185,217円

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
1	Grand Kabuki with Ichikawa Ebizo	英国 オランダ	ロンドン アムステルダム	06.05.31～ 06.06.17	市川海老蔵、市川亀治郎らによる歌舞伎公演を、サドラーズ・ウェルズ劇場（ロンドン）及びアムステルダム市立劇場にて実施。演目は『藤娘』『累』
2	THE BEE	英国	ロンドン	06.05.15～ 06.07.08	劇作家の野田秀樹が、英語による新作『THE BEE』をSOHO THEATRE（ロンドン）で上演。脚本は、アイルランド出身の劇作家コリン・ティーヴァンとの共同執筆。出演は野田、キャサリン・ハンター他。
3	TOKYO SOUND REVOLUTION	スウェーデン デンマーク	ストックホルム コペンハーゲン	06.10.06～ 06.10.07	日本のオルタナティブ系音楽を紹介するフェスティバル「TOKYO SOUND REVOLUTION」（ストックホルム、コペンハーゲン）が、東京スカパラダイスオーケストラ、津軽三味線の木下伸市らを招へい
4	Oki Dub Ainu Band - the Ancient Sounds of the Ainu	スペイン ノルウェー 英国	ヴィラノーヴァフェルゲ ブライトン ソールズベリー ロンドン	06.07.09～ 06.07.21	アイヌ伝統弦楽器トンコリの演奏者OKIとバンド「DUB AINU BAND」による欧州ツアー
5	Japan in Scotland II	英国	エディンバラ	06.06.06～ 06.06.16	新作戯曲の上演を専門とするトラヴァース・シアター（エディンバラ）と、アイホール（伊丹）の提携によるドラマリーディングの2回目。作品は、土田英生『その鉄塔に男たちはいるという』、岩崎正裕『ここからは遠い国』
6	Bunraku, the art of marionette	フランス	パリ	06.06.02～ 06.06.30	シテ・ド・ラ・ミュージック（パリ）による日本特集として、人間国宝の吉田篁助らによる文楽公演を実施。演目は『壺坂観音霊験記』『伊達娘恋緋鹿子・火の見櫓の段』
7	Focus Point: Japan at Sziget Festival	ハンガリー	ブダペスト	06.08.09～ 06.08.16	シゲットフェスティバル（ブダペスト）の日本特集として、コンテンポラリーダンス（マリ子ダンスシアター）および和太鼓（風雲の会）公演を実施
8	Un Chant D'Adieu	フランス	ティヨンヴィル	06.12.01～ 07.01.31	平田オリザがティヨンヴィル国立演劇センターからの依頼により書き下ろした新作『別れの唄』を上演。ロラン・グットマン演出。ティヨンビルの後、ブザンソン、ストラスブル、パリ、東京に巡演

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
9	ASOBU	フランス	オルレアン	06.07.01～ 07.03.31	ジョセフ・ナジ演出・振付による日仏国際共同制作作品『遊*ASOBU』。黒田育世ら日本のアーティストとともに共同制作を行い、アヴィニヨン・フェスティバルのオープニングを皮切りとして欧州ツアーを行う

2. 催し等事業費 (5)国際舞台芸術共同制作

海外の舞台関係者と日本側が、海外または日本において共同で作品を制作し公演を実施する。

合計額 63,906,676円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	日豪コンテンポラリーダンス	オーストラリア	05.07.01～ 06.11.30	日豪交流年記念事業として、NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク (JCDN) 等との共催により、両国の若手振付家及びダンサーによる共同制作事業「オーストラリアー日本ダンスエクステンジ (AJdX) 2006」を実施。レジデンシー、ワークショップを経て、両国にて上演。黒田育世 (BATIK)、山崎浩太、伊藤千枝 (珍しいキノコ舞踊団) らが参加
2	インド・イラン・ウズベキスタン日本共同制作演劇	イラン インド ウズベキスタン	06.04.01～ 07.10.30	ウズベキスタン、イラン、インドの演出家が、ギリシャ悲劇の女性を素材に、3幕作品『演じる女たち-ギリシャ悲劇からの断章』を制作。ウズベキスタンはメデア、イランはイオカステ、インドはヘレネを取り上げる。日本からは現代美術作家の中山ダイスケ・音楽の田広和毅などが参加。2007年1月、インド・デリーのNSDフェスティバルで初演した後、同年10月に東京・Bunkamuraシアターコクーンとソウル・パフォーマンスアーツ・フェスティバルで上演。
3	日本・スウェーデンオペラ	スウェーデン	06.11.08～ 06.12.12	スウェーデン王立アカデミー (国際ヴァドステナ・アカデミー) が夏目漱石「夢十夜」を題材にしたオペラ『Four Nights of Dream』を日本人作曲家・長田原と共同制作するに際し、同氏をストックホルムでの第1回歌手オーディション及びイタリアでのレジデンシーに派遣。
4	日インドネシア現代演劇	インドネシア	06.04.18～ 06.06.19	日本のク・ナウカとインドネシアのテアトル・ガラシによる共同制作演劇作品『ムネモシユネの贈りもの～「記憶」をめぐる物語～』、およびテアトル・ガラシ『ワクトゥ・バトゥ #3～百代の过客～』を、東京にて上演
5	日比共同制作ホラー・コメディ・ミュージカル「バケラッタ」公演	フィリピン	06.09.11～ 06.11.13	日比国交回復50周年記念事業として、鄭義信脚本・演出、国立タンハラン・ビリピーノ劇団出演によるホラー・コメディ・ミュージカルを制作。鄭のミュージカル作品『そして僕はそこで夢を見た』(2005)をもとにマニラを舞台としたタガログ語版を制作、マニラにて公演

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 (6)国内公演 (主催)

日本国内においてあまり知られていない国・地域の舞台芸術・芸能を、主催又は共催により日本に紹介する。
合計額 35,460,686円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	ウズベキスタン現代演劇	ウズベキスタン	東京 松本市	パークタワーホール まつもと市民芸術館 実験劇場	07.02.27～ 07.03.13	ソ連解体後の中央アジア演劇界を牽引する演出家マルク・ヴァイルが率いる劇団「イルホーム劇場」を招き、プーシキン原作『コーランに倣いて』を松本、東京にて上演。日本で中央アジアの現代演劇が本格的に紹介されたのは、これが初めて。東京国際芸術祭参加。演出家を囲むトーク、シンポジウムも開催

2. 催し等事業費 (7)国内公演 (助成)

ODA対象国（アジア・東欧については全域）の公演団体による、演劇、音楽、舞踊、民族芸能などの日本国内での公演（日本の芸術家との国際共同制作を含む）について、国内の受入団体に対して経費の一部を助成する。
合計額 22,405,000円

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
1	第22回く東京の夏>音楽祭2006	イラン セネガル	東京	財団法人アリオン音楽財団	06.07.24～ 06.08.07	音楽。音楽祭のテーマ「大地の歌・街角の音楽」に基づき、ユッサー・ンドゥール（セネガル）およびシャラム・ナゼリ（イラン）を紹介。前者はアフリカ伝統音楽に根ざしつつ都会の多様な音楽様式を、後者は中東の音楽文化を、深く吸収・消化した歌唱と演奏
2	アジア・ユース・オーケストラ 日本公演	中国 韓国 フィリピン マレーシア ベトナム シンガポール タイ	東京	アジア・ユース・オーケストラ事務局	06.08.24～ 06.08.27	クラシック音楽。アジア各国からオーディションにより選ばれた若き音楽家たちが香港でリハーサル、キャンプを経た後、成果を発表。16回目のツアーを東京で開催。
3	モンゴル国立馬頭琴交響楽団と蒙・日の伝統音楽による交流の夕べ	モンゴル	埼玉県松戸市 兵庫県西宮市 東京 神奈川県座間市 横浜市 長野県松本市 富山県富山市	モンゴル国立馬頭琴交響楽団と蒙・日の伝統音楽による交流の夕べ2006実行委員会	06.10.09～ 06.10.22	音楽(民族音楽)。モンゴルの国立馬頭琴交響楽団と国立歌劇場ソリストが、モンゴルと日本の子守歌による公演を行う

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
4	アジア音楽のかたち ベトナムの宮廷音楽”ニャーニャック”	ベトナム	東京 宮崎市	財団法人新日鉄文化財団	06.11.16～ 06.11.21	音楽。ベトナムの宮廷音楽「ニャーニャック」の紹介。同音楽は1990年代初めに伝承途絶の危機にあったが、国際交流基金アジアセンター(当時)の支援を受けた国立フエ芸術大学の宮廷音楽コースが人材を育成(現在はベトナム教育省に運営移管)。来日楽団の演奏者たちは同コースの卒業生
5	山の手事情社 ワルシャワ・ ドラマ劇場 交流事業	ポーランド	東京	山の手事情社	06.12.02～ 06.12.23	演劇。山の手事情社とワルシャワ・ドラマ劇場の共同制作。ピョートル・チェシラックの演出、両国俳優の共演により、ポーランドの作家ゴンプロヴィッチの『王女イヴォナ』を上演
6	京都国際会議 2006-芸術が デザインする 平和のかたち -「平和のため のコンサート と講演・シン ポジウム」	パレスチナ	京都	京都国際会議 2006開催委員 会	06.10.05～ 06.10.11	音楽。イスラエル在住のパレスチナ人音楽家ニザール・ロハナによるアラブ伝統楽器ウードのコンサートとレクチャー。同氏は、シンポジウム「サイドとパレンボイムによるオーケストラの平和教育」にパネリストとして出席
7	ムハメッド・ バクリ公演と シンポジウム	パレスチナ	東京 京都	明治学院大学 言語文化研究 所	06.12.06～ 06.12.14	演劇。イスラエルの演出家ムハマッド・バクリを招へいし、一人芝居『悲観楽観悲運のサイド』を上演。シンポジウム、ドキュメンタリー映画上映会も開催
8	フェスティバ ル・コンダ・ ロータ2006	アルジェリア イラン チュニジア トルコ パキスタン	東京 大阪 長野県諏訪市	株式会社カン バセッション アンドカンパ ニー	06.09.28～ 06.10.07	音楽。フェスティバル・コンダロータ2006「ラマダンの夜」として、南アジア・中東・北アフリカより5組のアーティストを紹介
9	コノノ・ナン バーワン日本 公演	コンゴ	水戸市 東京 静岡 名古屋 広島 大阪	株式会社プラ ンクトン	06.08.22～ 06.09.06	音楽。コンゴ民主共和国の音楽グループ「KONONO No.1」による初来日公演。親指ピアノ、自動車部品や産業廃棄物等を利用した手製楽器を駆使
10	2006国際児 童・青少年演 劇フェスティ バルおきなわ	アルゼンチン ブルガリア メキシコ ロシア 韓国	沖縄市	国際児童・青 少年演劇フェ スティバルお きなわ実行委 員会	06.07.26～ 06.08.07	演劇。「第2回児童・青少年国際演劇フェスティバル」に世界各国から劇団を招く。本助成金の対象は、ブルガリア、ロシア、アルゼンチン、メキシコおよび韓国の劇団(5カ国6劇団)

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	対象機関	期間	事業内容
11	国際共同制作ダンス・プロジェクト「気配の探究Ⅳ」「森の祝祭」及び他公演	インド インドネシア ギリシャ セルビア ロシア	山梨県北杜市 東京	舞踊資源研究所	06.08.01～ 06.09.12	現代舞踊。「ダンス白州2006」に各国からダンサーを招き、公演やワークショップを行なう他、田中泯による国際共同制作「気配の探究」シリーズ第4弾『森の祝祭』を創作、上演

2. 催し等事業費 (8)国内公演（主催）（中東）

日本国内においてあまり知られていない国・地域の舞台芸術・芸能を、主催又は共催により日本に紹介する。
合計額 23,064,671円

	事業名	対象国	都市	会場	対象機関	期間	事業内容
1	中東現代演劇	チュニジア レバノン	東京	にしすがも創造舎	特定非営利活動法人 アートネットワーク・ジャパン (NPO-ANJ)	07.03.15～ 07.03.27	NPO法人アートネットワーク・ジャパン (ANJ) との共催により、中東の現代演劇を日本に紹介する東京国際芸術祭「中東シリーズ」の第4回（最終回）として、チュニジアよりファミリア・プロダクション『囚われの身体たち』、レバノンよりラビア・ムルエ『これがぜんぶエイプリルフルだったなら、とナンシーは』を招へい

2. 催し等事業費 (9)舞台芸術情報交流（催し）

国内外の舞台芸術団体、プレゼンター、フェスティバル実施団体、劇場、地方公共団体間の情報交流促進を図る。
合計額 44,654,516円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難		06.04.01～ 07.03.31	日本の舞台芸術情報を海外へ、海外フェスティバル等の情報を国内へ発信し、国際的な舞台芸術交流を促進することを目的として、舞台芸術専門ウェブサイト”Performing Arts Network Japan”を運営。日英二言語、毎月更新
2	伝統演劇の海外公演に関する研究会	全世界区分困難	早稲田大学演劇博物館 法政大学能楽研究所	06.04.01～ 07.03.31	早稲田大学演劇博物館および法政大学能楽研究所との協力により、歌舞伎と能楽の海外公演について調査研究

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
3	東京芸術見本市 2007	全世界区分困難	NPO法人国際 舞台芸術交流セ ンター 財団法人地域創 造	07.03.05～ 07.03.08	国内外における舞台芸術の活性化を図るため、 財団法人地域創造及び特定非営利活動法人国際 舞台芸術交流センターとの共催により、東京芸 術見本市を開催
4	〈東京の夏〉音 楽祭22年の歩み	全世界区分困難	財団法人アリオ ン音楽財団	06.08.01～ 07.03.31	国際フェスティバル調査研究事業として、2006 年で22回を迎える〈東京の夏〉音楽祭の記録『〈東 京の夏〉音楽祭22年の歩み～1985年～2006年』 を刊行。音楽データのCD-ROMも附録として 添付
5	米国・地方芸術 見本市ブース出 展等	米国		06.09.06～ 06.09.30	米国の東西海岸部を除く地域に日本の現代舞台 芸術情報を発信するため、3件の見本市(① Western Arts Alliance Annual Conference(カ リフォルニア州ロングビーチ)、②Midwest Arts Conference (アーカンソー州ロトルロッ ク)、③Performing Arts Exchange (メリーラ ンド州ボルチモア))にブースを出展
6	中国J-POPラジ オ番組制作	中国	財団法人音楽産 業・文化振興財 団(PROMI C)	06.04.01～ 07.03.31	音楽をはじめとする日本の最新文化情報を紹介 するラジオ番組を制作、日本に直接触れる機会 が少ない中国地方都市の放送局に提供。週2回 各60分

文化芸術交流事業に必要な経費

映像出版事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 映像出版情報交流（招へい）

2. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画祭（主催）
- (2) 海外日本映画祭（助成）
- (3) 国内映画祭（主催）
- (4) 国内映画祭（助成）
- (5) 国内映画祭（主催）（AC）
- (6) 国内映画祭（主催）（中東）
- (7) 映像出版情報交流（催し）

3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー充実（本部）
- (3) フィルムライブラリー充実（海外）
- (4) 映画・テレビ番組制作協力
- (5) 出版・翻訳協力（特別）
- (6) 出版・翻訳協力（一般）
- (7) 国際図書展参加
- (8) 映像出版情報交流（文化資料）

1. 人物交流事業費 (1)映像出版情報交流 (招へい)

映像・出版分野における各国との交流を促進するためのシンポジウムなどを、主催および共催により開催する。
合計額 7,522,624円

事業名	対象国	共催機関	人物	期間	事業内容
1 溝口シンポジウム	全世界区分困難	朝日新聞社 文化事業部 東京国立近代美術館フィルムセンター 角川ヘラルド映画株式会社	蓮實 重彦 山根 貞夫 阿部 和重 井口 奈巳 柳町 光男 山崎 貴 香川 京子 若尾 文子 田中 徳三 ビクトル・エリセ ジャ・ジャンクー ジャン・ドゥーシェ	06.08.24	溝口健二の没後50年を記念し、国内外から映画監督、映画研究者、女優などゲストを招聘しシンポジウムを開催。
2 アラブ映画祭2007(18年度)	中東地域区分困難		アリ・アブ シャディ他全6名	07.03.09～ 07.03.18	アラブ映画17本の上映。ゲスト6人を招聘しシンポジウムを開催。

2. 催し等事業費 (1)海外日本映画祭 (主催)

在外が実施する日本映画上映事業への協力を行なう。

合計額 31,682,997円

事業名	対象国	都市	期間	事業内容
1 カナダ巡回日本映画祭	カナダ	ウィニペグ オタワ トロント ハミルトン ハリファックス バンクーバー ビクトリア モントリオール レスブリッジ	06.09.07～ 06.11.06	35ミリプリント4本『どんぐりの家』『卓球温泉』『わらびのこう』『勝手にしやがれ!!強奪計画』の9都市巡回上映。
2 日韓アニメ映画上映	米国	ロス・アンジェルス	07.03.31	アニメ映画『時をかける少女』の上映及びパネルディスカッション。
3 南部大学巡回日本映画上映会	米国	スワニー ダラム	07.02.01～ 07.03.19	『ナビィの恋』『Kids Return』『大いなる幻影』『青い春』をフロリダ大学、デューク大学、テキサス大学サンアントニオ校、サウス大学スワニー校、ノースイースタン州立大学で上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
4	清水宏・山中貞雄監督特集	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	06.10.04～ 06.10.17	『大学の若旦那』(清水宏監督)など12本を上映。ウルグアイ、コロンビアとの巡回。
5	鈴木清順監督特集	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	06.05.29～ 06.06.07	『くたばれ愚連隊』など10本を上映。ウルグアイ、コロンビアとの巡回。
6	清水宏・山中貞雄監督特集	コロンビア	ボゴタ	07.03.01～ 07.03.26	『大学の若旦那』(清水宏監督)など12本を上映。アルゼンチン、ウルグアイとの巡回。
7	鈴木清順監督特集	コロンビア	ボゴタ	07.02.15～ 07.02.25	『くたばれ愚連隊』など10本を上映。アルゼンチン、ウルグアイとの巡回。
8	清水宏・山中貞雄監督特集	ウルグアイ	モンテビデオ	06.11.19～ 06.12.02	『大学の若旦那』(清水宏監督)など12本を上映。アルゼンチン、コロンビアとの巡回。
9	鈴木清順監督特集	ウルグアイ	モンテビデオ	06.07.15～ 06.08.06	『くたばれ愚連隊』など10本を上映。アルゼンチン、コロンビアとの巡回。
10	日本記録映画の展望	ブラジル	サン・パウロ	06.08.16～ 06.08.27	『ゆきゆきて神軍』『AKIKO-あるガンサーの肖像』『極私的エロス』他16ミリ作品計13作品を各3回上映。
11	日本映画祭	ホンジュラス	テグシガルバ	06.10.10～ 06.10.14	『死の棘』『彼岸花』など基金本部フィルムライブラリー所蔵西語字幕付き作品5本を上映。
12	新藤兼人監督特集	メキシコ	メキシコ・シティ	06.07.18～ 06.07.26	『原爆の子』『裸の鳥』『落葉樹』『鬼婆』『竹山ひとり旅』『三文役者』『ふくろう』他計8作品を各1回上映。
13	日本映画祭	チリ	サンティアゴ	06.08.04～ 06.09.08	『天国と地獄』『怪談』『伽?子のために』『死の棘』の計4本を上映
14	第13回日本映画祭(アフリカ巡回)	南アフリカ	ケープタウン ヨハネスブルグ ポロクワネ	07.01.26～ 07.03.01	『ウォーターボーイズ』『回路』『この世の外へクラブ進駐軍』『ピリケン』『SAWADA』『午後の遺言状』を、ヨハネスブルグ・ケープタウン・ポロクワネで各2～3回上映。ウガンダにも巡回。
15	北野武と黒沢清	ケニア	ナイロビ	07.02.02～ 07.02.04	『アカルイミライ』『菊次郎の夏』『父と暮せば』『隠し剣 鬼の爪』計4作品を各2回上映。ナイロビのアリانس・フランセーズにて。
16	ウガンダ日本映画祭(アフリカ巡回)	ウガンダ	カンパラ	06.12.15～ 06.12.20	『ウォーターボーイズ』『この世の外へクラブ進駐軍』『回路』『ピリケン』『SAWADA』『午後の遺言状』をカンパラで上映。南アフリカにも巡回。
17	日本映画上映会	ザンビア	ルサカ	06.11.22～ 06.11.24	『どら平太』『ウォーターボーイズ』『早春』の3作品を首都ルサカにて各1回上映。

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
18	日本映画祭	カメルーン	ヤウンデ バンギ ンガウンデレ ガルア マルア	07.01.11～ 07.03.24	ヤウンデ他計5都市で6作品を上映（バンギ、ンガウンデレ、ガルア、マルア）。アドレナリン・ドライブ』『寅次郎紅の花』『(ハル)』『緋牡丹博打-花札勝負』『ロボコン』『柳生一族の陰謀』を上映。
19	第5回イスタンブール日本映画祭	トルコ	イスタンブール	07.02.22～ 07.02.25	『顔』『東海道四谷怪談』『亡霊怪猫屋敷』『父と暮せば』『スウィングガールズ』、『雲の向こう約束の場所』をイスタンブール現代美術館にて上映。アンカラに巡回。
20	第5回アンカラ日本映画祭	トルコ	アンカラ	07.03.15～ 07.03.18	『顔』『東海道四谷怪談』『亡霊怪猫屋敷』『父と暮せば』『スウィングガールズ』、『雲の向こう約束の場所』を土日基金文化センターにて上映。イスタンブールに巡回。
21	第10回巡回日本映画祭	オーストラリア	キャンベラ シドニー パース プリズベン メルボルン	06.10.23～ 06.12.22	『チルソクの夏』『ガラスのうさぎ』『下妻物語』など各都市3～5本を上映。シドニーのみ、計19本。メルボルン、キャンベラ、プリズベン、パース、シドニー計5都市を巡回。
22	小津安二郎大特集	フランス	パリ	07.02.13～ 07.03.14	『小早川家の秋』『若き日』『浮草』他計30作品を特集、一部弁士付で上映。
23	成瀬巳喜男監督特集	ドイツ フランス	ケルン パリ	06.11.01～ 07.02.26	成瀬巳喜男監督作品計32本を上映。『君と別れて』『妻よ薔薇のやうに』『稲妻』『女が階段を上る時』など。
24	ホラー映画特集	ドイツ	ケルン	06.05.04～ 06.10.30	『怪談お岩の亡霊』（加藤泰）、『CURE』『回路』（以上、黒沢清）、『四谷怪談』（三隅研次）等、全13作品を上映。第二部は中川信夫監督特集『エノケンのとび助冒険旅行』『地獄』『東海道四谷怪談』他計8作品
25	Move Over Ozu	英国	エディンバラ シェフィールド プリズトル ベルファスト ロンドン	07.02.04～ 07.03.29	『ニンゲン合格』『笑う蛙』『ハッシュ!』『カナリア』ゆれる』『空中庭園』の6作品を上映。ロンドン他4都市巡回（プリズトル、エディンバラ、ベルファスト、シェフィールド）。
26	東欧巡回日本映画祭(ギリシャ)	ギリシャ	アテネ	06.12.07～ 06.12.13	クラシック作品を上映。『生れてはみたけれど』（小津安二郎）、『残菊物語』『近松物語』『お遊さま』（溝口健二）、『二十四の瞳』（木下恵介）、『静かなる決闘』（黒澤明）、『上意討ち-拝領妻始末-』（小林正樹）の全7作品。
27	日本映画祭（クアラルンプール）	マレーシア	クアラルンプール ベナン	06.09.05～ 06.09.24	篠原哲雄監督を招聘し、『天国の本屋～花火』『命』他計8本を上映。2都市巡回（クアラルンプール、ベナン）。

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
28	日本映画祭 (ミャンマー)	ミャンマー	マンダレー ヤンゴン	07.02.21～ 07.03.11	『THWAY--血の絆』『チルソクの夏』『まあだだよ』の3作品を上映。2都市巡回（ヤンゴン、マンダレー）。
29	第8回ジャカルタ国際映画祭	インドネシア	ジャカルタ	06.12.09～ 06.12.18	『運命じゃない人』及び日本のショートフィルム特集を上映。コンペティション部門の審査員として映画評論家の暉峻創三氏を招聘。
30	アニメーションフィルムフェスティバル	インドネシア	ジャカルタ	07.03.15～ 07.03.22	『死者の書』『ガラスのうさぎ』等長編アニメを10本、『キッズキャスル』等短編アニメを8本上映。「日本アニメのインドネシアアニメ界への影響」をテーマに討論会を実施。
31	日本映画祭	シンガポール	シンガポール	06.10.21～ 06.10.29	『菊次郎の夏』『ウォーターボーイズ』『学校』『傷だらけの天使』他計11本を上映。
32	日本映画祭	ベトナム	ダラット	06.07.19～ 06.07.23	日本映画が上映されたことのなかったダラットにおいて、『ナビィの恋』『ウォーターボーイズ』『アドレナリンドライブ』の3作品を上映。
33	日本映画祭	ベトナム	ハノイ	06.09.22～ 06.09.24	『ナビィの恋』『絵の中のほくの村』『君は僕をスキになる』の3作品を上映。
34	インド巡回映画祭2006	インド	チェンナイ ニューデリー コルカタ ムンバイ	06.11.13～ 07.01.28	『地獄門』『弁天小僧』『たそがれ清兵衛』『華岡青洲の妻』『ジャズ大名』の5作品を4都市（チェンナイ、ニューデリー、コルカタ、ムンバイ）で巡回上映。
35	日本映画祭 今世紀のニューウェーブ／鄭義信特集	フィリピン	マニラ	06.09.15～ 06.11.23	『顔』『どら平太』『鏡の女』等2000年以降制作の新作8本と、『マークスの山』等鄭義信氏（日比共同制作現代演劇演出家）脚本作品3本を特集上映。
36	日本コメディ映画祭	バングラデシュ	ダッカ	07.03.18～ 07.03.20	『卓球温泉』『蒲田行進曲』他計4作品を上映。
37	東欧巡回日本映画祭	ハンガリー	ブダペスト	06.09.15～ 06.10.09	クラシック作品を上映。『生れてはみたけれど』（小津安二郎）、『残菊物語』『近松物語』『お遊さま』（溝口健二）、『二十四の瞳』（木下恵介）、『静かなる決闘』（黒澤明）、『上意討ち－拝領妻始末－』（小林正樹）の全7作品。
38	第40回日本映画祭	ロシア	サンクト・ペテルブルグ モスクワ	06.11.06～ 06.11.15	崔洋一監督を招待し、ロシア語フィルムライブラリー・本部フィルムライブラリーより計8本を上映。『クイール』『笑う蛙』など。
39	小林正樹監督特集	ロシア	サンクト・ペテルブルグ モスクワ	06.09.28～ 06.11.05	『あなた買います』『切腹』『黒い河』他計6作品を上映。モスクワ、サンクトペテルブルク2都市を巡回。

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
40	東欧巡回日本映画祭	オーストリア	スコピエ	06.05.25～ 06.05.30	クラシック作品を上映。『生れてはみたけれど』（小津安二郎）、『残菊物語』『近松物語』『お遊さま』（溝口健二）、『二十四の瞳』（木下恵介）、『静かなる決闘』（黒澤明）、『上意討ち－拝領妻始末－』（小林正樹）の全7作品。
		リュブリャナ	06.06.13～ 06.06.23		
		ポーランド	クラクフ	06.06.28～ 06.07.07	
		リトアニア	ワルシャワ	06.10.17～ 06.10.27	
		ブルガリア	ヴィルニユス	06.11.03～ 06.11.20	
		ラトビア	ソフィア	07.01.09～ 07.01.31	
		ルーマニア	リガ	07.02.01～ 07.02.28	
		ボスニア・ヘルツェゴビナ	ブカレスト	07.03.01～ 07.03.31	
41	ネルソン日本映画祭2006	ニュージーランド	ネルソン	06.09.30～ 06.10.01	『花鳥風月』『香港パラダイス』『きみが輝くとき』の3作品を上映。オークランド、サモアに巡回。
42	サモア日本映画祭	サモア	アピア	06.10.23～ 06.10.26	『花鳥風月』『ウォーターボーイズ』『ひみつの花園』の3作品を上映。ネルソン、オークランドに巡回。
43	海外日本映画祭	ニュージーランド	オークランド	06.11.20～ 06.11.22	『ウォーターボーイズ』『きみが輝くとき』他を上映。ネルソン、サモアとの巡回。
44	日本映画祭	ポルトガル	リスボン	07.03.15～ 07.03.15	『WILD LIFE』、『ポストマン・ブルース』の2作品。
45	ソウル国際アニメーション映画祭	韓国	ソウル	06.05.23～ 07.05.28	川本喜八郎監督他専門家・監督を招聘し『死者の書』他短編アニメーションを上映。
46	石井聰互監督特集上映会	イタリア	ローマ	07.03.15～ 07.04.15	『狂い咲きサンダーロード』（35mm）『水の中の八月』（16mm）等の石井聰互監督作品を特集上映。
47	ヴェルドーネ選日本映画上映会	イタリア	ローマ	06.05.02～ 06.06.13	マリオ・ヴェルドーネ氏の選定のクラシック作品を上映。『雨月物語』（溝口健二）、『上意討ち－拝領妻始末－』（小林正樹）、『ビルマの豎琴』（市川崑）、『羅生門』（黒澤明）等、全8作品。
48	清水宏監督特集	イタリア	ローマ	06.02.07～ 06.04.18	清水宏監督の10作品を特集上映。
49	日本映画祭	ポーランド	ワルシャワ	06.06.28～ 06.07.23	『黒い雨』（今村昌平）、『DEAD OR ARIVE 犯罪者』（三池崇史）等、全3作品を上映。
50	Turn Over上映	米国	ロス・アンジェルス	07.02.18～ 07.02.18	映画『Turn Over 天使は自転車に乗って』をロサンゼルス市内で上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
51	ヨルダン日本映画祭	ヨルダン	アンマン	07.03.04～ 07.03.07	『スウィングガールズ』『たそがれ清兵衛』『HANA-BI』『ホテル・ハイビスカス』をアンマン国立文化センターにて上映。

2. 催し等事業費 (2) 海外日本映画祭 (助成)

海外の国際映画祭・芸術祭・映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 26,294,091円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	第42回シカゴ国際映画祭	米国	シカゴ日米協会	06.09.07～ 06.10.08	アニメーションフェスティバルの開催。富野監督を招聘し、ガンダムの特集上映。
2	活動写真	米国	日米文化会館	06.08.20～ 06.08.20	『山椒大夫』『無法松の一生』『サンダカン八番娼館・望郷』『浮草』を含むクラシック6作品の上映。
3	VC FILM FEST:アジア太平洋映画祭	米国	Visual Communications	06.05.04～ 06.05.11	『リンドリンドリンド』『やわらかい生活』『輪廻』の3作品の上映。
4	成瀬巳喜男特集 (クリーブランド)	米国	クリーブランド美術館シネマテーク	06.04.02～ 06.04.30	2005年9月より北米17ヶ所で開催中の成瀬巳喜男監督特集上映の一部。『女が階段を上る時』他を上映。
5	成瀬巳喜男監督特集 (ブルックリン)	米国	バム・シネマテーク	06.04.27～ 06.05.09	2005年9月より北米17ヶ所で開催中の成瀬巳喜男監督特集上映の一部。『女が階段を上る時』他を上映。
6	Lolita in Full Bloom	米国	ジャパン・ソサエティ	06.11.10～ 06.11.19	80年代角川映画を中心に10代少女を主人公とした青春映画の連続上映を行う。
7	第8回ブラジリア国際映画祭	ブラジル	Cine Academia Producoes Ltda	06.11.01～ 06.11.09	JAPANESE SHOWCASEとして、3本の日本映画を上映。
8	INDIE 2006-World Film Festival	ブラジル	ZETA FILMES	06.08.31～ 06.09.01	2005-2006に製作された日本映画に今村昌平特集も加え、全14作品を上映。
9	第12回国際ドキュメンタリー映画祭 (サンパウロ)	ブラジル	Emege Producoes Artisticas	07.03.22～ 07.04.01	河瀬直美の『垂乳女』を上映。山形ドキュメンタリー映画祭との交流を希望し、藤岡朝子氏を招聘。
10	第17回サンパウロ国際短編映画祭	ブラジル	Zita Carvalhosa	06.08.24～ 06.09.02	「ぴあフィルムフェスティバル」の2作品、イメージフォーラムの2作品など計4作品を各3回上映。

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
11	黒沢清監督特集	ウルグアイ	Cinematca Uruguay	06.07.01～ 06.07.12	『アカルイミライ』『回路』他黒沢清監督作品5本を上映。
12	第27回ダーバン国際映画祭	南アフリカ	センター・フォー・クリエイティブ・アーツ	06.06.14～ 06.06.25	作品上映の他、船橋淳監督を招聘する。『BIG RIVER』（船橋淳）他、全3作品。
13	第9回ジンバブエ国際映画祭	ジンバブエ	ジンバブエ国際映画祭事務局	06.08.25～ 06.09.03	『Appleseed』の上映。
14	第55回メルボルン国際映画祭	オーストラリア	Filmfest Ltd メルボルン国際映画祭事務局	06.07.26～ 06.08.13	『Takeshi's』他新作日本映画の上映、是枝裕和・今村昌平監督特集。
15	第53回シドニー映画祭	オーストラリア	シドニー映画祭事務局	06.06.09～ 06.06.25	『マインド・ゲーム』（湯浅政明）、『スターフィッシュホテル』（ジョン・ウィリアムズ）、『Dear Pyongyang デイア ピョンヤン』（ヤン・ヨンヒ）、『横田めぐみ』（クリス・シュルダン、パティ・キム）全4作品を上映。
16	手塚治虫特集	オーストラリア	Australian Centre for the Moving Image	06.12.07～ 07.03.11	子供向け・大人向け・短編・TVシリーズ計20プログラムの手塚治虫特集上映。メルボルン、アデレード、シドニー、ブリスベン、キャンベラ、パース計6都市を巡回。
17	Vision du Reel, International Film Festival	スイス	Visions du Reel	06.04.24～ 06.04.30	佐藤真監督等の映画人7人を招へいし、『チーズとうじ虫』、『阿賀の記憶』等ドキュメンタリー映画8本を上映
18	現代日本映画祭	スペイン	CASA ASIA	06.11.15～ 07.01.15	『東京タワー』、『いつか読書する日』、『春の雪』等7作品を上映
19	ブリュッセル国際ファンタスティック映画祭	ベルギー	ASBL Peymey Diffusion	07.03.01～ 07.03.31	10-15本の日本映画と8本程度のTVアニメシリーズを上映。
20	第13回シュトゥットガルト国際アニメ映画祭	ドイツ	シュトゥットガルトアニメーション映画祭事務局 映像メディアフェスティバル社	06.04.27～ 06.05.02	映画人を招聘し、"Anime Day"として今敏監督特集、製作会社マッドハウスの特集他『千年女優』、『死者の書』等のアニメーション9作品を特集上映。
21	第7回ハンブルク日本映画祭	ドイツ	ニホン・メディア	06.05.17～ 06.05.22	『リンダ リンダ リンダ』、『妖怪大戦争』など新作と『子連れ狼』シリーズなど旧作を計35作品を上映、映画監督3名を招へい。

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
22	第6回ニッポン・コネクション	ドイツ	ニッポン・コネクション事務局	06.04.19～ 06.04.23	『運命じゃない人』、『ALWAYS 三丁目の夕日』、『バッシング』などの長編日本映画23作品に加え、短編作品多数を上映、若松孝二監督他映画人多数を招へい
23	KINOTAYO映画祭	フランス	association du festival du film japonais a l'ere numerique KINOTAYO映画祭事務局	06.11.21～ 06.11.25	『HINOKIO』、『メゾン・ド・ヒミコ』、『マインド・ゲーム』等の新作日本映画並びに今村昌平監督作品等計29作品を上映
24	第34回ラ・ロシェール国際映画祭	フランス	ラロシェール国際映画祭事務局	06.06.30～ 06.07.10	是枝弘和監督を招へいし、『誰も知らない』他同監督の9作品等、全11作品を上映
25	OPTRONICA	英国	アディクティブTV	07.03.14～ 07.03.18	ビデオ・アーティスト、デザイナー、アニメーター等17名の小品多数が上映され、黒川良一(映像作家)によるライブも実施
26	Japanese Cinema (武満徹・新海誠特集)	英国	Barbican Centre	06.07.01～ 06.07.09	ドキュメンタリー作品『Music For the Movies:Toru Takemitsu』の他『怪談』など武満徹が音楽を手がけた作品を上映ならびに新海誠監督作品を特集上映。
27	第14回レイダンス映画祭	英国	レイダンス映画祭事務局	06.09.27～ 06.10.08	『死者の書』、『スターフィッシュ・ホテル』等日本映画10作品を上映
28	第21回ウメオ国際映画祭	スウェーデン	ウメオ国際映画祭事務局	06.09.14～ 06.09.20	『スターフィッシュ・ホテル』、『ヴィタール』、『NANA』の新作日本映画3作品を上映
29	出島日本映画祭	オランダ	Foundation Rhizome Works	06.11.03～ 06.11.12	『空中庭園』、『メゾン・ド・ヒミコ』、『いつか読書する日』、『埋もれ木』等の22作品を上映、廣木隆一監督他のゲストを招へい
30	ロッテルダム国際映画祭	オランダ	ロッテルダム国際映画祭事務局	07.01.25～ 07.02.05	長崎俊一監督特集上映。
31	ウィーン国際映画祭2006	オーストリア	ウィーン国際映画祭事務局	06.10.13～ 06.10.25	『やわらかい生活』、『ヴァイブレータ』等の10作品を上映、廣木隆一監督を招へい
32	成瀬巳喜男監督特集(ウィーン)	オーストリア	オーストリア映画博物館	07.02.09～ 07.03.08	『浮雲』、『はたらく一家』等成瀬巳喜男監督の32作品を特集上映、また映画研究者による講演を実施
33	日中映画祭2006(杭州)	中国	日中映画祭中国事務局	06.05.26～ 06.06.01	新作映画を上映し、劇映画・アニメのシンポジウムも開催。『電車男』(村上正典)、『下妻物語』(中島哲也)、『オベレッタ狸御殿』(鈴木清順)等、全7作品。
34	市川崑	韓国	シネマテーク釜山	06.11.10～ 06.11.26	『ビルマの豎琴』、『処刑の部屋』、『炎上』、『野火』、『鍵』他計19作品を各2回上映。

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
35	日本コメディ特集 (ソウル)	韓国	フィルム・フォーラム	07.02.28～ 07.03.07	『丹下左膳』『百萬両の壺』『幕末太陽傳』『独立愚連隊』『お早よう』『家族ゲーム』他計8作品を上映。
36	若松孝二回顧展	韓国	シネマテーク文化学校ソウル	06.05.14～ 06.05.24	監督・ゲストを招聘し、『情事の履歴書』『壁の中の秘事』『胎児が密猟する時』他計13本を上映。
37	成瀬巳喜男監督特集 (ソウル)	韓国	東崇アートセンター	06.08.17～ 06.09.17	『二人妻 妻よ薔薇のやうに』『鶴八鶴次郎』『めし』他ソウルで10作品、釜山で20作品を上映。ソウル・釜山の2都市を巡回。
38	第19回シンガポール国際映画祭	シンガポール	シンガポール国際映画祭事務局	06.04.13～ 06.04.29	監督2名を招聘し、『死者の書』『やわらかい生活』『NITABOH』他計8作品を上映。
39	日本アニメ映画祭	エストニア	CINEMA NOUVEAU OU	06.04.27～ 06.05.06	『天空の城ラピュタ』『千年女優』等、計15本を上映。
40	第11回ソフィア国際映画祭	ブルガリア	Art Fest	07.03.01～ 07.03.11	『誰も知らない』、新作日本映画4本を上映。
41	日本アニメ週間	ポーランド	Center for Contemporary Art, Ujazdowski Castle	06.08.25～ 06.08.27	『攻殻機動隊1.2』『インターステラ5555』他短編など計5作品を上映。
42	第12回サラエボ映画祭	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエヴォ国際映画祭事務局	06.08.18～ 06.08.26	豊田利晃監督を招聘し、『空中庭園』等3作品を上映。
43	トランシルバニア国際映画祭	ルーマニア	Romanian Film Promotion (APFR)	06.06.02～ 06.06.11	『TAKESHIS』『三里塚辺田部落』等、2作品の上映。
44	NIPPON KOMA	ポルトガル	Culturgest	06.12.04～ 06.12.09	『ドキュメンタリー、長編・短編アニメーション等12プログラムを上映
45	DOCLISBOA 2006	ポルトガル	ポルトガル・ドキュメンタリー・協会	06.10.20～ 06.10.29	河瀬直美、佐藤真等の監督を招聘し、『かたつもり』『阿賀に生きる』『ゆきゆきて神軍』他12本を上映。
46	第30回香港国際映画祭	中国	香港国際映画祭事務局	06.04.04～ 06.05.14	『私刑 (リンチ)』『地獄』『エノケンのとび助冒険旅行』等、中川信夫監督作品を14本特集上映。
47	春期日本映画祭	米国	エモリー大学	07.02.01～ 07.02.15	『ウォーターボーイズ』『かもめ食堂』『リンドリンドリンド』の3本を上映。
48	バンクーバー国際映画祭	カナダ	バンクーバー国際映画祭事務局	06.09.28～ 06.10.13	『花よりもなほ』『ヨコハマメリー』『立喰師列伝』他計12本の日本映画を上映。
49	トロント国際映画祭	カナダ	トロント国際映画祭事務局	06.09.07～ 06.09.16	『花よりもなほ』『ヨコハマメリー』『蟲師』他計7本の日本映画を上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
50	Festival nouveau cinema	カナダ	Festival nouveau cinema - Montreal	06.10.18～ 06.10.28	『リンダリンダリンダ』『パプリカ』『立喰師列伝』『ゲルマニウムの夜』の4本を上映。
51	成瀬巳喜男監督特集（シネマテーク・オンタリオ）	カナダ、米国	UCLA映画テレビアーカイヴ ウェクスナー・センター クリーブランド・シネマテーク ザ・スクリーン ジーン・シスケル・フィルム・センター シネマテーク・オンタリオ ジョージ・イーストマン国際写真博物館 ナショナル・ギャラリー・オブ・アート ハーバード・フィルム・アーカイヴ パシフィック・シネマテーク パシフィック・フィルム・アーカイヴ バム・シネマテーク フィルム・フォーラム フリーア美術館 ボストン美術館 マディソン・シネマテーク	05.09.03～ 06.07.01	基金FLより『稲妻』、『あにいうと』など成瀬巳喜男監督作品31作品を提供しフィルムセンター提供の3作品と合わせ、全34作品を特集上映し、北米の12都市、13会場を巡回上映。上映作品：『稲妻』『あにいうと』『女が階段を上る時』等
52	ブラッセル国際ファンタスティック映画祭（17年度）	ベルギー	ASBL Peymey Diffusion	06.03.10～ 06.04.01	ファンタジー、ホラー等のジャンルの新作日本映画15作品を上映。
53	増村保造監督特集（英国）（17年度）	英国	インディペンデント・シネマ・オフィス	05.09.10～ 06.04.01	『盲獣』『氷壁』等、増村保造監督の8作品を特集上映
54	onedotzero09（17年度）	英国	onedotzero	06.05.26～ 06.06.05	アニメ、グラフィック、コンピューター・ゲーム、ミュージック・クリップなど日本人クリエイターによる作品多数を上映

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
55	新作映画特集 (ジャパン・ソ サエティ) (17 年度)	米国	ジャパン・ソサ エティ	06.04.06～ 06.04.16	「AIKI」「OUT」など比較的近年の映画・ビデオ作品を上映。
56	ベルリン国際映 画祭 (17年度)	ドイツ	ベルリン国際映 画祭事務局	06.02.09～ 06.04.01	中川信夫監督の『地獄』『毒婦高橋お伝』他の9作品を特集上映
57	岩井俊二監督特 集 (イスラエル 17年度)	イスラエル	エルサレム・シ ネマテーク	06.04.01～ 07.03.31	岩井俊二監督の6作品を特集上映
58	オランダアニ メーション映画 祭	オランダ	オランダアニ メーション映画 祭事務局	06.11.01～ 06.11.05	日本のアニメーション映画の特集上映を実施、『GHOST IN THE SHELL 攻殻機動隊』、『立喰師列伝』他の長編アニメーションの上映に加え、若手作家の短編や、古川タク作品を特集上映。
59	アジア映画祭 (ムンバイ)	インド	アジア・フィル ム・ファンデー ション	06.10.12～ 06.10.19	2006年5月に亡くなった今村昌平監督の2作品 (『にっぽん昆虫記』『赤い橋の下のぬるい水』) を、追悼の意を表して上映。
60	成瀬巳喜男監督 特集 (ハンブル ク)	ドイツ	キネマテーク・ ハンブルク	07.01.03～ 07.01.31	『おかあさん』、『罌雲』等成瀬巳喜男監督の6作品を特集上映
61	成瀬巳喜男監督 特集 (ミュンヘ ン)	ドイツ	ミュンヘン映画 博物館	07.02.22～ 07.05.02	『旅役者』、『夜ごとの夢』等成瀬巳喜男監督の34作品を特集上映
62	成瀬巳喜男監督 特集 (チューリ ヒ)	スイス	フィルムポー ディウム・ チューリヒ	07.02.16～ 07.03.31	『めし』、『流れる』等成瀬巳喜男監督の13作品を特集上映。
63	ベルリン映画祭 フォーラム部門	ドイツ	ベルリン国際映 画祭事務局	07.02.08～ 07.02.18	『独立愚連隊』、『江分利満氏の優雅な生活』等9本の岡本喜八作品を特集上映し、また新作日本映画も上映。

2. 催し等事業費 (3) 国内映画祭 (主催)

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催または共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へいなども併せて実施する。また、アジア映画理解講座および英語字幕付き日本映画上映会を実施する。
合計額 8,869,252円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	外国劇映画貸出	全世界区分困難	06.04.01～ 07.03.31	基金所蔵の外国劇映画フィルムの外部貸出業務

映像出版事業費

	事業名	対象国	期間	事業内容
2	第6回字幕付上映会	全世界区分困難	06.06.23～ 06.06.25	「巨匠と時代劇」のテーマで、在留外国人を主な対象として英語字幕付の日本映画6作品を上映し、マクドナルド慶子氏による講演を実施
3	第7回字幕付上映会	全世界区分困難	07.02.02～ 07.02.04	「進化する日本映画」のテーマで、在留外国人を主な対象として英語字幕付の日本映画6作品を上映し、塩田明彦監督によるトークを実施

2. 催し等事業費 (4)国内映画祭(助成)

諸外国の映画を国内において紹介するため、国内で開催される国際的な映画祭などに対して助成する。

合計額 9,698,252円

	事業名	都市	対象機関	期間	事業内容
1	メキシコ・ドキュメンタリー映画祭	東京 金沢市 神戸市 大阪市 名古屋市	メキシコ・ドキュメンタリー映画祭実行委員会	06.10.14～ 06.10.26	世界でも注目されているにもかかわらず、興行的には困難なメキシコのドキュメンタリー作品の上映。
2	あいち国際女性映画祭2006	犬山市 小牧市 半田市 豊明市 名古屋市 名古屋市 名古屋市	財団法人あいち男女共同参画財団	06.09.06～ 06.09.10	世界の女性監督による新作を中心に16作品を上映。監督をゲストに招きトーク、シンポジウム等を開催。
3	第6回イスラエル映画祭	東京	イスラエル映画祭実行委員会	07.03.22～ 07.03.24	世界17の映画祭で受賞したエラン・リクリス監督作品『シリアの花嫁』をはじめ、6作品を上映。
4	ブラジル映画祭2006	東京	トゥピニキーン・エンターテインメント株式会社	06.09.15～ 06.09.24	未だ公開されていないブラジル映画。フィクションは長編6作品、短編・アニメーション9作品、ドキュメンタリーは長編3作品、短編2作品を上映。
5	シネマコリア2006	東京	シネマコリア	06.08.19～ 06.08.21	韓流ブームの本流からは外れた韓国映画、7作品を上映。名古屋、大阪、福岡、北海道でも開催。
6	日中映画祭2006 中国映画祭	東京	オメガ・プロジェクト株式会社 華夏電影發行有限公司 中国国家廣播電影電視總局	06.06.16～ 06.06.18	日中映画祭第3弾として日本未公開新作中国映画を上映。『どうぞ私に榮譽を！』(ホアン・ジェンシン)等、全5作品。

	事業名	都市	対象機関	期間	事業内容
7	EARTH VISION 第15回地球環境映像祭	東京	アース・ビジョン組織委員会	07.03.09～ 07.03.09	「地球環境」をテーマとした国際映像祭。アジア・オセアニアから作品を募集する「コンペティション部門」、全世界から募集した作品から子ども向けに選ぶ「子どものための環境映像部門」で構成。
8	第11回広島アニメーションフェスティバル	広島市	広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会	06.08.24～ 06.08.28	世界各国から応募されるアニメーション作品のコンペティション上映の他、国内外の有名作家の作品、他映画祭の優秀作品、子ども向け作品等を特集して上映。プレゼンテーション、展示会、ワークショップ等も開催。
9	第15回東京国際レズビアン&ゲイ映画祭	東京	東京国際レズビアン&ゲイ映画祭運営委員会	06.07.08～ 06.07.17	一般上映される機会の少ないセクシュアリティやジェンダーをテーマにした優れた作品を紹介する映画祭。ゲストを招聘しティーチ・イン、シンポジウム、レクチャー等も開催。
10	イメージフォーラム・フェスティバル2006	東京 名古屋 京都 福岡 横浜 金沢	イメージフォーラム 愛知県文化情報センター 映像ホール・シネラ実行委員会 福岡市総合図書館 財団法人 横浜市芸術文化振興財団 財団法人金沢芸術創造財団	06.04.30～ 06.07.02	芸術性において創造的で新しい映像(実験映画、ビデオアート、メディアアート等)の第一線を紹介。コンペティション、日本招待部門、海外招待部門(日本未公開)で構成され、『NO PLACE』(サラ・マイルズ)、『いなかもの』(ディマンタス・ナルケヴィチユス)等を上映した。

2. 催し等事業費	(5)国内映画祭(主催)(AC)
-----------	------------------

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催または共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へいなども併せて実施する。また、アジア映画理解講座および英語字幕付き日本映画上映会を実施する。
合計額 16,143,557円

	事業名	場所名	対象国	都市	期間	事業内容
1	モンゴル映画講座	アテネ・フランセ文化センター	モンゴル	東京	06.09.19～ 06.09.27	モンゴル映画10本の上映。対談を併催。
2	マレーシア映画特集	六本木、渋谷地区の映画館(Tohoシネマズ六本木、渋谷Bunkamura)	マレーシア	東京	06.10.21～ 06.10.29	マレーシア映画9本の上映。シンポジウム2回の開催。

映像出版事業費

2. 催し等事業費 (6)国内映画祭（主催）（中東）

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催または共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へいなども併せて実施する。また、アジア映画理解講座および英語字幕付き日本映画上映会を実施する。

合計額 42,871,298円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	アラブ映画祭 2006(17年度)	中東地域区分 困難	東京	国際交流基金 フォーラム	06.04.01～ 06.06.30	イラク映画の未公開作を継続して紹介するとともに、国際映画祭などで注目されているモロッコ映画、シリア映画、パレスチナ映画の新作をプレミア上映し、映画祭終了後の国内巡回のため、可能な範囲でこれらの映画の非商業上映権も購入。
2	アラブ映画祭 2007(18年度)	中東地域区分 困難	東京	ドイツ文化会 館OAGホール	07.03.09～ 07.03.18	アラブ諸国の映画17本を上映。パート1：アラブ新作パノラマ、パート2：エジプト映画回顧展。

2. 催し等事業費 (7)映像出版情報交流（催し）

国内外で開催される映像・出版をテーマとするシンポジウム・セミナーを開催する。

合計額 3,690,983円

	事業名	対象国	都市	共催機関	期間	事業内容
1	JAMCOシン ポジウム	全世界区分困 難		(財)放送番 組国際交流セ ンター	06.11.01～ 07.03.31	(財)放送番組国際交流センター（以下JAMCO）が実施するウェブサイト上での国際シンポジウム。各国代表者によるウェブサイト上での講演を行い、JAMCOのホームページ上に英語/日本語で掲載。同ホームページアクセスした一般からのコメントもあわせて掲載。
2	日本賞	全世界区分困 難	東京都その他	NHK「日本 賞」事務局日 本放送協会 「日本賞」教 育番組コン クール事務局	06.10.24～ 06.10.30	国家・民族間における相互理解と文化の交流に貢献する優れた番組に対し、国際交流基金理事長賞を寄贈。

	事業名	対象国	都市	共催機関	期間	事業内容
3	北米巡回現代 日本文学セミナー	米国	モントリオール, トロント, ニューヨーク, フィラデルフィア, ボストン, プロ ヴィデンス, アマースト, ニューヨーク, サンフランシスコ, シアトル, ロス アンジェルス	モントリオール大学 クイーンズ大学 ペンシルバニア大学 タフツ大学 ブラウン大学 マサチューセッツ大学 コロンビア大学・クノッ 社	06.10.19～ 06.11.05 07.03.31～ 07.04.12	作家多和田葉子及び桐野夏生氏の読書会・講演会を複数都市で実施。後者はクノッ社・コロンビア大学との共催事業。

3. 文化資料事業費	(1) テレビ番組交流促進
------------	---------------

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 165,178,793円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	モンゴルTV放映	モンゴル	民営TV9	06.08.01～ 09.07.31	モンゴルTV放映向け番組提供。民営TV9へ『トーキョー国盗り物語』『ふしぎいっぱい』『ぼうけん！メカラッパ号』を提供。
2	カンボジアTV放映	カンボジア	国営TVK	06.08.01～ 09.07.31	カンボジアTV放映向け番組提供。国営TVKへ『データボックス・しらべてサイエンス』『はてなにタックル』を提供。
3	インドネシアTV放映	インドネシア	国営TVRI	06.08.01～ 09.07.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『プロジェクトX 挑戦者たち』を提供。
4	ベトナムTV放映1(国営VTV)	ベトナム	国営VTV	06.08.01～ 09.07.31	ベトナムTV放映向け番組提供。国営VTVへ『ちびまる子ちゃん』を提供。
5	エクアドルTV放映	エクアドル	民営RTU	06.08.01～ 09.07.31	エクアドルTV放映向け番組提供。民営RTUへ『日本の最新技術』『ニッポンの技が未来を拓く』『常識の壁を打ち破れ』等を提供。
6	エルサルバドルTV放映	エルサルバドル	国営Canal10	06.08.01～ 09.07.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal10へ『中学生の理科(ステップ&ジャンプ)』『ワザあり！ニッポン』『日本の最新技術』等を提供。
7	キューバTV放映	キューバ	国営ICRT	06.08.01～ 09.07.31	キューバTV放映向け番組提供。国営ICRTへ『蝉しぐれ』『中学生の理科(ステップ&ジャンプ)』『サイエンスクラブ』を提供。

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
8	チリTV放映	チリ	国営CNTV	06.08.01～ 09.07.31	チリTV放映向け番組提供。国営CNTVへ『母と子のテレビ絵本』を提供。
9	パラグアイTV放映	パラグアイ	民営Canal2	06.08.01～ 09.07.31	パラグアイTV放映向け番組提供。民営Canal2へ『中学生の理科（ステップ&ジャンプ）』『驚異！狂暴ミツバチ450万匹と闘う』等を提供。
10	ブラジルTV放映	ブラジル	州営TV Cultura	06.08.01～ 09.07.31	ブラジルTV放映向け番組提供。州営TV Culturaへ『日本のデザイン』『永平寺 104歳の禅師』等を提供。
11	ペルーTV放映	ペルー	国営IRTP	06.08.01～ 09.07.31	ペルーTV放映向け番組提供。国営IRTPへ『ぶつかれ 前へ出ろ ～知的障害者ラグビーチームの挑戦～』『よみがえる黄金都市シカン』等を提供。
12	ウクライナTV放映1（民営TV Tonis）	ウクライナ	民営TV Tonis	06.08.01～ 09.07.31	ウクライナTV放映向け番組提供。民営TV Tonisへ『そこが知りたい』『和のくらし』等を提供。
13	ウズベキスタンTV放映1（国営Uzbektele-radio）	ウズベキスタン	国営 Uzbektele-radio	06.08.01～ 09.07.31	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。国営Uzbektele-radioへ『北の国から』を提供。
14	チェコTV放映	チェコ	公営CT	06.08.01～ 09.07.31	チェコTV放映向け番組提供。公営CTへ『ワザあり！にっぽん』『アドベンチャーフィッシング』等を提供。
15	ハンガリーTV放映	ハンガリー	PAX TV	06.08.01～ 09.07.31	ハンガリーTV放映向け番組提供。PAX TVへ『国宝探訪』『永平寺 104歳の禅師』『弓ひとすじ』等を提供。
16	ブルガリアTV放映	ブルガリア	国営BNT	06.08.01～ 09.07.31	ブルガリアTV放映向け番組提供。国営BNTへ『東京の歩き方』『日本とことん見聞録』『マイクロワールド』等を提供。
17	ラトビアTV放映	ラトビア	国営LTV	06.08.01～ 09.07.31	ラトビアTV放映向け番組提供。国営LTVへ『輝け巨大和紙』『美しき日本 百の風景』『国宝探訪』等を提供。
18	エジプトTV放映	エジプト	国営ERTU	06.08.01～ 09.07.31	エジプトTV放映向け番組提供。国営ERTUへ『台所でおもしろ実験』『データボックス・しらべてサイエンス』等を提供。
19	エチオピアTV放映	エチオピア	国営ETV	06.08.01～ 09.07.31	エチオピアTV放映向け番組提供。国営ETVへ『けさ江ばあちゃん 90歳の書画』『日本女性・わたしの選択』等を提供。
20	ガボンTV放映	ガボン	国営RTG1	06.08.01～ 09.07.31	ガボンTV放映向け番組提供。国営RTG1へ『おしん』を提供。
21	カメルーンTV放映	カメルーン	国営CRTV	06.08.01～ 09.07.31	カメルーンTV放映向け番組提供。国営CRTVへ『腕におぼえあり 1』『海猿』を提供。

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
22	ザンビアTV放映	ザンビア	国営ZNBC	06.08.01～ 09.07.31	ザンビアTV放映向け番組提供。国営ZNBCへ『コラ！なんばしよっと』『若者たちの現場』を提供。
23	シリアTV放映	シリア	国営STV	06.08.01～ 09.07.31	シリアTV放映向け番組提供。「蝉しぐれ」「菊亭八百善の人々」等を提供
24	ラオスTV放映	ラオス	国営LNTV	06.08.01～ 09.07.31	ラオス国営テレビに番組提供。国営LNTVへ『愛し君へ』を提供。
25	パナマTV放映	パナマ	国営RTVE- PANAMA	06.08.01～ 09.07.31	パナマTV放映向け番組提供。パナマ国営教育TVへ『プロジェクトX』等を提供。
26	ブータンTV放映	ブータン	国営BBS	06.08.01～ 09.07.31	ブータンTV放映向け番組提供。国営BBSへ『おしん』続編を提供。
27	スリランカ劇映画放映	スリランカ	公営ITN	06.06.01～ 07.03.31	スリランカTV放映向け劇映画提供。民営ITNへ『たそがれ清兵衛』を提供。
28	ブラジルTV放映2(18年度・追加)	ブラジル	民営Band	06.10.01～ 09.09.30	ブラジルTV放映向け番組提供。民営Bandへ『技あり！にっぽん』『日本のフードスタイル』を提供。
29	アゼルバイジャンTV放映(ITV)	アゼルバイジャン	国営ITV	06.10.01～ 09.09.30	アゼルバイジャンTV放映向け番組提供。国営ITVへ『美の回廊』『日本の伝統文化』を提供。
30	エチオピアTV放映	エチオピア	国営ETV	07.01.01～ 09.12.31	エチオピアTV放映向け番組提供。国営ETVへ『おしん』(少女編・全96話)を提供。
31	メキシコTV放映(追加・18年度)	メキシコ	国営Canal22	07.02.01～ 10.01.31	メキシコTV放映向け番組提供。Canal22に『惑星・地球の素顔』『日本の世界文化遺産』『美の回廊』を提供。
32	インドネシアTV放映(追加・18年度)	インドネシア	国営TVRI	07.02.01～ 10.01.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『美しき日本 百の風景』『にっぽん野生動物記』『美の回廊』『アジア発見』を提供。
33	エチオピアTV放映(おしん2・18年度)	エチオピア	国営ETV	07.02.01～ 10.01.31	エチオピアTV放映向け『おしん』提供。国営ETVへ97話から297話までを提供。
34	語版改編	全世界区分困難	(財)放送番組国際交流センター	06.04.01～ 07.03.31	テレビ番組の国際版(英語版、スペイン語版)を(財)放送番組国際交流センターと共同制作する。

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 (2) フィルムライブラリー充実 (本部)

在外主催の日本映画上映会にて使用するため、在外のフィルム・ライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画などを所蔵する。

合計額 163,849,859円

	事業名	監督	制作年	期間	事業内容
1	リアリズムの宿	山下 敦弘	2004	06.04.01～ 07.03.31	山下敦弘監督作品『リアリズムの宿』の35mm英語字幕版プリントの購入
2	半落ち	佐々部 清	2004	06.04.30～ 07.03.31	劇映画『半落ち』（佐々部清監督）の英語字幕版35mmプリント購入
3	チルソクの夏	佐々部 清	2004	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『チルソクの夏』（佐々部清監督）の英語字幕版35mmプリント購入
4	透光の樹	根岸 吉太郎	2004	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『透光の樹』（根岸吉太郎監督）の英語字幕版35mmプリント購入
5	マインド・ゲーム	湯浅 正明	2004	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『マインド・ゲーム』（湯浅正明監督）の英語字幕版35mmプリント購入
6	深呼吸の必要	篠原 哲雄		06.04.30～ 07.03.31	劇映画『深呼吸の必要』（篠原哲雄監督）の英語字幕版35mmプリント購入
7	ガラスのうさぎ	四分一 節子	2005	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『ガラスのうさぎ』（四分一節子監督）の英語字幕版及びスペイン語字幕版35mmプリント購入
8	海女のリャンさん	原村 政樹	2004	06.04.01～ 07.03.31	映画『海女のリャンさん』（原村政樹監督）の英語版DV-CAM購入
9	いつか読書する日	緒方 明	2004	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『いつか読書する日』（緒方明監督）の英語字幕版35mmプリント購入
10	CURE	黒沢 清	1997	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『CURE』（黒沢清監督）の英語字幕版35mmプリント購入
11	カナリア	塩田 明彦	2005	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『カナリア』（塩田明彦監督）35mm英語字幕版購入
12	リンダ リンダ リンダ	山下 敦弘	2005	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『リンダ リンダ リンダ』の35mm英語字幕版プリントを購入
13	運命じゃない人	内田 けんじ	2004	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『運命じゃない人』（内田けんじ監督）の35mm英語字幕版購入
14	トニー滝谷	市川 準	2004	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『トニー滝谷』（市川準監督）の英語字幕版35mmプリント購入
15	空中庭園	豊田 利晃		06.04.01～ 07.03.31	劇映画『空中庭園』（豊田利晃監督）の35mm英語字幕版プリント購入。
16	山中常盤	羽田 澄子	2004	06.04.01～ 07.03.31	『山中常盤』（羽田澄子監督）の35mm英語字幕版プリント購入

	事業名	監督	制作年	期間	事業内容
17	早池峰の賦	羽田 澄子	1982	06.04.01～ 07.03.31	『早池峰の賦』(羽田澄子監督) 16mm英語字幕版プリント購入
18	パッチギ!	井筒 和幸	2004	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『パッチギ!』(井筒和幸監督)の英語字幕版35mmプリント購入
19	二人日和	野村 恵一	2004	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『二人日和』(野村恵一監督)の35mm英語字幕版プリント購入
20	ヌーヴェルヴァーグ	吉田 喜重 篠田 正浩 大島 渚		06.04.01～ 07.03.31	大島渚、篠田正浩、吉田喜重が松竹時代に監督したヌーヴェルヴァーグ8作品の英語字幕付35mmプリントを購入
21	鍵	市川 崑	1959	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『鍵』(市川崑監督)の英語字幕版35mmプリント購入
22	しとやかな獣	川島 雄三	1962	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『しとやかな獣』(川島雄三監督)の英語字幕版35mmプリント購入
23	地獄門	衣笠 貞之助	1953	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『地獄門』(衣笠貞之助監督)の英語字幕版35mmプリント購入
24	雁	豊田 四郎	1953	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『雁』(豊田四郎監督)の英語字幕版35mmプリント購入
25	源氏物語	吉村 公三郎	1951	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『源氏物語』(吉村公三郎監督)の英語字幕版35mmプリント購入
26	忍びの者	山本 薩夫	1962	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『忍びの者』(山本薩夫監督)の英語字幕版35mmプリント購入
27	続・忍びの者	山本 薩夫	1963	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『続・忍びの者』(監督)の英語字幕版35mmプリント購入
28	傷だらけの山河	山本 薩夫	1964	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『傷だらけの山河』(山本薩夫監督)の英語字幕版35mmプリント購入
29	白い巨塔	山本 薩夫	1966	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『白い巨塔』(山本薩夫監督)の英語字幕版35mmプリント購入
30	牡丹燈籠	山本 薩夫	1968	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『牡丹燈籠』(山本薩夫監督)の英語字幕版35mmプリント購入
31	金環蝕	山本 薩夫	1975	06.04.01～ 07.03.31	劇映画『金環蝕』(山本薩夫監督)の英語字幕版35mmプリント購入

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 (3) フィルムライブラリー充実 (海外)

在外主催の日本映画上映会にて使用するため、在外のフィルム・ライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画などを配布する。

合計額 182,488,508円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	東アジアFL (17年度)	タイ	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
2	西アジアFL (17年度)	インド	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
3	大洋州FL (17年度)	オーストラリア	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
4	アフリカFL (17年度)	ケニア	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
5	欧州FL (17年度)	英国	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
6	仏語FL (17年度)	フランス	06.04.01～ 07.03.31	フランス語版プリント購送
7	中近東FL (17年度)	エジプト	06.04.01～ 07.03.31	アラビア語版プリント購送
8	中南米FL (17年度)	アルゼンチン	06.04.01～ 07.03.31	スペイン語版プリント購送
9	ブラジルFL (17年度)	ブラジル	06.04.01～ 07.03.31	ポルトガル語版プリント購送
10	中国FL (17年度)	中国	06.04.01～ 07.03.31	中国語版プリント購送
11	露語FL (17年度)	ロシア	06.04.01～ 07.03.31	ロシア語版プリント購送
12	JFローマFL (17年度)	イタリア	06.04.01～ 07.03.31	イタリア語版プリント購送
13	JFケルンFL (17年度)	ドイツ	06.04.01～ 07.03.31	ドイツ語版プリント購送
14	JFジャカルタFL (17年度)	インドネシア	06.04.01～ 07.03.31	インドネシア語版プリント購送
15	JFバンコクFL (17年度)	タイ	06.04.01～ 07.03.31	タイ語版プリント購送
16	JFソウルFL (17年度)	韓国	06.04.01～ 07.03.31	韓国語版プリント購送

	事業名	対象国	期間	事業内容
17	東アジアFL	タイ	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
18	西アジアFL	インド	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
19	大洋州FL	オーストラリア	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
20	アフリカFL	ケニア	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
21	欧州FL	英国	06.04.01～ 07.03.31	英語版プリント購送
22	仏語FL	フランス	06.04.01～ 07.03.31	フランス語版プリント購送
23	中近東FL	エジプト	06.04.01～ 07.03.31	アラビア語版プリント購送
24	中南米FL	アルゼンチン	06.04.01～ 07.03.31	スペイン語版プリント購送
25	ブラジルFL	ブラジル	06.04.01～ 07.03.31	ポルトガル語版プリント購送
26	中国FL	中国	06.04.01～ 07.03.31	中国語版プリント購送
27	露語FL	ロシア	06.04.01～ 07.03.31	ロシア語版プリント購送
28	JFローマFL	イタリア	06.04.01～ 07.03.31	イタリア語版プリント購送
29	JFケルンFL	ドイツ	06.04.01～ 07.03.31	ドイツ語版プリント購送
30	JFジャカルタFL	インドネシア	06.04.01～ 07.03.31	インドネシア語版プリント購送
31	JFバンコクFL	タイ	06.04.01～ 07.03.31	タイ語版プリント購送
32	JFソウルFL	韓国	06.04.01～ 07.03.31	韓国語版プリント購送

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 (4)映画・テレビ番組制作協力

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画およびテレビ番組などに対して、制作費の一部を負担し協力する。

合計額 18,471,578円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	In the voices	フランス	ヴィラ九条山 (関西日仏交流会館)・関西日 仏学館	06.04.01～ 07.03.01	弁士・澤登翠氏の無声映画『滝の白糸』におけ る活弁を、映画館の観客(聴衆)も含めて映像 に収める。
2	Karakuri Info	オーストラリア	Outside Eye Productions	06.04.01～ 07.02.27	日本のからくり技巧に焦点をあて、それが日本 の現代技術にどのように影響を与えたかを描く ドキュメンタリー。
3	Resonance: The Odyssey of the Bells	米国	Rikshaw Films	06.04.01～ 07.02.14	戦中の金属回収命令により徴発された、日本各 地の寺の鐘の、所在をつきとめて元にあった寺 へ返還するという「Resonance運動」に関する ドキュメンタリー。
4	RIVERWEBS	米国	Freshwaters Illustrated	06.04.01～ 07.02.19	地球規模の河川生態学研究で最先端を歩んで いた京大生態学センター故中野繁助教授 の研究成果と人柄を紹介するドキュメンタ リー。
5	The Japanese Village	英国	STROM CREATION LTD	06.04.01～ 07.02.10	19世紀末にアメリカ大陸で、サーカス団を率 いた川村音吉の足跡を辿るドキュメンタリー。
6	Japanese Pop Sensation	スウェーデン	Walkietalkie AB	06.04.01～ 07.02.10	日本のポップミュージック産業を日本の女性 ファンとスウェーデンの作曲家を通して取り 上げる音楽ドキュメンタリー。
7	Four sacred scrolls	チェコ	AT, s.r.o.	06.04.01～ 06.12.22	『世界の昔話』シリーズの一環。日本の昔話『 四枚のお札』のアニメーション。
8	Enigma of Fuji's Silence	ロシア	Maris Liepa Charity Foundation	06.04.01～ 06.12.28	江戸時代の日本美術がフランスを中心とする 西洋美術に与えた影響に関するドキュメンタ リー。

3. 文化資料事業費 (5) 出版・翻訳協力 (特別)

日本において広く愛読されているにもかかわらず、海外において紹介される機会の少ない作家の作品を国際交流基金と出版社が共同して翻訳出版する。

合計額 6,327,715円

	事業名	対象国	制作・発行日	部数	事業内容
1	司馬遼太郎『韃靼疾風録』英語版	全世界区分困難	2007年3月15日	1000	日本では広く愛読されているにも関わらず、欧米では読まれる機会の少ない良質の日本文学を紹介することを目的に、司馬遼太郎の『韃靼疾風録』を英語に翻訳・出版。
2	アラビア語翻訳出版 (児童書)	全世界区分困難	2006年5月15日	4000	アラビア語圏において書籍を通じた日本理解を促進するため、児童書4冊 (『いっすんぼうし』、『ふしぎなたいこ』、『きんぎょがにげた』、『ともだち』) をアラビア語に翻訳の上、エジプトの出版社と共同出版し、アラビア語圏に配布。
3	アラビア語翻訳出版 (『途上国ニッポンの歩み』)	全世界区分困難			アラビア語圏における日本研究の基本図書を充実するため、『途上国ニッポンの歩み』(大野健一著、有斐閣) をアラビア語に翻訳し、エジプトの出版社と共同出版する。(準備)
4	アラビア語翻訳出版 (『明治』)	全世界区分困難			アラビア語圏における日本研究の基本図書を充実するため、『明治1 変革を導いた人間力』(NHK「明治」プロジェクト編著、NHK出版) をアラビア語に翻訳し、エジプトの出版社と共同出版する。(準備)

3. 文化資料事業費 (6) 出版・翻訳協力 (一般)

日本文化を海外に紹介するための人文、社会科学および芸術分野の日本語で書かれた優れた図書の外国語への翻訳・出版および外国語で書き下ろされた優れた図書を出版する。

合計額 27,900,646円

	書名	対象国	著編者/翻訳者	出版社
1	日本画壇における西洋画法の受容と展開 (翻訳)	韓国	姜 徳熙/ 小川 玲子	上智大学出版
2	日本文化の力 (出版)	韓国	尹 相仁	図書出版 東アジア
3	東京スタディーズ (翻訳)	韓国	吉見 俊哉 若林 幹夫/ 呉 錫哲	コミュニケーション・ブックス
4	東京スタディーズ (出版)	韓国	吉見 俊哉 若林 幹夫/ 呉 錫哲	コミュニケーション・ブックス
5	大正文化 1905~1927 (翻訳)	韓国	南 博/ 鄭 大成	ジェイ・アンド・シー

映像出版事業費

	書名	対象国	著編者/翻訳者	出版社
6	大正文化 1905~1927 (出版)	韓国	南 博／ 鄭 大成	ジェイ・アンド・シー
7	戦後日本外交史 (出版)	中国	五百旗頭 真／ 呉 万虹	世界知識出版
8	万葉集の世界 (出版)	中国	劉 雨珍	寧夏人民出版社
9	知らなきゃ恥ずかしい日本文化 (翻訳)	中国	白幡 洋三郎／ 葵 敦達	世紀出版グループ上海訳文出版社
10	知らなきゃ恥ずかしい日本文化 (出版)	中国	白幡 洋三郎／ 葵 敦達	世紀出版グループ上海訳文出版社
11	武士道 (翻訳・モンゴル語)	モンゴル	新渡戸 稲造／ Tumurbaatar Deleg	「ニッポン・ニュース」新聞社
12	武士道 (出版・モンゴル語)	モンゴル	新渡戸 稲造／ Tumurbaatar Deleg	「ニッポン・ニュース」新聞社
13	溝口健二の世界 (翻訳)	インド	佐藤 忠男／ Brij Mohan Tankha	Network for the Promotion of Asian Cinema
14	日本の散文詩 (出版)	オーストラリア	Yasuko Kureamonto	ワイルド ペオニー出版社
15	戦史叢書 南太平洋陸軍作戦 〈1〉 〈2〉 (出版)	オーストラリア	防衛庁防衛研究戦史室 ／ Steven Christopher Bullard	オーストラリア戦争記念会
16	Early and Medieval Japanese Literature : An Anthology to 1600 (出版)	米国	Haruo Shirane	コロンビア大学出版
17	フルメタル アパッチ (出版)	米国	巽 孝之	デューク大学出版
18	Radicals and Realists in Japanese Nonverbal Arts : The Avant-Garde Rejection of Modernism (出版)	米国	Thomas R.H. Havens	ハワイ大学出版
19	姿三四郎 (翻訳)	ブラジル	富田 常雄 林 慎太郎	トッパン・プレス印刷出版有限会社
20	JAPOPOP : 日本のポップカルチャーの世界 (出版)	ブラジル	Cristiane Akune Sato	NSP-Hakkosha Editora e Eventos Ltda
21	盆栽、芸術と自然 (出版)	ベネズエラ	Eusebio Chellini	Comercializadora Mediakontrol.C.A
22	海辺のカフカ (翻訳・デンマーク語)	デンマーク	村上 春樹／ Mette Holm	クリム出版社

	書名	対象国	著編者/翻訳者	出版社
23	日本 - 戦争のあと (出版)	フランス	Michael Anthony Lucken	フィリップ・ピキエ出版
24	種田山頭火 草木塔 (出版)	フランス	種田 山頭火/ Herve Collet	マウンダレン出版社
25	インフラストラクチャーの発展：日本の経験について (出版)	中国	Ji Sun	遼寧大學出版社
26	物語 日本国憲法第9条 (出版)	ドイツ	Asa Bettina Wuthenow 伊藤 成彦	アゲンダ出版社
27	小津安二郎の反映画 (翻訳)	イタリア	吉田 喜重 土肥 秀行	フランコ・チェザーティ出版
28	昔話と日本人の心 (翻訳)	イタリア	河合 隼雄/ Marco Montanari	モレッティヴィタリ出版社
29	海辺のカフカ (翻訳・カタロニア語)	スペイン	村上 春樹/ Albert Nolla	62出版グループ
30	野火 (翻訳)	スペイン	大岡 昇平/ Fernando Rodriguez-Izquierdo Y Gavala	小惑星の本
31	Japanese Popular Print (出版)	英国	Rebecca Margaret Salter	A&C Black Publishers Ltd
32	白河夜船 (出版)	クロアチア	吉本ばなな/ Jadranka Pintaric, Damjan Lalovic	Croatian Philological Association
33	源氏物語3 (出版)	チェコ	紫式部/ Karel Fiala	パセカ出版
34	一茶 俳句集 (出版)	チェコ	小林 一茶/ Anthony Liman	ダルマガーヤ出版
35	菊と刀/菊と刀再発見 (翻訳)	ハンガリー	Ruth Benedict/ Barbara Koronczi	オープンブック出版社
36	菊と刀/菊と刀再発見 (出版)	ハンガリー	Ruth Benedict/ Barbara Koronczi	オープンブック出版社
37	明治時代の日本 (出版)	ポーランド	森 鷗外/ Beata Kubia Ho-Chi	望
38	Labour Ethics and Philosophy of Heart. Ishida Baigan(1685-1744) in Japanese Intellectual Tradition (出版)	ロシア	Liubov Karelova	ロシア科学アカデミー出版社

映像出版事業費

	書名	対象国	著編者/翻訳者	出版社
39	御伽草子 (翻訳)	ロシア	不詳/ Maria Vladimirovna Toropigina	ヒベリオン出版社
40	御伽草子 (出版)	ロシア	不詳/ Maria Vladimirovna Toropigina	ヒベリオン出版社
41	現代日本の法 (出版)	セルビア・モンテネグロ	Radomir Djurovic	現代行政出版社
42	ダンス・ダンス・ダンス (翻訳)	スロバキア	村上 春樹/ Lucia Kruzlikova Preuss	スロヴァート出版
43	ダンス・ダンス・ダンス (出版)	スロバキア	村上 春樹/ Lucia Kruzlikova Preuss	スロヴァート出版
44	枕草子 (翻訳)	トルコ	清 少納言/ Tuncay Birkan	メティス出版
45	枕草子 (出版)	トルコ	清 少納言/ Tuncay Birkan	メティス出版
46	父と暮せば (翻訳)	エジプト	井上 ひさし/ Walid Ibrahim	ダール ミスル イルマフルーサ
47	父と暮せば (出版)	エジプト	井上 ひさし/ Walid Ibrahim	ダール ミスル イルマフルーサ
48	武士道 (翻訳・ベトナム語)	ベトナム	新渡戸 稲造/ Nguyen Hoanh Hai	人民公安出版社
49	武士道 (出版・ベトナム語)	ベトナム	新渡戸 稲造/ Nguyen Hoanh Hai	人民公安出版社
50	ル・コルビュジェと日本 (出版)	フランス	Gerard Monnier/ Erika Peschard-Erlich	ピカール出版社
51	万葉集 (翻訳)	チェコ	不詳/ Anthony Liman	プロディー出版
52	万葉集 (出版)	チェコ	不詳/ Anthony Liman	プロディー出版

3. 文化資料事業費 (7)国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。また、国内における国際図書展の海外からの出版社の参加を支援する。

合計額 20,959,231円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第14回東京国際図書展	アジア区分困難	東京	東京ビッグサイト	06.07.06～ 06.07.09	東京ビックサイトで開催される東京国際図書展にアジア各国から参加する出版社の参加経費について支援。
2	第12回ソウル国際図書展	韓国	ソウル	韓国総合展示場	06.06.02～ 06.06.08	(社) 出版国際文化交流会 (PACE) と共同で、ソウル国際図書展に参加。
3	第9回ドミニカ共和国国際図書展	ドミニカ共和国	サントドミンゴ	文化広場	06.04.24～ 06.05.07	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で、第9回ドミニカ共和国国際図書展に参加。
4	第20回グアダラハラ国際図書展	メキシコ	グアダラハラ	EXPOグアダラハラ	06.11.25～ 06.12.03	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で、第20回グアダラハラ国際図書展 (メキシコ) に参加。
5	第32回ブエノス・アイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	ブエノスアイレス市農業牧畜展示会場	06.04.20～ 06.05.08	(社) 出版文化国際交流会と共同で、第32回ブエノス・アイレス国際図書展に参加。詩人・白石かずこ氏を派遣し、三島由紀夫に関する講演会を実施。
6	第3回テッサロニキ国際図書展	ギリシャ	テッサロニキ	HELEXPO	06.05.25～ 06.05.28	(社) 出版文化国際交流会と共同で、第3回テッサロニキ国際図書展 (ギリシャ) に参加。
7	第58回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト市見本市会場	06.10.04～ 06.10.08	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で、第58回フランクフルト国際図書展に参加。
8	第51回ベオグラード国際図書展	セルビア・モンテネグロ	ベオグラード	ワールドトレードセンター	06.10.24～ 06.10.30	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で、第51回ベオグラード国際図書展 (セルビア・モンテネグロ) に参加。
9	第13回ブダペスト国際図書展	ハンガリー	ブダペスト	ブダペスト・コンベンション・センター	06.04.20～ 06.04.23	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共同で、第13回ブダペスト国際図書展 (ハンガリー) に参加。
10	ビリニュス国際図書展	リトアニア	ビリニュス	リトエクスポ展示会場	07.02.22～ 07.02.25	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共催で、バルティック・ブックフェア2007 (リトアニア) に参加。
11	第8回 non/fiction 国際図書展	ロシア	モスクワ	中央芸術家会館	06.11.29～ 06.12.03	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共催で、第8回 non/fiction 国際図書展 (ロシア) に参加。
12	第19回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン・フェアグラウンド	06.05.03～ 06.05.13	(社) 出版文化国際交流会 (PACE) と共催で、第19回テヘラン国際図書展 (イラン) に参加。

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
13	PRACTICAL GUIDE	全世界区分困難			06.04.01～ 07.03.31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要知識をまとめたガイドブックの出版。
14	日本の英文出版図書目録 2006	全世界区分困難			06.04.01～ 07.03.31	(社)出版文化国際交流会(PACE)が作成する英文日本関係書籍のカタログの費用を一部負担。

3. 文化資料事業費 (8)映像出版情報交流(文化資料)

日本の映像・出版関係情報の海外への発信および海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行なう。

合計額 10,055,810円

	事業名	制作・発行日	部数	期間	事業内容
1	JAPANESE BOOK NEWS 第49号～第51号	2006.06.01 2006.09.01 2006.12.1 2007.3.1	5,000 5,000 5,000 5,000	06.04.01～ 07.03.31	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を紹介する英文ニューズレターを季刊で発行。
2	JAPANESE BOOK NEWS 第52号 (発行準備)	2007.06.01	5,000	07.01.01～ 07.03.31	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
3	New Cinema from Japan	2006.10.01	8,000	06.09.01～ 07.03.31	日本映画の最新情報を掲載したカタログ「New Cinema from Japan」を(財)日本映像国際振興協会と共同で年2回発行する。